

2017～2018年  
国際ロータリー第 2550 地区  
太城敏之ガバナー公式訪問  
2017 年 9 月 27 日

クラブ会員のための  
**クラブ現況報告書**



**ロータリー：  
変化をもたらす**

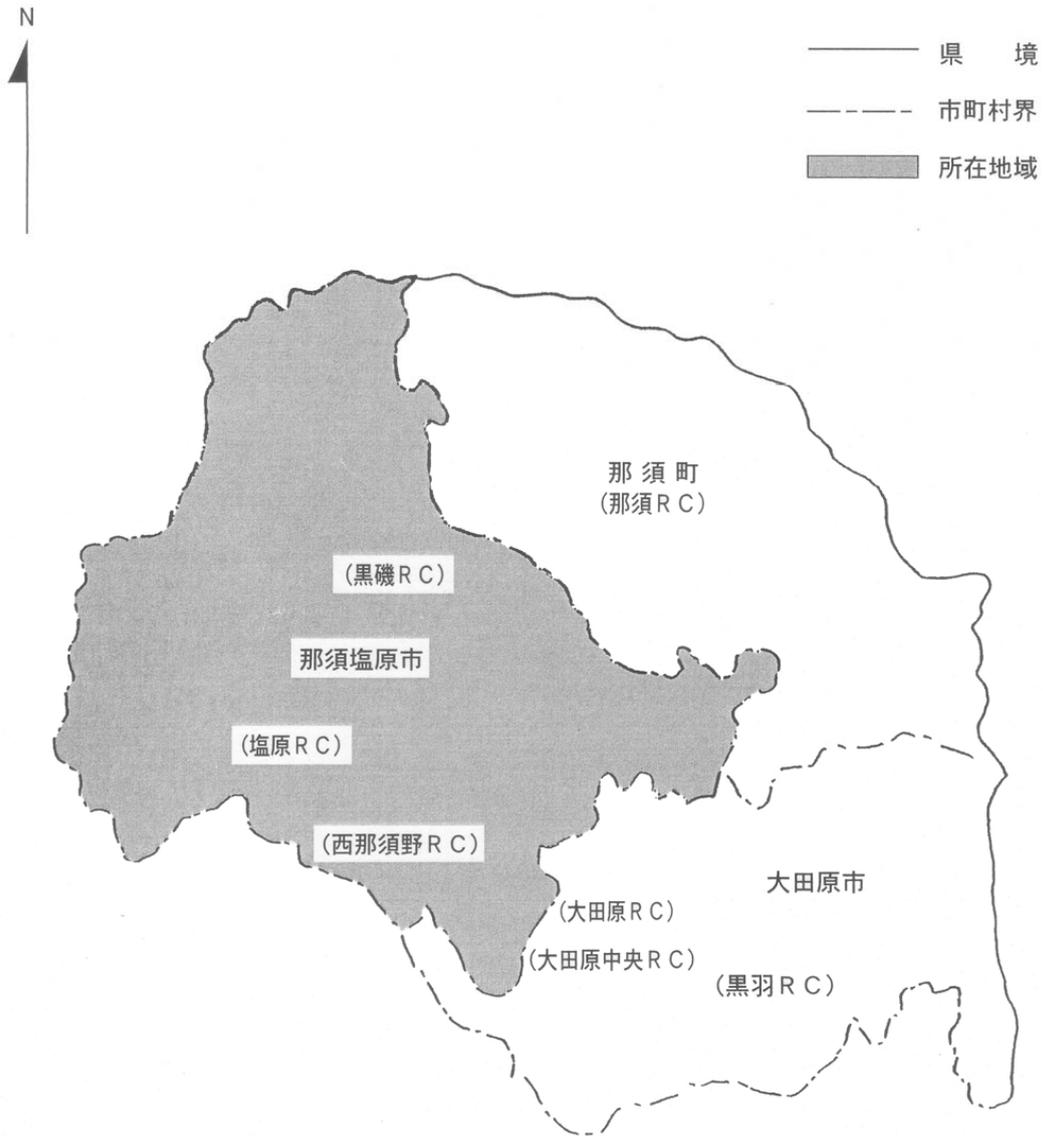
クラブ ID 番号 13853

 **黒磯ロータリークラブ** 

 会員氏名 

# 黒磯ロータリークラブ所在地域略図

(第1グループロータリークラブ所在地域略図)





## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを、育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 
- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
  - 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
  - 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、または事業及び社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること。
  - 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。
-

# 目 次

1. 国際ロータリー及びテーマ及び会長メッセージ-----	1
2. ガバナーメッセージ-----	3
3. 地区の目標-----	5
4. ガバナー補佐就任挨拶-----	7
5. クラブ会長の方針と計画-----	8
6. 歴代RI会長とRIテーマ-----	9
歴代ガバナー、歴代ガバナー補佐等	
7. 歴代会長、幹事及び会員数並びに年度毎出席率-----	12
8. 年度順歴代役員、理事、委員長名簿-----	14
9. 歴代地区役員、委員名簿-----	22
10. クラブ略歴-----	25
11. 会員-----	26
12. 会員在籍保有年数-----	27
13. 事務所-----	27
14. 取引銀行-----	27
15. 役員及び委員会編成・当クラブよりの地区委員-----	28
16. 会員名簿-----	29
17. 出席状況-----	35
2016-17 年月別出席率、出席者数	
年数別 100%出席者一覧表	
会員出席状況一覧表	
18. 決算及び予算-----	39
2017-18 年予算書／2016-17 年決算書／ロータリー財団／米山記念奨学会	
19. クラブ運営状況-----	51
20. 会員入会・退会・資格変更等-----	58
21. 会員増減の状況-----	59
22. 主な会合・集会(抜粋)-----	60
23. 本年度クラブ事業計画-----	61
24. 前年度クラブ実績報告-----	86
25. 対外的な事業報告-----	95
26. 黒磯ロータリークラブ定款及び細則-----	102
27. RI、地区、地方公共団体等よりの受賞、他の表彰等の記録-----	110
28. クラブ組織図-----	114
29. 2017-18 年度RID2550 地区組織図-----	115
30. クラブ定例報告カレンダー-----	116
31. 送金カレンダー-----	117

# 1. 国際ロータリーのテーマ及び 会長メッセージ

2017-18 年度会長 国際ロータリー会長

イアン・ライズリー

Sandringham ロータリークラブ所属

オーストラリア (ビクトリア州)

公認会計士。1976 年に自身が設立した Ian Riseley & Co. の社長。同社設立以前は、大手会計事務所や企業の監査および経営コンサルティング部門に勤務。



私立・公立学校の理事、サンドリンガム市諮問グループのメンバー、Beaumaris Sea Scouts Group の会長、Langi-Taan スキークラブの会長などを務めた経験があり、現在は多くの慈善団体で名誉監査人やアドバイザーを務めている。

東チモールでの活動を称えられてオーストラリア政府より「AusAID Peacebuilder Award」を受賞。オーストラリアの地域社会への貢献が認められてオーストラリア勲章を受勲。また、ロータリー財団からは「ポリオのない世界のための奉仕賞」の地域賞を受賞。

1978 年にロータリークラブ入会。RI 財務長、理事、数々の RI および財団委員会の委員長と委員などを歴任。

パストガバナーであるジュリエット夫人とともに、メジャードナーおよびロータリー財団遺贈友の会会員。お二人のお子さんと 4 人のお孫さんがおり、ムアルーダックにある自宅の 7 ヘクタールの敷地では、持続可能で有機的な生活哲学を実践している。



## ロータリー：変化をもたらす

数年前、知り合った人からある質問をされました：「ロータリーとは何ですか？」シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。どこから説明してよいか分からなかったのです。ロータリーとは何かを、私が知らなかったわけではありません。問題は、ロータリーがあまりに大きく、複雑すぎて、簡単に説明できないことでした。ロータリーとは、会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体であり、町ごと、地域ごと、そして全世界で活動する団体です。その会員は、地域社会のメンバー、事業人、職業人であり、現役で仕事をする人もいれば、定年退職した人もいます。そして、世界のほぼすべての国で活動しています。120万人の会員一人ひとりが、独自の目標と優先を掲げ、一味違った経験をしています。一人ひとりが、ロータリーを独自の解釈で理解しているのです。

私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義されます。すなわち、ロータリーが私たちに与えてくれる可能性、そして、その可能性を有意義かつ持続可能な奉仕によって実現する方法によって、定義されるのです。ロータリーには、112年の豊かな歴史があります。この間にロータリーは、徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら、ある意味で大きく変わりました。しかし、その根底にあるものは同じです。それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、ロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まった組織だということです。「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって。

組織として、私たちは、ロータリーとは何か、何をやるのかを世界に理解してもらうことが、いかに重要であるかを認識しています。同時に、各クラブがロータリー奉仕を独自に定義することが、かつてないほど重要であると自覚しています。ロータリアンである私たちは、これまでよりも柔軟に、クラブの例会、活動、発展の方法を決定でき、また、もっと多くの女性や多様な会員を迎え入れて、地域社会の特色をクラブに映し出すことに力を注いでいます。長期の計画、持続可能な奉仕、全レベルでのリーダーシップの継続性を重視することで、ロータリーが世界有数のボランティア組織であり続けるよう努力しています。

2017-18年度、「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい遊び場や学校をつくる、医療や衛生設備を改善する、紛争仲裁者や助産師を研修するなど、私たちはその活動が、人数が多かろうが少なかろうが、誰かの人生をより良くしているのだと知っています。ロータリー入会のきっかけが何であれ、私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を得ることができるからです。この充実感は、毎週、毎年「変化をもたらす」ロータリーの一員であることから湧き出てくるものなのです。

2017-18年度国際ロータリー会長  
イアンH.S. ライズリー

## 2. 2017～18年度ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2550地区

2017-18年度 ガバナー

太城 敏之 (宇都宮東RC)



### 「チャレンジ&イノベーション」

#### ～挑戦と変革で切り拓く、第2550地区の未来～

2017年1月16日（月）、アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴに全世界540地区のガバナーエレクトが参集し、開催されたロータリー国際協議会において、イアン H. S. ライズリーRC会長エレクト（オーストラリア、サンドリンガム・ロータリークラブ所属）がRCテーマを発表しました。

### 「ロータリー：変化をもたらす」

#### Rotary : Making a Difference

ライズリー会長は講演の中で、持続可能な奉仕というロータリーの目標を実現するためには「真の変化が必要である」と強調。ロータリーの奉仕活動が成長・存続し、ますます力をつけることで、地域社会に、国に、そして世界に「変化をもたらすことができる」と訴えました。

ライズリー会長が説くロータリーの哲学は、みなさんがご存じの「四つのテスト」にも端的に表現され、職業奉仕の理念の実行に役立つ最も重要なキーワードです。

#### 【四つのテスト】

1. 真実かどうか

ex. 顧客に対し、最良の品質・最良の技術を提供しているか？

2. みんなに公平か

ex. 従業員に対し、安全で快適な職場を提供しているか？

3. 好意と友情を深めるか

ex. 業界において公正かつ誠実であり、同業者とともに手を携え、職業倫理の高揚に努めているか？

#### 4. みんなのためになるかどうか

ex. 納入業者に対し、公正で友好的な関係を築いているか？

言行はこれに照らしてから行うべし

このテストは、シカゴのロータリアンであるハーバートJ. テーラー氏が、1932年の世界大恐慌のときに考えたもので、以後、商取引の公正さを測る尺度として多くのロータリアンに活用されてきました。

私自身、およそ27年前にロータリークラブの門を叩きましたが、入会後はこの「四つのテスト」を道しるべに、諸先輩方とともに「親睦」と「奉仕」に努めてきました。

「奉仕」を英語で表すと「サービス (service)」ですが、このserviceという言葉をはも解くと実にさまざまな意味がありました。例えば「social service」は「社会奉仕や社会福祉事業」、「public service」は「公共事業」、「be of service」は「役に立つ」人のために。

これらは「四つのテスト」にも通じるものであり、ロータリアンの原点である職業奉仕の視点とも合致します。その精神性は私自身の生き方にも大きな影響を与え、自社の経営にも活かしてきました。

以上の考え方を基本としつつ、ライズリー会長の「ロータリー：変化をもたらす」というRIテーマに対し、私は「イノベーション (変革)」というキーワードを導き出しました。

イノベーションとは細胞分裂のように核 (=本質) は変わらずとも変化し続けることであり、そこから第2550地区の次なる時代を切り拓くテーマとして「チャレンジ&イノベーション」を掲げました。魅力溢れる第2550地区となるべく「新しいことへの挑戦」を繰り返し、さらに磨きをかけ、10年後20年後の未来を見据えた「変革」を起こすための新テーマです。

私は代々商人の家系に生まれましたが、30歳代のころ、三菱総研の牧野 昇氏の講演会でこのイノベーションという言葉を目にします。企業の寿命は30年という話の中で氏は、「会社はイノベーションを繰り返さないと生き残れない、商売 (事業) の本質 (核) を変えずに技術革新で会社を成長させなければならない」と強調。深い感銘を受けた私はこの言葉を自らの信条とし、自社の社是にも「チャレンジ&イノベーション」を掲げています。

今日のロータリークラブも親睦・例会出席・職業奉仕等々、ロータリーの本質を変えずにさまざまなイノベーションを繰り返すことが、さらなる成長の源であると考えます。

2017-18年度の第2550地区ガバナーとしてロータリーの原点に立ち返り、今一度自分たちの足元を見直しながら、人類の奉仕に邁進していく所存です。皆様方のご指導・ご協力をお願い申し上げます。

### 3. 2017～18年度RID2550地区の方針と目標

#### 1. 「2020・2000作戦」で会員基盤の強化と安定を図る

来る2020年の東京オリンピックに向けた経済の好況を足かぎりに、会員を2000名まで増強することを目指します。この会員増強のための取り組みを「2020・2000作戦」と名付け、次期ガバナーとの連携を視野に、10年後を見据えた中長期的な視点で推し進めます。

##### 【主な取り組み例】

##### ①会員の純増

会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を目指します。同時に退会防止にも力を入れます。

##### ②40歳未満の会員の純増

若手会員の増強に力を入れ、クラブの若返りを図ります。会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を目指します。これらの取り組みに対して「青年会員増強アワード」を新設し、新会員の推薦者またはクラブに対し、その功労をたたえ「太城賞」を授与します。

##### ③女性会員の純増

女性会員の入会促進を図ります。会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を目指します。

④地区組織、会員組織委員会をこれまで以上に委員会活動を活発化させ、会員増強につなげます。

⑤既存クラブの強化、新クラブの結成に努めます。

#### 2. ロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）を推進

ロータリー・リーダーシップ研究会（The Rotary Leadership Institute）とは、会員がロータリー情報とリーダーシップを身に付けることにより一層のレベルアップを図るほか、クラブ活動のさらなる活性化を目指す学びの場です。

少人数（10～15人程度）でのディスカッション形式でロータリー情報について学び合い、コースはパートⅠ、パートⅡ、パートⅢの3つに分かれています。

#### 3. 第2550地区のIT化を促進

ロータリーの戦略計画の柱の一つである「公共イメージと認知度の向上」を目的にIT化を促進します。

具体的には、第2550地区が作成したホームページのフォームを元に、地区のサーバーを利用して、現在ホームページを持たないクラブのホームページの立ち上げを推進します。同時に「My ROTARY」の積極的な運用を促し、会員間の情報の共有を図ります。

#### 4. ロータリーの原点「互恵関係」の強化

1911年にアーサー・シェルドンが提唱した職業奉仕の理念「He profits most who serves best.」（最もよく奉仕する者、最も多く報いられる）は、現代でも通じる職業倫理です。

私たちはロータリアンの原点ともいえる職業奉仕を重視し、個々のロータリアンの強みや持ち味を生かしつつ、会員相互の互恵関係の強化を図るべきと考えます。

その理由は、私たちロータリアンは職業人だからです。四つのテストに表現されているように、最初に誠実な仕事をして利益の配分を図り、立派な職業人となってから社会（世の中）に奉仕するものと考えます。

#### 5. 青少年奉仕に注力する

2017年8月開催の「第6回 全国インターアクト研究会」の成功に向けて、第2550地区一丸となってサポートします。同時に、地区全体にローターアクトクラブの新設を促進し、活動基盤の強化を図ります。

#### 6. 2017-18年度R I会長賞を奨励

#### 7. ふるさと・栃木に木を植える

ライズリー会長は「ロータリークラブは世界に約120万人の会員がいます。1人1本の木を植えましょう」と話しました。日本には約9万人の会員がいて、第2550地区には1754名の会員がいます。我がふるさと・栃木に1人1本ずつ木を植えましょう。

#### 8. ロータリー財団の支援

1人あたり150ドルの支援をお願いします。

#### 9. ロータリー米山記念奨学会の支援

1人あたり18,000円の支援をお願いします。

#### 4. ガバナー補佐就任挨拶



2017-18年度  
国際ロータリー第2550地区  
第1グループガバナー補佐  
佐藤正一  
西那須野ロータリークラブ

この度RI 2550地区太城敏之ガバナーのもと、第1グループのガバナー補佐を拝命しました西那須野RCの佐藤正一です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

2017～2018年度、イアンH. S. ライズリーRI会長は「ロータリー:変化をもたらす」のもと、太城敏之ガバナーは「チャレンジ&イノベーション」～挑戦と変革で切り拓く、第2550地区の未来～、と地区目標をたてられました。

ロータリーには112年の豊かな歴史があります。2016年規定審議会でロータリーのあり方が大きく変化していくような規定の変更がありました。奉仕を通じて変化をもたらす諸活動を推進し、元気で活力あるクラブが大切である事が重要でございます。中長期的な視点で推し進める「2020. 2000作戦」は具体的な地区の方針と目標です。ガバナー補佐の役割はRI会長並びに太城敏之ガバナーと各クラブのパイプ役です。太城ガバナーの方針が波紋のごとく各クラブの皆様に伝わるよう一生懸命貢献させていただきます。

第一グループ 7 クラブの会長、幹事、会員皆様のご指導御協力をよろしくお願い申し上げます。

## 5. クラブ会長の方針と計画



2017～2018（第58代）  
黒磯ロータリークラブ  
会長 高木 茂

この度、黒磯ロータリークラブ第58代会長に就任することになりました。歴史と伝統あるクラブの会長を引き受けるにあたり重責をかんじており、私の能力で会長が務まるのかと心配しております。

今年度は会員増強のため、入会しやすいクラブの受け入れ体制、雰囲気づくりに努めて参りたいと思います。

RI会長イアン・ライズリー氏（オーストラリア）のメッセージとして、「私たちは、ロータリーとは何か、何をするのかを理解してもらうことが重要であり、各クラブが地域やクラブの実情に合わせて、柔軟にクラブの例会、活動、発展の方法を決定できる。」とっております。

太城ガバナー（宇都宮東RC）の第一のテーマは会員増強で、10年後を見据えて、40歳未満の会員、女性会員の純増数の達成目標を各クラブに与えております。

そこで今年度は、会員増強を重点目標にしたいと思います。

### 【本年度の計画】

- クラブの将来を見据えて、組織の充実のため会員増強  
純増5名を達成する。
- 私たちは職業人であり、会員間で仕事を通じて情報交換を密にして、社会に奉仕をする。
- 歴史と伝統あるクラブであっても、「井の中の蛙大海を知らず。」ではいけないので、他のクラブの例会にクラブとして、アテンダンスを計画したいと思います。
- 各継続支援事業の内容の見直す点はあるか、各委員会に検討してもらいたいと思います。
- ロータリー財団支援・米山記念奨学会支援は例年通り行いたいと思います。

## 6.【歴代RI会長・歴代ガバナー・歴代ガバナー補佐等】

### 6-1 歴代RIのテーマ

1960～61年度	あなたはロータリーです それを生かしましょう それを表現してください それを膨張させましょう	J.エド・マックロウリン
1961～62年度	行動せよ 行動に努めよ 理解に途を求めよ 指導力を高めよ	ジョセフ Aアビー
1962～63年度	内部に火を燃やせ 自身を発見せよ 力を伸ばせ 目的を表現せよ	ニッティン C.ラリハー
1963～64年度	宇宙時代におけるロータリーの進路 個人対個人 クラブ対クラブ 地区対地区	カール P.ミラー
1964～65年度	ロータリーに生きよう	チャールズ W.ベッテンギル
1965～66年度	行動 強化 継続性	C.P.H.ティーンストラ
1966～67年度	ロータリーでよりよい世界を	リチャード L.エバンス
1967～68年度	ロータリアンとして あなたの資格を効果的に	ルーサー H.ホッジス
1968～69年度	参加し敢行しよう	東ヶ崎 潔
1969～70年度	再検討し刷新しよう	ジェームス F.コンウェイ
1970～71年度	隔たりを取り除こう 人と人との間の 諸国間の 人とその生活環境	ウィリアム E.ウオーク Jr
1971～72年度	善意はまずあなたから	アンスト G.プライトホルツ
1972～73年度	もう一度見直して行動しよう	ロイ D.ビッグマン
1973～74年度	今こそ行動のとき	ウィリアム C.カーター
1974～75年度	ロータリー精神を振り起こせ	ウィリアム R.ロビンズ
1975～76年度	人間に威信を	エルケスト・インツバサイ・デ・メロ
1976～77年度	私はロータリー信奉する	ロバート A.マンチェスター2世
1977～78年度	全人類を結びつけるために奉仕せよ	W.ジャック・デービス
1978～79年度	手をさし伸べよう	クレム・レヌーフ
1979～80年度	奉仕の灯で道を照らそう	ジェームス L.ポーマーJr
1980～81年度	時間を捧げよう奉仕のために	ロルフ J.クラリッヒ
1981～82年度	ロータリーを通じて、世界理解と平和を	スタンレー E.マツキャプリー
1982～83年度	人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう	向笠 廣次
1983～84年度	みんなにロータリーを みんなに奉仕を	ウィリアム E.スケルトン
1984～85年度	見つけよう 奉仕の新生面	カルロス・カンセコ
1985～86年度	あなたが鍵です	エドワード F.カドマン
1986～87年度	ロータリーは希望をもたらす	マット・カパラス
1987～88年度	ロータリアン・奉仕に結束・平和に献身	チャールズ C.ケラー
1988～89年度	ロータリーに活力を— あなたの活力を	ロイス・アビー
1989～90年度	ロータリーを楽しもう	ヒュー M.アーチャー
1990～91年度	ロータリーを高めよ・・・ 思い尽くし熱意を尽くし	パウロ V.C.コスタ
1991～92年度	自分を越えた眼を	ラジェンドラ K.サブー
1992～93年度	まことの幸福は人助けから	クリフォード L.ダクターマン
1993～94年度	行動に信念を、信念は行動に	ロバート R.バース
1994～95年度	友達になろう	ビル・ハントレー
1995～96年度	真心の行動、慈愛の奉仕、平和に挺身	ハーバード G.ブラウン
1996～97年度	築け未来を 行動力と先見の眼で	ルイス ビセンテ ジアイ
1997～98年度	ロータリーの心を	グレン W.キンロス
1998～99年度	ロータリーの夢を追い続けよう	ジェームス L.レイシー
1999～00年度	ロータリー2000 活動は一堅実、信望、持続	カルロ・ラビッツァ
2000～01年度	意識を喚起し、進んで行動を	フランク J.デブリン
2001～02年度	人類が私たちの仕事	リチャード D.キング
2002～03年度	慈愛の種を播きましょう	ビチャイ・ラタクル
2003～04年度	手を貸そう	ジャナサン B.マジアベ
2004～05年度	ロータリーを祝おう	グレン E.エステス シニア
2005～06年度	超我の奉仕	カール・ヴァルヘルム・ステンハマー
2006～07年度	率先しよう	ウィリアム B.ボイル
2007～08年度	ロータリーは分かちあいの心	ウィルフリット J.ウィルキンソン
2008～09年度	夢をかたちに	李 東建
2009～10年度	ロータリーの未来はあなたの手の中に	ジョン・ケニー
2010～11年度	地域を育み 大陸をつなぐ	レイ・クリンギンスミス
2011～12年度	こころの中を見つめよう 博愛を広げるために	カルヤン・バナネルジー
2012～13年度	奉仕を通じて平和を	田中 作次
2013～14年度	ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を	ロン D.パートン
2014～15年度	ロータリーに輝きを	ゲイリー C.k. ホアン
2015～16年度	世界へのプレゼントになろう	K.R. ラビンドラン
2016～17年度	人類に奉仕するロータリー	ジョン F.ジャーム
2017～18年度	ロータリー：変化をもたらす	イアンH.S. ライズリー

## 6-2 歴代ガバナー・分区代理・ガバナー補佐一覧表

年 度	ガバナー	所属クラブ	分区代理	所属クラブ
1960～61	田 誠	東京	小井沼熊吉	栃木
1961～62	西村二郎	新潟	金谷正夫	宇都宮
1962～63	渡辺覚造	水戸	佐伯正之進	宇都宮
1963～64	小野康平	足利	大類正次郎	日光
1964～65	吉野五郎	高崎北	滝沢信二	宇都宮
1965～66	広井継之助	長岡	横倉良夫	宇都宮
1966～67	後藤武男	水戸	江部順治	宇都宮
1967～68	金谷正夫	宇都宮	高野 孝	宇都宮
1968～69	前原勝樹	桐生	斉藤五一	宇都宮東
1969～70	伊藤辰治	新潟	福田七右衛門	宇都宮
1970～71	岡崎藤麿	水戸	井上 太	大田原
1971～72	滝沢信二	宇都宮	栗原清一	烏山
1972～73	岩瀬圭一	土浦	辻由兵衛	宇都宮東
1973～74	小林英一	栃木	黒須光雄	氏家
1974～75	田中達次郎	日立	益子重雄	黒磯
1975～76	坂本守	宇都宮	鈴木基一	西那須野
1976～77	江幡広松	水戸西	関 三郎	烏山
1977～78	瓜生英二	足利	佐藤全宏	矢板
1978～79	湯原竹之助	土浦	堀江 護	大田原
1979～80	斎藤五一	宇都宮東	和気昌平	氏家
1980～81	中島鏡太郎	下館	室井 勇	黒磯
1981～82	大橋章一	佐野	鈴木和雄	黒羽
1982～83	衣笠秀夫	水戸	佐藤悦郎	西那須野
1983～84	鈴木基一	西那須野	荒井正恵	矢板
1984～85	斎藤 隆	日立	間庭 俊	大田原
1985～86	館野斐雄	宇都宮西	柴田文夫	黒磯
1986～87	小竹俊夫	土浦南	金子新一	那須
1987～88	板橋敏雄	足利東	蓮実 彊	黒羽
1988～89	平輪憲治	鹿島臨海	鈴木伊勢松	西那須野
1989～90	石原敬士	鹿沼	島崎友六郎	大田原
1990～91	宅間美治雄	下館	半田久一	黒磯
1991～92	辻由兵衛	宇都宮東	大高 章	那須
1992～93	村井敬爾	矢板	磯 良男	黒羽
1993～94	深澤豊吉	足利	伊藤俊三	西那須野
1994～95	片柳定夫	鹿沼東	吉岡精三	大田原
1995～96	山浦虔一	小山	山田一典	黒磯
1996～97	宮崎 柏	宇都宮	鈴木栄三郎	黒羽
1997～98	吉澤兵左	葛生	久我光三郎	那須
1998～99	黒須 靖	宇都宮西	関谷直人	西那須野

年 度	ガバナー	所属クラブ	ガバナー補佐	所属クラブ
1999～00	岡田昭郎	真岡	田代彰彦	大田原
2000～01	半田久一	黒磯	吉成慶司	黒羽
2001～02	田村春夫	栃木	赤松 龍	那須
2002～03	亀和田辰男	宇都宮北	大森貞男	黒磯
2003～04	佐野正行	佐野	郡司昌佳	西那須野
2004～05	村上 肇	宇都宮西	橋本 洋	大田原
2005～06	大竹義夫	足利東	石橋一男	那須
2006～07	落合雅雄	栃木西	相馬征志	黒磯
2007～08	近藤隆亮	宇都宮	加藤利勝	黒羽
2008～09	羽石光臣	宇都宮東	塩川美好	西那須野
2009～10	森 玄房	宇都宮西	奈良靖久	大田原
2010～11	瀬下龍夫	壬生	小野田 裕	大田原中央
2011～12	比企達男	宇都宮陽東	月江寛智	黒磯
2012～13	鈴木 宏	宇都宮北	吉成慶司	黒羽
2013～14	飯村慎一	宇都宮90	高橋智純	西那須野
2014～15	長嶋一郎	大田原	森本敬三	大田原中央
2015～16	中谷研一	足利東	蜂巣貞美	大田原
2016～17	栃木秀麿	足利わたらせ	高木慶一	黒磯
2017～18	太城敏之	宇都宮東	佐藤正一	西那須野

## 7. 歴代会長・幹事及び会員数並びに毎年度出席率

(会員数は期末現在)

年 度	会 長	幹 事	会員数	年間平均出席率
1960～61	植竹虎太	秋田三子	24 名	78.16 %
1961～62	植竹虎太	秋田三子	24	78.16
1962～63	辻 周 夫	斎藤重弘	34	88.27
1963～64	秋田三子	金澤勘一郎	32	87.02
1964～65	益子重雄	鈴木義邦	33	87.87
1965～66	鶴沢三郎 益子重雄	佐治俊二	33	87.62
1966～67	金澤勘一郎	大野義男	35	85.29
1967～68	室 井 勇	矢 口 晃	39	86.74
1968～69	小宮莊次郎	平山正男	40	86.62
1969～70	田崎太郎	柴田文夫	40	86.34
1970～71	福 島 正	平 山 功	40	86.65
1971～72	大野義男	山田一典	43	86.62
1972～73	鈴木義邦	後藤栄次	46	94.64
1973～74	平山正男	日下得生	53	93.02
1974～75	佐治俊二	宗形喜久男	54	91.82
1975～76	柴田文夫	佐治欽一	60	86.53
1976～77	矢 口 晃	津久井小一	61	90.27
1977～78	金澤知正	半田久一	61	92.41
1978～79	津久井小一	猪熊幸夫	60	98.74
1979～80	宗形喜久男	薄葉久仁 菊地三男	54	90.47
1980～81	後藤栄次	高根澤憲治	55	99.70
1981～82	山田一典	石川秀一	52	97.54
1982～83	半田久一	沖 崎 均	53	100.00
1983～84	佐川欽一	山口守夫	59	99.47
1984～85	菊地三男	福田逸男	53	97.48
1985～86	高根澤憲治	須藤舜生	59	99.22
1986～87	石川秀一	相馬征志	56	91.99
1987～88	薄葉久仁	深 谷 穆	59	92.25
1988～89	天野賢一	大森貞男	61	90.16
1989～90	福田逸男	田村吉興	58	90.96
1990～91	瀧 田 仁	黒澤洋一	56	91.15
1991～92	須藤舜生	佐治鐵造	61	94.17
1992～93	相馬征志	金澤俊之	58	93.88
1993～94	野崎兼太郎	田村秀興	61	97.97
1994～95	大森貞男	菊地裕章	66	99.47
1995～96	大島銀吾	鈴木久雄	69	98.74
1996～97	深 谷 穆	佐 藤 博	69	95.22
1997～98	田村吉興	月江寛智	64	97.41
1998～99	黒澤洋一	金澤正邦	67	99.63
1999～00	佐治鐵造	小山博道	69	98.65
2000～01	月井幸雄	田 中 徹	69	99.14
2001～02	佐 藤 博	時 庭 稔	61	96.44
2002～03	月江寛智	鳥居輝一	56	94.30
2003～04	齋藤武久	齋藤清孝	51	98.50

年 度	会 長	幹 事	会 員 数	年間平均出席率
2004～05	福島泰雄	秋間 忍	48 名	96.10 %
2005～06	金澤正邦	磯 勝彦	44	98.58
2006～07	鈴木久雄	和気勝利	44	95.53
2007～08	鳥居輝一	平山 博	45	95.53
2008～09	田中 徹	澤田吉夫	45	93.90
2009～10	時庭 稔	石川祐一	45	93.39
2010～11	高木慶一	村山 茂	40	93.42
2011～12	檜山達郎	高木 茂	42	91.91
2012～13	秋間 忍	吉光寺政雄	42	88.63
2013～14	平山 博	石山桂子	39	94.12
2014～15	澤田吉夫	瀬尾紀夫	39	93.79
2015～16	和気勝利	秋葉秀樹	41	93.12
2016～17	村山 茂	植竹一裕	37	96.75
2017～18	高木 茂	稲垣政一	37	

8. 年度順歴代役員・理事・委員長名簿

※会長 ☆幹事 ◎副会長(クラブ運営管理兼任)

氏名 生年月	福田 逸男 昭和 14 年 12 月			相馬 征志 昭和 12 年 10 月			佐藤 博 昭和 22 年 9 月			大森 貞男 昭和 13 年 9 月			黒澤 洋一 昭和 18 年 11 月			年号 7 月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長		委員
6	1965-66																40
7	1966-67																41
8	1967-68																42
9	1968-69																43
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77			SAA													51
18	1977-78			プログラム													52
19	1978-79			会報													53
20	1979-80			SAA			職業										54
21	1980-81	○	職業			会報											55
22	1981-82			プログラム	○	SAA			SAA								56
23	1982-83		親睦				青少年		会報			SAA					57
24	1983-84		青少年		○	国際			親睦		会報	史料					58
25	1984-85	☆	幹事				SAA/青少年		出席	○		増強				会報	59
26	1985-86			選考クラブ/米山		副幹	広報		社会		国際					親睦/青少年	60
27	1986-87		財団		☆	幹事			社会		出席		○	職業			61
28	1987-88		青少年				増強/国際		SAA	☆	副幹	SAA		プログラム			62
29	1988-89	●	会長イレカ	世界		親睦		○	社会		幹事			出席			63
30	1989-90	※	会長		◎	副会長			広報	○		職業		副幹	分類/青少年	平成元	
31	1990-91	○	直前会長	史料		世界	情報			分類/環境		財団		☆	幹事		2
32	1991-92		世界		●	財団/会長エレクト	職業	○	職業			ボランティア	親睦/プログラム			分類	3
33	1992-93	○	会計		※	会長			親睦	●		青少年		分類	クラブ		4
34	1993-94	○	SAA	I M	○	直前会長	史料	○	国際	※	会長イレカ	I M	○	職業			5
35	1994-95			分類			米山		出席	○	直前会長	史料	○	社会			6
36	1995-96		財団	分類	○	SAA				副幹/雑誌	直前会長	史料/青少年	◎	副会長			7
37	1996-97		青少年				青少年	☆	幹事		○		出席			クラブ/情報	8
38	1997-98		青少年				国際/カウンセラー			ポリオ		SAA		●	会長イレカ		9
39	1998-99		選考	米山/カウンセラー		雑誌		◎	副会長			増強	カウンセラー	※	会長		10
40	99-2000			増強			広報			史料			分類	○	直前会長	史料	11
41	2000-01			米山/会報			新世代/地区副幹事/地区委員長	●	会長イレカ				分類/米山			広報	12
42	2001-02		スマイル			雑誌	情報	※	会長			分類	出席			社会	13
43	2002-03		財団			米山	情報	○	直前会長	史料	ガバナ補佐	情報			SAA/増強		14
44	2003-04		スマイル	情報	○	会計		○	SAA				情報		増強		15
45	2004-05			情報/雑誌	○	会計	国際			情報/雑誌	情報/雑誌	社会/会報			選考		16
46	2005-06			情報/雑誌			家族/新世代			増強/職分情報/雑誌	○		プログラム		地区財団/研究グループ	SAA	17
47	2006-07		米山			ガバナ補佐	増強/退会	○	奉仕/プロジェクト	地区委員/WCS		SAA		地区財団/研究グループ	スマイル/プログラム		18
48	2007-08		出席				国際			出席/職業		スマイル	社会		地区財団/研究グループ	R 財団/ポリオ	19
49	2008-09			親睦/新世代			財団/新世代	○	財団				情報/国際			米山/会員増強	20
50	2009-10			選考/職分		選考/職分		○	会計	国際	米山/カウンセラー	米山		雑誌	国際		21
51	2010-11			社会/親睦			国際/米山カウンセラー	○	会計	親睦		広報IT		プログラム	職業		22
52	2011-12		雑誌	出席		選考/職分	国際	○	会計/IM				広報IT/社会		出席	職業	23
53	2012-13			副 SAA/出席			選考/職分/職業			幹事		広報IT	職業			新世代	24
54	2013-14		情報	出席			プログラム/社会		監事	増強	スマイル	親睦		米山	親睦		25
55	2014-15		選考/職分	親睦		雑誌	国際	○	職業	監事		情報	財団		監事	職業/情報	26
56	2015-16			社会/スマイル		スマイル	親睦		選考/職分	監事		副 SAA/雑誌			監事	増強/出席	27
57	2016-17		情報	米山			国際/出席			米山/親睦			雑誌/出席		雑誌	選考	28
58	2017-18		会員増強	スマイル		雑誌	社会奉仕		プログラム	財団		情報	職業奉仕			監事/職業奉仕	29

氏名 生年月	月江 寛智 昭和 16 年 3 月			鈴木 久雄 昭和 22 年 12 月			時庭 稔 昭和 26 年 9 月			秋間 忍 昭和 21 年 3 月			高木 慶一 昭和 21 年 11 月			年号 7 月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長		委員
6	1965-66																40
7	1966-67																41
8	1967-68																42
9	1968-69																43
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85															SAA	59
26	1985-86															会報	60
27	1986-87															SAA	61
28	1987-88															出席/青少年	62
29	1988-89															SAA	63
30	1989-90															青少年	63
31	1990-91															親睦	平成元
32	1991-92															社会	2
33	1992-93															職業	3
34	1993-94															親睦	4
35	1994-95															国際	5
36	1995-96															雑誌	6
37	1996-97															出席	7
38	1997-98															広報/青少年	8
39	1998-99															出席	9
40	1999-2000															財団	10
41	2000-01															会報	11
42	2001-02															社会	12
43	2002-03															選考	13
44	2003-04															社会	14
45	2004-05															会報	15
46	2005-06															財団	16
47	2006-07															親睦	17
48	2007-08															国際	18
49	2008-09															広報/IT	19
50	2009-10															米山	20
51	2010-11															○ 奉仕/プロジェクト	21
52	2011-12															選考/職分	22
53	2012-13															選考/職分	23
54	2013-14															選考/職分	24
55	2014-15															選考/職分	25
56	2015-16															選考/職分	26
57	2016-17															選考/職分	27
58	2017-18															選考/職分	28
59	2018-19															選考/職分	29

氏名 生年月	鳥居 輝一 昭和17年5月			田中 徹 昭和25年3月			荒井 昌一 昭和18年8月			高木 茂 昭和27年12月			平山 博 昭和23年9月			年号 7月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長		委員
6	1965-66																昭和40
7	1966-67																41
8	1967-68																42
9	1968-69																43
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85																59
26	1985-86																60
27	1986-87																61
28	1987-88																62
29	1988-89																63
30	1989-90																平成元
31	1990-91																2
32	1991-92			SAA													3
33	1992-93			SAA													4
34	1993-94			出席			親睦										5
35	1994-95		会報				会報			出席			親睦			出席	6
36	1995-96			広報			社会			SAA			出席			親睦	7
37	1996-97		米山			広報				会報			会報			会報	8
38	1997-98	○	職業				副幹事/青少年			親睦			SAA			SAA	9
39	1998-99			親睦/SAA		会報				副幹事		親睦			米山	親睦	10
40	99-2000		分類			出席			プログラム			雑誌				出席	11
41	2000-01		分類	国際	☆	幹事			米山				雑誌			国際	12
42	2001-02			副監事/分類			史料	○	職業			新世代		○	社会		13
43	2002-03	☆	幹事				HP/財団		新世代			出席				副幹事/親睦	14
44	2003-04			広報/HP	○	国際				国際/雑誌			SAA			新世代	15
45	2004-05		広報/HP	会報	○	社会				出席	○	国際	スマイル			スマイル	16
46	2005-06	◎	副会長					○	SAA			会報			プログラム	出席	17
47	2006-07	●	会長エレクト	会報		新世代			プログラム			出席		○	財団/米山	増強/退会	18
48	2007-08	※	会長		◎	副会長	運営/管理	○	国際			プログラム	副幹事/SAA	☆	幹事		19
49	2008-09	○	直前会長	史料/会報	※	会長				国際/新世代	○	新世代				史料	20
50	2009-10	○	SAA	会報	○	直前会長	史料/会報			社会/親睦			増強/米山	○	国際	新世代	21
51	2010-11		雑誌	会報	○	R財団	会報			副幹事/副SAA/R財団	○	社会	選考/分類		親睦	新世代	22
52	2011-12	○	R財団/地区委員	新世代	○	社会	プログラム			親睦/出席	☆	幹事		◎	副会長/クラブ奉仕		23
53	2012-13	○	国際	会報	○	会計			選考/職業	副SAA			史料	●	会長エレクト		24
54	2013-14	○	SAA	米山	○	会計	会報	○	社会	情報	○	職業	副SAA	※	会長		25
55	2014-15		スマイル	米山	○	会計	会報	○	財団	スマイル			スマイル/国際	○	直前会長	史料	26
56	2015-16	○	会計		○	SAA				職業/プログラム	○	副会長		○	職業		27
57	2016-17	○	会計	会報			副SAA/監事/広報	◎	副会長		●	会長エレクト			増強	国際	28
58	2017-18	○	会計	会報		会報		●	会長エレクト		※	会長		○	国際	増強	29

氏名 生年月	瀬尾 紀夫 昭和 24 年 9 月			澤田 吉夫 昭和 22 年 7 月			石山 桂子 昭和 27 年 2 月			和気 勝利 昭和 32 年 3 月			檜山 達郎 昭和 9 年 5 月			年号 7月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長		委員
6	1965-66																40
7	1966-67																41
8	1967-68																42
9	1968-69																43
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85																59
26	1985-86																60
27	1986-87																61
28	1987-88																62
29	1988-89																63
30	1989-90																平成元
31	1990-91																2
32	1991-92																3
33	1992-93																4
34	1993-94																5
35	1994-95																6
36	1995-96																7
37	1996-97			職業													8
38	1997-98			SAA													9
39	1998-99			会報			出席			職業/国際			出席				10
40	99-2000		米山	親睦			SAA/親睦			プログラム/社会			出席/親睦				11
41	2000-01		出席				会報			会報			会報				12
42	2001-02	○	SAA				親睦			出席/会報			SAA/新世代				13
43	2002-03	○	社会			プログラム				会報		会報				SAA	14
44	2003-04		新世代		○	社会				SAA/史料		出席				出席	15
45	2004-05			家族/国際	○	職業				SAA/国際		親睦				親睦/職業	16
46	2005-06		家族			出席	増強/職分				○	社会	地区青少年交換			R財団/ポリオ	17
47	2006-07			SAA		会報				職業/SAA	☆	幹事	地区青少年交換			米山/職業	18
48	2007-08			情報/雑誌	○	財団/米山	会報			広報IT/増強退会		地区/青少年交換	親睦/家族 会員増強退会防止 新世代	○	職業		19
49	2008-09		雑誌	史料	☆	幹事				出席/親睦		広報	会報	○	SAA		20
50	2009-10		プログラム	新世代			史料			職業/国際	○	職業	新世代	◎	副会長		21
51	2010-11	○	職業	情報		米山	増強			出席/親睦	○	国際	広報/IT	●	会長エレクト		22
52	2011-12		スマイル	社会	○	国際	スマイル			親睦/スマイル	○	新世代	親睦	※	会長		23
53	2012-13		出席	会員増強	◎	副会長			会員増強	出席	○	財団	親睦	○	直前会長	史料	24
54	2013-14		親睦	副SAA	●	会長エレクト		☆	幹事		◎	副会長/クラブ奉仕			増強	職業	25
55	2014-15	☆	幹事		※	会長				史料	●	会長エレクト			増強/雑誌		26
56	2015-16			史料	○	直前会長	史料	○	青少年	副幹事/雑誌	※	会長			米山		27
57	2016-17	○	スマイル	出席	○	青少年		○	SAA	青少年	○	直前会長	史料			増強/プログラム	28
58	2017-18			職業/米山			親睦		スマイル	親睦/増強	○	SAA			選考/職分	会員増強	29

氏名 生年月	鈴木 隆子 昭和30年12月			秋葉 秀樹 昭和49年10月			吉光寺 政雄 昭和53年12月			深町 彰 昭和18年12月			村山 茂 昭和29年2月			年号 7月
	年度	理 委員長	委員	理 委員長	委員	理 委員長	委員	理 委員長	委員	理 委員長	委員	理 委員長	委員	昭和		
6	1965-66													40		
7	1966-67													41		
8	1967-68													42		
9	1968-69													43		
10	1969-70													44		
11	1970-71													45		
12	1971-72													46		
13	1972-73													47		
14	1973-74													48		
15	1974-75													49		
16	1975-76													50		
17	1976-77													51		
18	1977-78													52		
19	1978-79													53		
20	1979-80													54		
21	1980-81													55		
22	1981-82													56		
23	1982-83													57		
24	1983-84													58		
25	1984-85													59		
26	1985-86													60		
27	1986-87													61		
28	1987-88													62		
29	1988-89													63		
30	1989-90													平成元		
31	1990-91													2		
32	1991-92													3		
33	1992-93													4		
34	1993-94													5		
35	1994-95													6		
36	1995-96													7		
37	1996-97													8		
38	1997-98													9		
39	1998-99													10		
40	99-2000													11		
41	2000-01													12		
42	2001-02													13		
43	2002-03													14		
44	2003-04			SAA										15		
45	2004-05			プログラム/家族										16		
46	2005-06			出席		出席		国際						17		
47	2006-07		広報			親睦/社会		出席/国際						18		
48	2007-08			新世代	○	新世代	スマイル		会報/社会		新世代		プログラム	19		
49	2008-09			職業/米山		SAA/社会		プログラム		職業/米山		出席	会報	20		
50	2009-10			副SAA		広報/IT	会員増強	○	新世代	職業		副SAA	会員増強	会報	21	
51	2010-11		情報	職業		会報/親睦	会報/親睦	○	新世代	社会	情報	職業	☆	幹事	22	
52	2011-12			国際/情報		会報	副幹事		プログラム	増強/SAA		国際/情報		史料/会報	23	
53	2012-13	○	新世代		○	職業	会報	☆	幹事		雑誌	国際奉仕	○	社会奉仕	財団	24
54	2013-14		プログラム	新世代		出席	広報IT			史料		職業/スマイル	○	財団	会報	25
55	2014-15	○	SAA	副幹事	○	青少年	社会			会報/親睦		広報/増強	◎	副会長		26
56	2015-16			スマイル/国際/財団	☆	幹事				青少年/職業		選考/職分米山/増強	●	会長エレクト		27
57	2016-17			職業/選考			史料/広報		親睦	プログラム		雑誌国際	※	会長		28
58	2017-18	○	社会奉仕	増強			広報/SAA	◎	副会長			雑誌/選考	○	直前会長/史料	副幹事/スマイル	29

※会長 ☆幹事 ◎副会長(クラブ運営管理兼任) ●会長エレクト○理事

氏名 生年月	室井 次男 昭和 18 年 6 月			植竹 一裕 昭和 33 年 7 月			津久井誠二 昭和 43 年 4 月			小野 安正 昭和 22 年 8 月			荒牧 明二 昭和 27 年 12 月			年号 7月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	昭和									
6	1965-66																40
7	1966-67																41
8	1967-68																42
9	1968-69																43
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85																59
26	1985-86																60
27	1986-87																61
28	1987-88																62
29	1988-89																63
30	1989-90																平成元
31	1990-91																2
32	1991-92																3
33	1992-93																4
34	1993-94																5
35	1994-95																6
36	1995-96																7
37	1996-97																8
38	1997-98																9
39	1998-99																10
40	99-2000																11
41	2000-01																12
42	2001-02																13
43	2002-03																14
44	2003-04																15
45	2004-05																16
46	2005-06																17
47	2006-07																18
48	2007-08																19
49	2008-09																20
50	2009-10																21
51	2010-11																22
52	2011-12																23
53	2012-13																24
54	2013-14																25
55	2014-15																26
56	2015-16																27
57	2016-17																28
58	2017-18																29

氏名 生年月	稲垣政一 昭和29年5月			豊田哲司 昭和40年13月			大島三千三 昭和34年4月			安藤譲治 昭和38年4月			戸野俊介 昭和57年13月			年号 7月		
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	昭和	
6	1965-66																40	
7	1966-67																41	
8	1967-68																42	
9	1968-69																43	
10	1969-70																44	
11	1970-71																45	
12	1971-72																46	
13	1972-73																47	
14	1973-74																48	
15	1974-75																49	
16	1975-76																50	
17	1976-77																51	
18	1977-78																52	
19	1978-79																53	
20	1979-80																54	
21	1980-81																55	
22	1981-82																56	
23	1982-83																57	
24	1983-84																58	
25	1984-85																59	
26	1985-86																60	
27	1986-87																61	
28	1987-88																62	
29	1988-89																63	
30	1989-90																平成元	
31	1990-91																2	
32	1991-92																3	
33	1992-93																4	
34	1993-94																5	
35	1994-95																6	
36	1995-96																7	
37	1996-97																8	
38	1997-98																9	
39	1998-99																10	
40	99-2000																11	
41	2000-01																12	
42	2001-02																13	
43	2002-03																14	
44	2003-04																15	
45	2004-05																16	
46	2005-06																17	
47	2006-07																18	
48	2007-08																19	
49	2008-09																20	
50	2009-10																21	
51	2010-11																22	
52	2011-12																23	
53	2012-13																24	
54	2013-14			出席			親睦				出席						25	
55	2014-15			出席/雑誌			出席/親睦				出席/雑誌						26	
56	2015-16		広報	R財団/青少年			副SAA/親睦				副SAA/社会		スマイル			出席/社会	27	
57	2016-17		会報	広報			副SAA/親睦	○	国際	親睦/R財団			副SAA/青少年 会報			親睦/社会	28	
58	2017-18	☆	幹事				親睦/出席				出席/国際		親睦		○	職業	社会/R財団	29

氏名 生年月	藤崎善隆 昭和 51 年 5 月			薄 孝明 昭和 45 年 12 月												年号 7月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	昭和
6	1965-66																40
7	1966-67																41
8	1967-68																42
9	1968-69																43
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85																59
26	1985-86																60
27	1986-87																61
28	1987-88																62
29	1988-89																63
30	1989-90																平成元
31	1990-91																2
32	1991-92																3
33	1992-93																4
34	1993-94																5
35	1994-95																6
36	1995-96																7
37	1996-97																8
38	1997-98																9
39	1998-99																10
40	99-2000																11
41	2000-01																12
42	2001-02																13
43	2002-03																14
44	2003-04																15
45	2004-05																16
46	2005-06																17
47	2006-07																18
48	2007-08																19
49	2008-09																20
50	2009-10																21
51	2010-11																22
52	2011-12																23
53	2012-13																24
54	2013-14																25
55	2014-15																26
56	2015-16																27
57	2016-17															出席/会員 選考	28
58	2017-18															会報/SAA/増強	29

# 9. 歴代地区役員・委員指名名簿

No.1

年 度	役職・委員会名	氏 名	ガバナー
1972～73 年度	国際親睦	益 子 重 雄	岩瀬 圭一
1974～75 年度	ガバナー分区代理	益 子 重 雄	田中達次郎
1975～76 年度	国際親睦	室 井 勇	坂本 守
1976～77 年度	社会奉仕	田 崎 太 郎	江幡 広松
1977～78 年度	研究グループ交換	矢 口 晃	瓜生 英二
1978～80 年度	財団推進	平 山 正 男	湯原竹之助、齋藤五一
1980～82 年度	会員増強	宗 形 喜 久 男	中島鏡太郎、大橋章一
1981～82 年度	ガバナー分区代理	室 井 勇	大橋 章一
1982～83 年度	ロータリー情報	宗 形 喜 久 男	衣笠 秀夫
1984～85 年度	ローターアクト委員	後 藤 栄 次	斎藤 隆
1985～86 年度	ガバナー分区代理	柴 田 文 夫	舘野 斐雄
1986～87 年度	財団学友委員長	半 田 久 一	小竹 俊夫
1987～88 年度	財団学友委員	半 田 久 一	板橋 敏雄
1991～91 年度	ガバナー分区代理	半 田 久 一	宅間 美治雄
1990～91 年度	ローターアクト	高 根 澤 憲 治	宅間 美治雄
1991～92 年度	ローターアクト	山 田 一 典	辻 由兵衛
1992～93 年度	青少年奉仕	天 野 賢 一	村井 敬爾
1994～95 年度	ローターアクト	薄 葉 久 仁	片柳 定夫
1995～96 年度	ガバナー分区代理	山 田 一 典	山浦 虔一
1995～96 年度	世界社会奉仕	金 澤 正 邦	山浦 虔一
1996～98 年度	ローターアクト	福 田 逸 男	宮崎 柏、吉沢兵左
1996～99 年度	世界社会奉仕委員長	金 澤 正 邦	宮崎 柏、吉沢兵左
1996～99 年度	世界社会奉仕	磯 勝 彦	宮崎柏、吉沢兵左、黒須靖
1998～99 年度	米山奨学会	滝 田 仁	黒須 靖
1999～00 年度	米山記念奨学会評議員	半 田 久 一	黒須 靖
1999～00 年度	ガバナーノミニー	半 田 久 一	岡田 昭郎
1999～00 年度	幹 事	高 根 澤 憲 治	岡田 昭郎
1999～00 年度	資金委員	金 澤 正 邦	岡田 昭郎
2000～01 年度	ガバナー	半 田 久 一	半田 久一
2000～01 年度	幹 事	高 根 澤 憲 治	半田 久一
2000～01 年度	会 計 長	金 澤 正 邦	半田 久一
2000～01 年度	ロータリーの友地区委員	山 田 一 典	半田 久一
2000～01 年度	職業奉仕	須 藤 舜 生	半田 久一
2000～01 年度	世界社会奉仕委員長	相 馬 征 志	半田 久一
2000～01 年度	青少年交換	刈 屋 太 郎	半田 久一
2001～14 年度	諮問委員	半 田 久 一	田村 春夫
2001～02 年度	幹 事	高 根 澤 憲 治	田村 春夫
2001～02 年度	資金委員	金 澤 正 邦	田村 春夫
2001～02 年度	ロータリー情報	野 崎 兼 太 郎	田村 春夫
2001～02 年度	WCS 第 1 ゾーン コーディネーター災害救援	半 田 久 一	リチャード D・キング
2001～04 年度	拡大委員	半 田 久 一	田村、亀和田、佐野
2001～03 年度	職業奉仕カウンセラー	半 田 久 一	田村春夫、亀和田辰男
2001～05 年度	ガバナー指名委員	半 田 久 一	田村、亀和田、佐野、村上
2002～03 年度	ガバナー補佐	大 森 貞 男	亀和田辰男

# 歴代地区役員・委員指名名簿

No.2

年 度	役職・委員会名	氏 名	ガバナー
2002～03 年度	広 報	大 島 銀 吾	亀和田辰男
2002～03 年度	研究グループ交換	金 澤 正 邦	亀和田辰男
2002～03 年度	青少年交換	刈 屋 太 郎	亀和田辰男
2003～06 年度	ロータリー財団カウンセラー	半 田 久 一	佐野、村上、大竹
2003～04 年度	世界社会	深 谷 穆	佐野 正行
2004～05 年度	研修リーダー	半 田 久 一	村上 肇
2004～05 年度	研究グループ交換	月 江 寛 智	村上 肇
2004～05 年度	広 報	田 村 吉 興	村上 肇
2005～06 年度	ガバナー指名委員長	半 田 久 一	大竹 義夫
2005～08 年度	インターアクト	月 江 寛 智	大竹、落合、近藤
2005～08 年度	青少年交換	和 気 勝 利	大竹、落合、近藤
2005～08 年度	研究グループ交換	黒 澤 洋 一	大竹、落合、近藤
2006～07 年度	ガバナー補佐	相 馬 征 志	落合 雅雄
2006～07 年度	ガバナー指名委員	半 田 久 一	落合 雅雄
2006～07 年度	世界社会奉仕	佐 藤 博	落合 雅雄
2006～08 年度	奉仕プロジェクトカウンセラー	半 田 久 一	落合 雅雄、近藤 隆亮
2007～10 年度	危機管理委員長	半 田 久 一	近藤、羽石、森
2008～	運営委員会	半 田 久 一	羽石 光臣～
2008～10 年度	インターアクト委員長	月 江 寛 智	羽石 光臣、森 玄房
2008～10 年度	危機管理	月 江 寛 智	羽石 光臣、森 玄房
2008～11 年度	ローターアクト	齋 藤 武 久	羽石、森、瀬下龍夫
2009～12 年度	年次寄付	鈴 木 久 雄	森、瀬下、比企
2011～12 年度	ガバナー補佐	月 江 寛 智	比企 達男
2012～13 年度	IT 委員会	田 中 徹	鈴木 宏
2010～13 年度	ロータリー文庫運営委員会 委員	半 田 久 一	瀬下、比企、鈴木
2011～14 年度	インターアクト委員会委員	鳥 居 輝 一	比企、鈴木、飯村
2013～14 年度	諮問委員・財団監査委員会委員	半 田 久 一	飯村 慎一
2013～15 年度	ソーシャルメディア委員会委員	田 中 徹	飯村慎一、長嶋一郎
2013～15 年度	職業奉仕委員会委員	時 庭 稔	飯村慎一、長嶋一郎
2014～16 年度	インターアクト委員会委員	高 木 慶 一	長嶋 一郎
2015～16 年度	職業奉仕委員会委員	時 庭 稔	中谷 研一
2015～16 年度	インターアクト委員会委員	高 木 慶 一	中谷 研一
2016～17 年度	ガバナー補佐	高 木 慶 一	栃木 秀麿
2016～17 年度	米山記念奨学会記念委員	檜 山 達 郎	栃木 秀麿
2016～17 年度	インターアクト委員会委員	秋 葉 秀 樹	栃木 秀麿
2017～18 年度	公共イメージ委員	秋 間 忍	太城 敏之



# 10. クラブ略歴

- (1)創立年月日 1960年 9月17日 (7)特別代表 上野小七  
 於：黒磯産業会館
- (2)RI加盟承認年月日 1960年 10月24日 (8)所在地域 那須塩原市人口116,775人  
 認証番号 394 平成28年7月1日現在
- (3)チャーターナイト年月日 1961年 4月23日  
 於：那須ビューホテル
- (4)創立会員人数 21名
- (5)創立当時のガバナー 田 誠 (東京ロータリークラブ)
- (9)アデショナルクラブ 那須ロータリークラブ 1980～1981年
- (6)スポンサークラブ 宇都宮ロータリークラブ (10)クラブID番号 13853  
 ホームページアドレス <http://www.kuroiso-rotaryclub.jp/>

男	女	世帯数
57,979	58,796	45,938

## (11)主な式典および事業等

年 度	式 典 ・ 事 業	会 場	会長/実行委員長
1965～66	クラブ創立5周年記念例会(302回)昭和41年9月10日 事業:黒磯町、那須町の精薄児童育成に協力	八幡一望閣	金澤勘一郎
1970～71	10周年記念式典 昭和45年9月17日 事業:黒磯町公会堂にグランドピアノ寄贈	那須ロイヤルホテル	福嶋 正/金澤勘一郎
1975～76	15周年記念式典(752回) 昭和50年9月17日 事業:黒磯市・那須町の言語障害時の為の教育機器寄贈	足利銀行 黒磯支店	柴田文夫
1979～80	国際ロータリー75周年記念 事業:郷土資料館に野口雨情詩碑寄贈 昭和55年2月20日	郷土資料館	宗像喜久男/金澤知正
1980～81	20周年記念式典 昭和55年10月8日 事業:黒磯市総合グランドに太陽電池時計寄贈	晩翠閣	後藤栄次/石川秀一
	アデショナルクラブ那須ロータリークラブ設立 昭和59年6月8日	那須ロイヤルセンター	特別代表:柴田文夫
1983～84	黒磯ロータリーアクトクラブ提唱認証状伝達 昭和59年5月3日	黒磯文化会館	佐川欽一/半田久一
1985～86	25周年記念式典 事業:河畔公園に太陽電池時計寄贈 昭和60年10月8日	那須ロイヤルホテル	高根澤憲治/後藤栄次
1990～91	30周年記念式典 平成3年3月24日 事業:黒磯市文化会館に源頼朝歌碑並びに太陽電池時計寄贈	割烹石山	瀧田 仁/後藤栄次
1995～96	35周年記念式典 平成8年3月17日 事業:那須塩原駅前に源頼朝のモニュメント像を寄贈	割烹石山	大島銀吾/須藤舜生
1996～97	ポールハリス没後50周年記念 事業:河畔公園に風力発電外灯を設置	河畔公園	深谷 穆
1997～98	国際ロータリー意義ある業績賞受賞 事業:河畔公園への奉仕活動	河畔公園	田村吉興
1998～99	黒磯ロータリーアクトクラブ終結		黒澤洋一
2000～01	半田久一地区ガバナー輩出 地区大会	りんどう湖ロイヤルホテル・ 黒磯文化会館	月井幸雄/滝田 仁
	40周年記念式典 平成12年9月17日 事業:河畔公園にあずまやを寄贈	割烹石山	月井幸雄/相馬征志
2001～02	米山記念奨学金2,000万円達成クラブ		佐藤 博
2003～04	国際ロータリー100周年記念 事業:稲荷山公園整備 2004・05 継続事業	稲荷山公園	齋藤武久/田村吉興
"	黒磯高等学校インターアクトクラブ提唱 平成16年4月27日	黒磯高校	齋藤武久/月江寛智
"	黒磯高等学校インターアクトクラブ認証状伝達式 平成16年6月6日	割烹石山	齋藤武久/月江寛智
2004～05	国際ロータリー100周年記念方位盤寄贈並びに植樹	稲荷山公園	福島泰雄/田村吉興
2005～06	45周年記念式典	割烹石山	金澤正邦/高根澤憲治
2010～11	50周年記念式典 河畔公園ベンチ 平成23年6月12日	割烹石山	高木慶一/佐治鐵造
2011～12	米山記念奨学金3,000万円達成クラブ		檜山達郎
2015～16	55周年記念式典	割烹石山	和気勝利/鈴木久雄

# 11. 会 員

平成 29 年 7 月 1 日現在

(1)

正 会 員
37

名誉会員
0

(2) 会員年齢

20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	総数
0 名	2 名	4 名	4 名	14 名	12 名	1 名	37 名
0 %	5.4%	10.8%	10.8%	37.8%	32.5%	2.7%	100%

(1) 最年長者 檜山 達郎 1934 年(昭和 9 年) 4 月 10 日生 83 歳

(2) 最年少者 戸野 俊介 1982 年(昭和 57 年) 12 月 21 日生 34 歳

(3) 平均年齢 63.7 歳

(4) 65 歳以上の会員数 27 名

## 12. 会員在籍保有年数(黒磯クラブ在籍)

年数	人員	会 員 名 (7月現在満計算による)
42	1	福 田 逸 男 1976年3月
39	1	相 馬 征 志 79年03月
37	1	佐 藤 博 81年04月
36	1	大 森 貞 男 82年03月
34	2	黒 澤 洋 一 84年01月 月 江 寛 智 84年02月
32	1	鈴 木 久 雄 86年01月
29	1	時 庭 稔 89年01月
28	1	高 木 慶 一 90年07月
27	1	鳥 居 輝 一 91年01月
25	2	田 中 徹 93年01月 秋間 忍(再) 97年11月
24	3	荒 井 昌 一 93年11月 高 木 茂 94年07月 平 山 博 94年07月
22	1	瀬 尾 紀 夫 96年07月
20	3	澤 田 吉 夫 98年10月 石 山 桂 子 98年12月 和 気 勝 利 99年03月
16	1	檜 山 達 郎 02年12月
15	1	鈴 木 隆 子 03年07月
13	2	吉 光 寺 政 雄 05年07月 秋 葉 秀 樹 05年07月
11	2	深 町 彰 06年06月 村 山 茂 07年07月
10	1	小 野 安 正 08年11月
9	1	室 井 次 男 08年10月
7	2	植 竹 一 裕 11年07月 津 久 井 誠 二 12年04月
5	4	荒 牧 明 二 14年01月 稲 垣 政 一 14年01月 豊 田 哲 司 14年04月 大 島 三 千 三 14年04月
3	2	安 藤 讓 治 14年08月 戸 野 俊 介 15年04月
2	1	藤 崎 善 隆 16年07月
1	1	薄 孝 明 17年04月

## 13.(1) 事務所 (2) 例会場

〒325-0038	栃木県那須塩原市豊浦北町71-3 (有)稲垣商事 Tel: 0287-64-1062 Fax 0287-64-1751 E-mail: wk857@waltz.plala.or.jp
〒325-0056	栃木県那須塩原市本町 5-5 割烹「石山」 Tel 0287-62-0128 Fax 0287-62-1076 例会日 国民の祝日を含まない週の水曜日 12:30～13:30 E-mail: qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

## 14. 取引銀行 栃木銀行 黒磯支店 普通預金 No.

2017～2018

15. 理事・役員及び委員会編成・当クラブよりの地区委員等

理 事 会				役 員 補 佐	
役 員		理 事			
会 長	高 木 茂	クラブ奉仕	吉光寺政雄	副 幹 事	村 山 茂
直前会長	村 山 茂	職 業 奉 仕	戸 野 俊 介	副 会 計	薄 孝 明
会長エレクト	荒 井 昌 一	社 会 奉 仕	鈴 木 隆 子	副 S A A	秋 葉 秀 樹
副 会 長	吉光寺政雄	国 際 奉 仕	平 山 博	副 S A A	藤 崎 善 隆
幹 事	稲 垣 政 一	青 少 年 奉 仕	荒 牧 明 二	副 S A A	薄 孝 明
会 計	鳥 居 輝 一	ロータリー財団	高 木 慶 一	監 事	黒 澤 洋 一
S A A	和 気 勝 利			監 事	秋 間 忍

理事役員指名委員会	村山 茂 高木 茂 荒井昌一 吉光寺政雄 和気勝利 澤田吉夫 平山 博
クラブ定款細則検討委員会	佐藤 博 月江寛智 鈴木久雄 黒澤洋一 田中 徹 時庭 稔 高木慶一

委 員 会	委 員 長	副 委 員 長	委 員	委 員	委 員
クラブ奉仕	吉光寺政雄				
親 睦	安 藤 讓 治	澤 田 吉 夫	鈴 木 久 雄	豊 田 哲 司	石 山 桂 子
出 席	時 庭 稔	小 野 安 正	豊 田 哲 司	大 島 三 千 三	
プ ロ グ ラ ム	佐 藤 博	月 江 寛 智			
広 報	秋 間 忍	秋 葉 秀 樹	津 久 井 誠 二		
スマイルボックス	石 山 桂 子	村 山 茂	福 田 逸 男		
会 報	田 中 徹	藤 崎 善 隆	鳥 居 輝 一		
クラブ史料	村 山 茂	植 竹 一 裕			
雑 誌	相 馬 征 志	鈴 木 久 雄	深 町 彰		
ロータリー情報	大 森 貞 男	津 久 井 誠 二	室 井 次 男		
会 員 増 強	福 田 逸 男	植 竹 一 裕	高 木 慶 一	平 山 博	石 山 桂 子
			檜 山 達 郎	鈴 木 隆 子	
			室 井 次 男	藤 崎 善 隆	
会員選考/職業分類	檜 山 達 郎	月 江 寛 智	深 町 彰		
職 業 奉 仕	戸 野 俊 介	黒 澤 洋 一	大 森 貞 男	瀬 尾 紀 夫	
社 会 奉 仕	鈴 木 隆 子	相 馬 征 志	小 野 安 正	戸 野 俊 介	
国 際 奉 仕	平 山 博	大 島 三 千 三	秋 間 忍		
青 少 年 奉 仕	荒 牧 明 二	高 木 慶 一	時 庭 稔		
ロータリー財団	高 木 慶 一	佐 藤 博	戸 野 俊 介		
米山記念奨学会	室 井 次 男	瀬 尾 紀 夫			

【地区関係】 秋間 忍 公共イメージ委員 米山カンセラー

\*MD…大口寄付者メジャードナー  
 \*MP…マルチボールハリスフェロー P…ボールハリスフェロー  
 F…財団の友 Y…米山功労者 B…ベネファクター(数字は回数)  
 \*RC 歴…( )は通算を示す。(他クラブより再入会)

# 16. 会員名簿 (2017-18年度)

氏名 配偶者氏名 ボール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 ( )内通算 RC 歴 皆出席 結婚月日
アキバ ヒデキ 秋葉 秀樹 (紀代子) P.F.Y S49.9.11(O)	葬祭場 H17.7.6	(株)帝都 代表取締役 〒325-0051 那須塩原市豊町 13-9 TEL 0287(62)3131 FAX 0287(62)5455	〒325-0051 那須塩原市豊町 13-9 TEL 0287(62)3131 FAX 0287(62)5455	副 SAA 広報	12年 12年 1月1日
アキマ シノブ 秋間 忍 (しげ子) MP.F.Y4 S21.2.19(O)	ソフトウェア 開発 H9.11.19	(株)テクノ産業 代表取締役 〒325-0033 那須塩原市埼玉 371-8 TEL 0287(62)6010 FAX 0287(62)8998	〒329-3133 那須塩原市沓掛 635-21 TEL 0287(67)1305 FAX 0287(67)1306	監事 広報 国際奉仕 ※米山カウンセラー ※公共イメージ委員	24年 19年 10月29日
アライ ショウイチ 荒井 昌一 (道代) P.F.Y4.B S18.7.31(O)	ガソリン スタンド H5.8.18	(有)荒井モータース 代表取締役 〒325-0043 那須塩原市橋本町 1-1 TEL 0287(62)2347 FAX 0287(62)2351	〒325-0044 那須塩原市弥生町 2-27 TEL 0287(62)2347 FAX 0287(62)2351	会長エレクト	22年 22年 3月6日
アラマキ アケジ 荒牧 明二 (光江) S27.11.10(O)	建設 H26.1.8	深谷建設(株) 代表取締役 〒325-0033 那須塩原市埼玉 6-1059 TEL 0287(63)6666 FAX 0287(63)6678	〒325-13 那須塩原市鍋掛 1083-17 TEL 0287(64)1773 FAX 0287(64)1773	青少年奉仕	3年 3年 2月11日
アンドウ ジョウジ 安藤 讓治 (真由美) S38.3.13	総合スーパー H26.8.20	カクヤス商販(株) 代表取締役 〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1086-303 TEL 0287(62)8880 FAX 0287(62)0987	〒325-0023 那須塩原市豊浦 10-749 TEL 090-3065-1876	親睦	3年 2年 2月18日
イシヤマ ケイコ 石山 桂子 (雅典) P.F.Y2.B S27.1.3(A)	日本料理 H10.12.16	(有)割烹石山 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 5-5 TEL 0287(62)0128 FAX 0287(62)1076	〒325-0056 那須塩原市本町 5-5 TEL 0287(62)0128 FAX 0287(62)1076	親睦 スマイルボックス 会員増強	18年 16年 6月3日
イナガキ マサイチ 稲垣 政一 (艶子) S29.4.9(A)	不動産賃貸 管理 H26.1.29	(有)稲垣商事 代表取締役 〒325-0038 那須塩原市豊浦北町 71-3 TEL 0287(64)1062 FAX 0287(64)1751	〒325-0038 那須塩原市豊浦北町 71-3 TEL 0287(64)1062 FAX 0287(64)1751	幹事	3年 3年 12月10日
ウエタケ カズヒロ 植竹 一裕 (美幸) P.F S33.7.27(O)	肥料・農薬 H23.7.	(株)植竹虎太商店 代表取締役社長 〒325-0056 那須塩原市本町 6-34 TEL 0287(62)1123 FAX 0287(63)9228	〒325-0056 那須塩原市本町 6-5 TEL 0287(62)0013	クラブ史料 会員増強	6年 6年 11月24日
ウスキ タカアキ 薄 孝明 (純子) S 45.12.21(O)	銀行 H29.4.5	(株)栃木銀行 黒磯支店 支店長 〒325-8691 那須塩原市本町 8-4 TEL 0287(62)2323 FAX 0287(62)1098	〒321-0923 宇都宮市下栗町 772-141 TEL 028(656)7246	副会計 副 SAA	年 年 6月22日

氏名 配偶者氏名 ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類  (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 (内通算 RC 歴) 皆出席 結婚月日
オオンマ ミチゾウ 大島 三千三 (小織) S34. 3.18 (O)	一般廃棄物 処理 H26. 4.23	(有)大島商店 代表取締役 〒329-3155 那須塩原市笹沼 262 TEL 0287(65)0863 FAX 0287(65)3381	〒329-3155 那須塩原市笹沼 263-4 TEL 0287(65)0863 FAX 0287(65)3381	出席 国際奉仕	3 年 3 年 9 月 8 日
オオモリ サダオ 大森 貞男 P.F.Y4.B S13. 9. 5 (A)	クリーニング S57. 3.	(株)大森 取締役会長 〒325-0016 那須塩原市東栄 2-4-8 TEL 0287(62)0333 FAX 0287(63)3303	〒325-0044 那須塩原市弥生町 2-28 TEL 0287(62)0160 FAX 0287(62)0160	ロータリー情報 職業奉仕	35 年 34 年 1 月 15 日
オノ ヤスマサ 小野 安正 (昭代) Y S22.8.1 (O)	人材派遣業 H14. 6.12	(株)アルファ 代表取締役 〒325-0047 那須塩原市若葉町 2-15 TEL 0287(60)7500 FAX 0287(60)7501	〒325-2705 那須塩原市南郷屋 3-145-8 TEL 0287(36)9441	出席 社会奉仕	15 年 5 年 7 月 17 日
キッコウジ マサオ 吉光寺 政雄 (晴香) P.F S53.11.29 (A)	葬祭場 H17. 7. 6	(有)八州 代表取締役 〒325-0023 那須塩原市豊浦 12-138 TEL 0287(63)6868 FAX 0287(63)4240	〒325-0023 那須塩原市豊浦 12-138 TEL 0287(63)6868 FAX 0287(63)4240	副会長 クラブ奉仕	12 年 5 年 9 月 21 日
クロサワ ヨウイチ 黒澤 洋一 (恵子) P.F.Y4 S18.11.18 (O)	建設資材 販売 S59. 1.	黒磯新建材(株) 代表取締役 〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1087-518 TEL 0287(63)1166 FAX 0287(64)3206	〒325-0033 那須塩原市埼玉 435-5 TEL 0287(62)5630 FAX 0287(62)5630	幹事 職業奉仕	33 年 31 年 4 月 19 日
サトウ ヒロシ 佐藤 博 (喜代) P.F.Y3.B S22. 9. 7 (O)	電気工事 S56. 4.	(株)那須電設 代表取締役会長 〒325-0039 那須塩原市北栄町 494-2 TEL 0287(63)1908 FAX 0287(63)1907	〒325-0039 那須塩原市北栄町 493-72 TEL 0287(63)1908 FAX 0287(63)1907	プログラム ロータリー財団	36 年 35 年 6 月 29 日
サワダ ヨシオ 澤田 吉夫 (セイ子) P.F.Y3.B S22. 6.20 (O)	米 穀 H10.10.28	(有)ナスアグリ 代表取締役 〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1092 TEL 0287(64)3511 FAX 0287(74)5007	〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1092 TEL 0287(64)3511 FAX 0287(74)5007	親睦	18 年 18 年 3 月 15 日
スズキ ヒサオ 鈴木 久雄 (芳江) P.F.Y4.B S22.11.14 (AB)	建設 S61. 1.	(株)鈴木工業 代表取締役 〒325-0001 那須町高久甲 5077 TEL 0287(62)1173 FAX 0287(62)1183	〒325-0027 那須塩原市共墾社 104-30 TEL 0287(63)5071 FAX 0287(62)1183	親睦 雑誌	31 年 29 年 4 月 29 日
スズキ リョウコ 鈴木 隆子 P.F.Y3 S30.11.15 (B)	電気器具 小売 H15 7. 2	(有)鈴木商事 取締役 〒325-0026 那須塩原市上厚崎 570-3 TEL 0287(62)1536 FAX 0287(62)1538	〒325-0026 那須塩原市上厚崎 570-3 TEL 0287(64)2221 FAX 0287(62)1538	社会奉仕 会員増強	14 年 14 年 2 月 15 日

氏名 配偶者氏名 ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類  (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 (内通算 RC 歴 皆出席 結婚月日)
セオ ノリオ 瀬尾 紀夫 (栄子) P.F.Y4.B S24.8.16 (B)	プロパン  H8.7.31	(株)瀬尾本店 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 6-10 TEL 0287(62)0044 FAX 0287(62)0238	〒325-0056 那須塩原市本町 6-10 TEL 0287(62)0044 FAX 0287(62)0238	職業奉仕 米山記念奨学会	21 年 20 年 1 月 29 日
ソウマ セイシ 相馬 征志 (郁代) MP1.F.Y4.B S12.10.30 (O)	自動車整備  S54.3	(有)相馬自動車商工 取締役会長 〒325-0027 那須塩原市共壘社 104 TEL 0287(62)0608 FAX 0287(62)0567	〒329-3133 那須塩原市沓掛 2-5-2 TEL 0287(65)0315 FAX 0287(65)0315	雑誌 社会奉仕	38 年 38 年 10 月 5 日
たかぎ ケイイチ 高木 慶一 (松代) MP.F.Y4.B S21.10.20 (O)	ファースト フード  H2.7.	タカギ(株) 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 5-2 TEL 0287(62)0100 FAX 0287(62)0014	〒325-0056 那須塩原市本町 5-24 TEL 0287(62)0009 FAX 0287(62)0014	会員増強 青少年奉仕 ロータリー財団	27 年 17 年 5 月 12 日
たかぎ シゲル 高木 茂 (明美) P.F.Y4 S27.11.28 (O)	印刷  H6.7.7	黒磯印刷(株) 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 3-5 TEL 0287(62)0020 FAX 0287(62)0021	〒325-0056 那須塩原市本町 3-5 TEL 0287(62)0020 FAX 0287(62)0021	会長	23 年 23 年 5 月 16 日
タナカ トオル 田中 徹 (正江) MP.F.Y4 S25.2.19 (O)	電気メッキ  H5.1.10	(株)田中鍍金工業 代表取締役 〒325-0051 那須塩原市豊町 3-21 TEL 0287(63)5151 FAX 0287(63)6143	〒325-0061 那須塩原市末広町 77-147 TEL 0287(64)3415 FAX 0287(62)4123	会報	24 年 24 年 5 月 6 日
ツキエ ヒロトモ 月江 寛智 (正子) P.F.Y3.B S16.2.12 (B)	神道  S59.2.	宗教法人 黒磯神社 代表役員宮司 〒325-0055 那須塩原市宮町 3-34 TEL 0287(62)0322 FAX 0287(62)0383	〒325-0055 那須塩原市宮町 3-3 TEL 0287(63)0155 FAX 0287(65)2377	プログラム 会員選考	33 年 33 年 1 月 19 日
ツクイ セイジ 津久井 誠二 (優子) S43.4.15 (AB)	信用金庫  H24.4.1	大田原信用金庫 黒磯支店 支店長 〒325-0061 那須塩原市末広町 53-107 TEL 0287(62)0678 FAX 0287(64)2243	〒324-0056 大田原市中央 1-10-2 TEL 0287(22)3429 FAX 0287(22)3429	広報 ロータリー情報	5 年 4 年 6 月 17 日
トキエフ ミシル 時庭 稔 (順子) P.F.Y4 S26.8.29 (A)	自動車 教習所  H1.1.	(株)黒磯中央自動車学校 代表取締役 〒325-0039 那須塩原市北栄町 638-2 TEL 0287(64)1225 FAX 0287(64)1526	〒325-0017 那須塩原市黒磯 652-13 TEL 0287(63)6115 FAX 0287(63)6115	出席 青少年奉仕	28 年 22 年 6 月 2 日
トノ シュンスケ 戸野 俊介 (香菜恵) S57.12.21 (B)	弁護士  H27.4.1	弁護士法人戸野・田並法律事務所 代表弁護士 〒329-3156 那須塩原市方京 1-16-5 TEL 0287(74)3308 FAX 0287(74)3343	〒325-0026 那須塩原市上厚崎 121-8-201 TEL 090(7972)9832	職業奉仕 社会奉仕 ロータリー財団	2 年  11 月 5 日

氏名 配偶者氏名 ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 (内通算 RC 歴) 皆出席 結婚月日
トヨダ テツジ 豊田 哲司 (順子) S40.12.17 (AB)	ホテル H26. 4. 1	りんどう湖ロイヤルホテル 支配人 〒325-0302 那須町大字高久丙字街道下 449 TEL 0287(76)1122 FAX 0287(76)1166	F 329-3156 那須塩原市方京 2-1-2-210 TEL 070-1323-5202	親睦 出席	3 年 3 年 1 月 6 日
トリイ ケイチ 鳥居 輝一 P.F.Y2 S17. 4. 5 (A)	不動産 取引 H3. 1.16	二本松不動産(有) 代表取締役 〒325-0054 那須塩原市新朝日 2-27 TEL 0287(62)1544 FAX 0287(62)0492	〒325-0054 那須塩原市新朝日 2-27 TEL 0287(62)1544 FAX 0287(62)0492	会計 会報	26 年 26 年 11 月 5 日
ヒヤマ タツロウ 檜山 達郎 (桂子) P.F.Y.B S9. 4.10 (A)	歯科医 H14.12. 4	医療法人まこと会 檜山歯科クリニック理事長 〒325-0044 那須塩原市弥生町 2-28 TEL 0287(64)1180 FAX 0287(64)1181	〒325-0044 那須塩原市弥生町 2-28 TEL 0287(63)3655 FAX 0287(63)3046	会員増強 会員選考	14 年 14 年 11 月 29 日
ヒラヤマ ヒロシ 平山 博 (ヒロ子) P.F.Y4.B S23. 8.16 (A)	燃料・ ガス販売 H6. 7. 6	(有)平山燃料店 代表取締役 〒325-0055 那須塩原市宮町 3-17 TEL 0287(62)0246 FAX 0287(62)0272	〒325-0055 那須塩原市宮町 6-21 TEL 0287(62)0246 FAX 0287(62)0272	会員増強 国際奉仕	23 年 23 年 1 月 23 日
フカマチ アキラ 深町 彰 (文代) P.F S18.11. 6 (A)	脳神経 外科医 S19. 6.	医療法人社団萌彰会 那須脳神経外科病院 理事長・院長 〒325-0014 那須塩原市野間 453-14 TEL 0287(62)5500 FAX 0287(62)5505	〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1087-1150 TEL 0287(62)8947 FAX 0287(62)8947	雑誌 会員選考	11 年 3 年 10 月 8 日
フクダ イツオ 福田 逸男 (まり子) P.F.Y4 S14.12. 11 (A)	繊維外衣 S51. 3.	(有)ヨロヅヤ 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 6-29 TEL 0287(63)4628 FAX 0287(62)3838	〒325-0056 那須塩原市本町 6-29 TEL 0287(62)0470 FAX 0287(62)3838	スマイルボックス 会員増強	40 年 38 年 10 月 21 日
フジサキ ヨシタカ 藤崎 善隆 (夏代) S51.4.27(O)	仏教 H28. 7.13	宗教法人 日蓮宗 等覚院 代表役員住職 〒325-0045 那須塩原市高砂町 5-41 TEL 0287(62)0187 FAX 0287(62)3947	〒325-0045 那須塩原市高砂町 5-41 TEL 0287(62)0187 FAX 0287(62)3947	副 SAA 会報 会員増強	2 年 月 日
ムラヤマ シゲル 村山 茂 (ハルノ) P.F S29. 2.21 (A)	旅客運送 H19. 7.	黒磯観光タクシー(株) 代表取締役社長 〒325-0056 那須塩原市本町 5-7 TEL 0287(62)1526 FAX 0287(63)0388	〒329-3121 那須塩原市鹿野崎 188-4 TEL 0287(74)6467	副幹事 スマイルボックス クラブ史料	10 年 10 年 10 月 21 日
ムロイ ツギオ 室井 次男 (京子) P.F S18. 6.16 (A)	花卉園芸 H20.10. 1	〒325-0105 那須塩原市箕輪 350-2 TEL 0287(68)0221 FAX 0287(68)0221	〒325-0105 那須塩原市箕輪 350-2 TEL 0287(68)0221 FAX 0287(68)0221	ロータリー情報 会員増強 米山記念奨学会	9 年 4 年 11 月 23 日

氏名 配偶者氏名 ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 (内通算 RC 歴) 皆出席 結婚月日
ワケ カットシ 和気 勝利 (文子) F.Y3.B S32. 2. 2 (A)	内装工事  H11. 3. 3	(有)佐和商店 代表取締役 〒325-0055 那須塩原市宮町 6-8 TEL 0287(62)0357 FAX 0287(62)2697	〒325-0055 那須塩原市宮町 6-9 TEL 0287(62)0357 FAX 0287(62)2697	SAA	18年 17年 6月10日

## 会員メールアドレス

氏名	アドレス	氏名	アドレス
秋間 忍	nobuakima@gmail.com	月江 寛智	tukie@pastel.ocn.ne.jp
荒井 昌一	arayi-m@celery.ocn.ne.jp	津久井誠二	saybee68@yahoo.co.jp
秋葉 秀樹	hideki_akiba@teito-group.co.jp	時庭 稔	chu-oh-1@juno.ocn.ne.jp
荒牧 明二	nasu@hukayaom.com	戸野 俊介	tono-t.t.law@lily.ocn.ne.jp
安藤 譲治	j-ando@kakuyasu.a.co.jp	豊田 哲司	tetuzi01@daiwaresort.co.jp
石山 桂子	qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp	鳥居 輝一	nimatsuf@aurora.ocn.ne.jp
稲垣 政一	wk857@waltz.plala.or.jp	藤崎 善隆	jusyoku@tougakuin.or.jp
植竹 一裕	k.uetake@coral.plala.or.jp	檜山 達郎	hiyama88@eos.ocn.ne.jp
薄 孝明	koumei.u-1347@i.softbank.jp	平山 博	h.hiraya@themis.ocn.ne.jp
大島三千三	3003@mvp.biglobe.ne.jp	福田 逸男	yorozuya@poem.ocn.ne.jp
大森 貞男	sadao-omori@poem.ocn.ne.jp	深町 彰	akira1106@ymail.plala.or.jp
小野 安正	alpha@nasuinfo.or.jp	村山 茂	spsx92k9@flute.ocn.ne.jp
神山 徳久	arata720@ezweb.ne.jp	室井 次男	tm3502@purple.plala.or.jp
吉光寺政雄	masaokikkoji840@gmail.com	和気 勝利	wakeka@aqua.ocn.ne.jp
黒澤 洋一	kuro.you@ace.ocn.ne.jp		
佐藤 博	nasuden4@deluxe.ocn.ne.jp		
澤田 吉夫	yssawada@lily.ocn.ne.jp		
鈴木 久雄	h.suzuki@bz03.plala.or.jp		
鈴木 隆子	akira1106@ymail.plala.or.jp		
瀬尾 紀夫	seohonten@nasuinfo.or.jp		
相馬 征志	somaauto@nasuinfo.or.jp		
高木 慶一	step2001@galaxy.ocn.ne.jp		
高木 茂	kuroiso.print@ba.wakwak.com		
田中 徹	teptt@beige.ocn.ne.jp		

# 17. 出席状況

## (1) 月別出席率・出席数(2016年7月～2017年6月)

月	第 1 例会	第 2 例会	第 3 例会	第 4 例会	第 5 例会	月 平 均	月 末 会 員 総 数 ( 人 )
	(出席者数)	(出席者数)	(出席者数)	(出席者数)	(出席者数)		
7	100%	100%	100%	100%		100%	38
	(35)	(36)	(37)	(35)			
8	100%	100%	100%	100%		100%	38
	(36)	(37)	(37)	(37)			
9	100%	100%	100%	100%		100%	38
	(37)	(35)	(35)	(36)			
10	100%	100%	97.0%	100%		99.3%	38
	(35)	(37)	(33)	(37)			
11	100%	100%	97.3%	97.3%		96.6%	38
	(36)	(37)	(36)	(36)			
12	97.3%	91.7%	94.6%			93.6%	38
	(35)	(33)	(35)				
1	100%	94.4%	94.3%	94.4%		95.8%	38
	(36)	(34)	(33)	(34)			
2	97.2%	94.3%	97.1%	94.4%		95.8%	38
	(35)	(33)	(34)	(34)			
3	91.7%	91.9%	94.6%	94.3%		93.1%	38
	(33)	(34)	(35)	(33)			
4	94.3%	97.3%	94.6%	91.9%		93.9%	38
	(33)	(36)	(35)	(34)			
5	91.7%	91.7%	91.9%	94.4%		92.4%	38
	(33)	(33)	(34)	(34)			
6	97.1%	97.0%	97.1%	97.1%		97.8%	37
	(34)	(33)	(33)	(34)			

## (2)年数別 100%出席者一覧表 (2016年7月～2017年6月)

[38年間]	相馬 征志	福田 逸男				
[35年間]	※佐藤 博					
[34年間]	※大森 貞男					
[33年間]	※月江 寛智					
[31年間]	※黒澤 洋一					
[29年間]	鈴木 久雄					
[26年間]	鳥居 輝一					
[24年間]	田中 徹					
[23年間]	高木 茂	平山 博				
[22年間]	※荒井 昌一	時庭 稔				
[20年間]	瀬尾 紀夫					
[19年間]	秋間 忍					
[18年間]	澤田 吉夫					
[17年間]	高木 慶一	和気 勝利				
[16年間]	石山 桂子					
[14年間]	檜山 達郎	鈴木 隆子				
[12年間]	秋葉 秀樹					
[10年間]	村山 茂					
[6年間]	植竹 一裕					
[5年間]	△小野 安正	吉光 寺政雄				
[4年間]	津久井 誠二	室井 次男				
[3年間]	荒牧 明二	稲垣 政一	大島 三千三	豊田 哲司	※深町 彰	
[2年間]	安藤 譲治					

100%出席でも一年未満の在籍者は除外してあります。

※印者は、全体の出席率算出時の除外者(出席免除者)ですが、個人の通算100%出席に関しては、本人の実績の通りです。

△印者は、2015～2016年度に100%達成が成らなかった方で、昨年と同数となります。

### (3) 会員出席状況一覧表 (2016-2017 年度)

氏 名	当年度	ホームクラブ出席		メイクアップ		当年度	当年度	100%出席 年数累計	備 考
	例会数					出席数	出席率%		
秋葉 秀樹	47	36	76.6%	14	29.8%	47	100.0%	12	
秋間 忍	47	39	83.0%	22	46.8%	47	100.0%	19	
荒井 昌一	47	33	70.2%	15	31.9%	47	100.0%	22	6/1より出席免除
荒牧 明二	47	45	95.7%	15	31.9%	47	100.0%	3	
安藤 譲治	47	37	78.7%	14	29.8%	47	100.0%	2	
石山 桂子	47	46	97.9%	9	19.1%	47	100.0%	16	
稲垣 政一	47	45	95.7%	20	42.6%	47	100.0%	3	
植竹 一裕	47	44	93.6%	21	44.7%	47	100.0%	6	
薄 孝明	12	10	83.3%	2	16.7%	12	100.0%	0	4月入会
遠藤 清和	43	18	41.9%	8	18.6%	47	100.0%	8	6月脱退
大島三千三	47	42	89.4%	13	27.7%	47	100.0%	3	
大森 貞男	47	33	70.2%	10	21.3%	43	91.5%	34	出席免除
小野 安正	47	31	66.0%	8	17.0%	39	83.0%	5	
神山 徳久	35	29	82.9%	9	25.7%	37	100.0%	0	3月退会
吉光寺政雄	47	35	74.5%	12	25.5%	47	100.0%	5	
黒澤 洋一	47	39	83.0%	10	21.3%	47	100.0%	31	出席免除
佐藤 博	47	42	89.4%	11	23.4%	47	100.0%	35	出席免除
澤田 吉夫	47	42	89.4%	13	27.7%	47	100.0%	18	
鈴木 久雄	47	39	83.0%	18	38.3%	47	100.0%	29	
鈴木 隆子	47	40	85.1%	15	31.9%	47	100.0%	14	
瀬尾 紀夫	47	38	80.9%	13	27.7%	47	100.0%	20	
相馬 征志	47	42	89.4%	10	21.3%	47	100.0%	38	
高木 慶一	47	36	76.6%	18	38.3%	47	100.0%	17	
高木 茂	47	40	85.1%	15	31.9%	47	100.0%	23	
田中 徹	47	41	87.2%	13	27.7%	47	100.0%	24	
月江 寛智	47	38	80.9%	12	25.5%	47	100.0%	33	出席免除
津久井誠二	47	45	95.7%	8	17.0%	47	100.0%	4	
時庭 稔	47	35	74.5%	14	30.0%	47	100.0%	22	
戸野 俊介	47	31	66.0%	11	23.4%	42	89.4%	0	
豊田 哲司	47	39	83.0%	9	19.1%	47	100.0%	3	

氏名	当年度	ホームクラブ出席		メイクアップ		当年度	当年度	100%出席	備考
	例会数					出席数	出席率%	年数累計	
鳥居 輝一	47	43	91.5%	22	46.8%	47	100.0%	26	
檜山 達郎	47	31	66.0%	9	19.1%	40	100.0%	14	
平山 博	47	40	85.1%	17	36.2%	47	100.0%	23	
深町 彰	47	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	出席免除
福田 逸男	47	41	87.2%	12	25.5%	47	100.0%	38	
藤崎 善隆	46	31	66.0%	15	31.9%	45	97.8%	0	7月入会
村山 茂	47	47	100.0%	24	51.1%	47	100.0%	10	
室井 次男	47	41	87.2%	19	40.4%	47	100.0%	4	
和気 勝利	47	37	78.7%	16	34.0%	47	100.0%	17	

# 18. 決算及び予算並びに決算書

## 2017～2018 年度 一般会計 予算書

### 【収入の部】

単位：円

科 目	予算額	摘 要
繰 越 金	1,122,115	前年度繰越金
会 費	7,110,000	前期会員数 37名×会費 90,000=前期会費額 3,330,000 円 後期会員数 42名×会費 90,000=前期会費額 3,780,000 円
入 会 金	100,000	入会者 5名×入会金 20,000 円=100,000 円
行事参加者負担(注1)	760,000	クリスマス会 4,000×80 新年会 4,000×50 観月会 4,000×60
ビ ジ タ ー フ ィ ー	15,000	ビジター数 10名×1,500 円=15,000 円
雑 収 入	500	預金利息等
収 入 合 計	9,107,615	

### 【支出の部】

単位：円

科 目	予算額	摘 要
人 頭 分 担 金	260,700	前期会員数 37名×30\$(\$=110)=\$1,110(122,100 円) 後期会員数 42名×30\$(\$=110)=\$1,260(138,600 円)
規 定 審 議 会 費	6,105	会員数 37名×\$1.5(\$=110)=\$55.5(6,105 円)
地 区 資 金	1,267,950	前期会員数 37名×16,050 円=593,850 円 後期会員数 42名×16,050 円=674,100 円
地区協議会登録料	100,000	
I M 登 録 料	200,000	会員数 40名×5,000 円
組織加盟分(小計)	(1,834,755)	
幹 事	10,000	
会 場 監 督	2,166,000	例会食事代 1,568,000 円 夜間例会 448,000 円 東京 RC150,000 円
会 計	10,000	
定 款 細 則 検 討	10,000	
役 員 選 考	5,000	
親 睦	1,960,000	観月会 480,000 円、クリスマス会 800,000 円、新年会 580,000 円、他 100,000 円
出 席	10,000	
プ ロ グ ラ ム	70,000	印刷代 60,000 円、他 10,000 円
広 報	50,000	
ス マ イ ル	10,000	
会 報	60,000	消耗品 50,000 円、その他 10,000
史 料	5,000	
雑 誌	5,000	
情 報	10,000	

科 目	予 算 額	摘 要
会 員 増 強	100,000	オブザーバー食事代その他
会 員 選 考	5,000	
職 業 奉 仕	10,000	
社 会 奉 仕	10,000	
国 際 奉 仕	150,000	消防自動車寄贈プロジェクト寄付(\$1,000)110,000円、その他
青 少 年 奉 仕	80,000	全国インターアクト 50,000円、その他
ロ ー タ リ ー 財 団	10,000	
R 米 山 記 念 奨 学 会	10,000	
ロ ー タ リ ー の 友 購 買 費	116,640	216円×45冊×12月=116,640円
図 書 購 入 費	5,000	
理 事 役 員 会 費	50,000	
ク ラ ブ 協 議 会 費	20,000	
書 庫 賃 借 料	50,000	
書 記 手 当	300,000	
文 具 備 品 購 入 費	100,000	
通 信 費	50,000	
印 刷 費	350,000	現況報告書・会員手帳
送 金 手 数 料	20,000	
接 待 交 際 費	100,000	
交 通 費	150,000	
R 手 帳 購 入 費	15,000	
次 年 度 準 備 作 業	100,000	
予 備 費	50,000	
ク ラ ブ 奉 仕 ( 小 計 )	(6,232,640)	
次 期 繰 越 金	1,040,220	
支 出 合 計	9,107,615	

# 2017～2018 年度 特別会計予算書

## 【地区資金等の支出内訳】

単位：円

送金 区分	内 容	会員1人当たり金額			新 人 会 員	
		前 期	後 期	年 度 計	7/2～10/1	1/2～4/1
		7月1日	1月1日		10月1日	4月1日
D1	地 区 資 金	4,050	4,050	8,100	2,025	2,025
D2	ガバナー月信購読料	1,000	1,000	2,000	500	500
D3	地区大会分担金	5,000	5,000	10,000	2,500	2,500
D4	ガバナー事務所協力金	2,825	2,825	5,650	1,412	1,412
D5	ガバナーエレクト協力金	250	250	500	125	125
D6	青少年奉仕基金	2,650	2,650	5,300	1,325	1,325
D7	R財団学友基金	25	25	50	13	13
D8	全国IAC研究会協力金	250	250	500	125	125
D1～D7 合計		16,050	16,050	32,100	8,025	8,025
黒磯RC負担集計		7月1日	1月1日	6月30日		
人 数		37	42			5
期間負担金合計		593,850	674,100	1,267,950		40,125
年間負担金合計		1,308,075				

## (スマイルBOX)

### 【収入の部】

単位：円

科 目	予 算 額	摘 要
繰 越 金	1,323,708	前年繰越金
ス マ イ ル B O X	1,185,000	前期会員数 37 名×15,000 円 後期会員数 42 名×15,000 円
ロ ー タ リ ー 財 団	803,000	会員数 42 名×\$150(110 円)=693,000 円 ベネファクター \$1,000(110 円)=110,000 円
米 山 記 念 奨 学 会	673,500	前会員数 37 名×1,500 円 後 42 名×1,500 円 特別 37 名×15,000 円
雑 収 入		
収 入 合 計	3,985,208	

### 【支出の部】

単位：円

科 目	予 算 額	摘 要
職 業 奉 仕	20,000	
社 会 奉 仕	500,000	那須山岳救助隊、ボーイスカウト、ガールスカウト他
国 際 奉 仕	310,000	
青 少 年 奉 仕	400,000	インターアクトクラブ活動資金
ロ ー タ リ ー 財 団	803,000	会員数 42 名×\$150(110 円)=693,000 円 ベネファクター \$1,000(110 円)=110,000 円
米 山 記 念 奨 学 会	673,500	前会員数 37 名×1,500 円 後 42 名×1,500 円 特別 37 名×15,000 円
次 期 繰 越 金	1,278,708	
支 出 合 計	3,985,208	

### 【ロータリー財団への寄付】 収入＝支出

単位：\$

科 目	予 算 額	摘 要
年次寄付(継続団体の寄付)	5,550	37 名×\$150
年次寄付(新規財団の友)	750	5 名×\$150
恒久基金(ベネファクター)	1,000	1 名
財 団 寄 付 合 計	7,300	1\$=110 円>803,000 円

### 【ロータリー米山記念奨学会への寄付】 収入＝支出

単位：円

科 目	予 算 額	摘 要
普 通 寄 付	118,500	前会員数 37 名×1,500 円 後 42 名×1,500 円
特 別 寄 付 ( 継 続 )	555,000	37 名×15,000 円
特 別 寄 付 ( 新 規 )	0	
米 山 寄 付 合 計	673,500	

## (2) 2016年7月1日から2017年6月30日決算書

《損益計算書より転記》

## 【収入の部】

単位 円

収 入	決算額	備 考
会費	7,590,400	38名×200,000円荒井会員戻し9,600円
入会金	50,000	
行事参加費	556,000	クリスマス356,000円新年会200,000円
ビジターフィ	9,000	
R財団寄付	489,600	
米山記念奨学会	494,000	
スマイルボックス	1,274,318	スマイル1,251,818円 早退22,500円
雑収入	12	R財団地区補助金利息
利息	41	
周年記念事業準備金	380,000	
<b>収入合計</b>	<b>10,843,371</b>	

## ◎周年記念

準備金	380,000	10,000円×38名
	19	利息
合 計	380,019	

## 【支出の部】

科 目	決算額	備 考
人頭分担金	231,657	
規定審議会費	5,508	
R財団年次寄付(継続)	367,200	
"    (新規)	20,400	
"    恒久基金	102,000	
米山記念奨学会普通寄付	190,000	
"    特別寄付	481,000	
"    (新)	13,000	
地区資金	1,185,000	
幹事	0	
会場監督	2,513,053	
会計	0	
定款最速検討委員会	0	
役員選考委員会	0	
親睦委員会	1,886,445	
出席委員会	0	
プログラム委員会	0	
広報・IT委員会	53,490	
スマイルボックス委員会	3,240	
会報委員会	65,682	
史料委員会	0	
雑誌委員会	3,186	
情報委員会	0	
会員増強委員会	0	
選考分類委員会	0	
職業奉仕委員会	42,108	
社会奉仕委員会	1,950	

国際奉仕委員会	9,072	
青少年奉仕委員会	0	
ロータリー財団委員会	0	
米山記念奨学会	0	
ロータリーの友	116,640	
図書購入	0	
地区協議会	111,000	
IM	190,000	
理事役員会	24,000	
クラブ協議会	82,000	
書庫賃借料	50,000	
書記手当	300,000	
文具・備品	5,616	
通信費	55,355	
印刷費	289,440	
送金手数料	12,656	
接待交際費	68,000	
交通費	110,000	
ロータリー手帳	346	送料
次年金準備金	48,600	
予備費	211,574	
職業奉仕（特別会計）	0	
社会奉仕（特別会計）	531,662	
国際奉仕（特別会計）	10,000	
青少年奉仕（特別会計）	333,160	
R財団寄付（特別会計）	194,400	R財団クラブ寄付
米山記念寄付（特別会計）	0	
予備費（特別会計）	0	
周年記念事業積立金	380,000	
<b>支出合計</b>	<b>10,298,440</b>	

収入合計 10,843,371  
支出合計 10,298,440

差引残高 544,931  
和気年度 2015年から2016年

繰越金及び保有  
保有額 3,462,556円  
繰越金 1,900,892円

村山年度 2016年から2017年

繰越及び保有  
全体保有額 4,519,506円  
会計繰越金 2,445,823円

○大田原信用金庫 黒磯支店 特別会計	1,323,708円 スマイルボックス
○栃木銀行 黒磯支店 一般会計	1,122,115円
○足利銀行 黒磯支店 米山記念奨学会	132,000円
○栃木県銀行 黒磯支店 準備積立金	1,941,683円 1,541,683円
内訳 周年記念積立 WCS	400,000円

## 2016～2017 年度 ロータリー財団への寄付

単位：\$

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要	備 考
年次寄付 (継続財団の友)	3,800	3,600	100ドル×36名=3,600ドル	
年次寄付 (新規財団の友)	200	200	100ドル×2名=200ドル	
クラブ寄付	1,900	1,900	50ドル×38名=1,900ドル	
恒久会員 (ベネファクター)	1,000	1,000	澤田 吉夫	
財団寄付合計	6,900	6,700		

## 2016～2017 年度 米山記念奨学会への寄付

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要	備 考
普通寄付	190,000	190,000	5,000×38名	
特別寄付(継続)	494,000	481,000	13,000×37名	
特別寄付(新規)		13,000	13,000× 1名	
米山寄付合計	684,000	684,000		

## 2016～2017 年度 ロータリー財団寄付へのクラブ寄付累計計算書

単位：\$

2016年 6月末 会員数	2016年 6月末 クラブ全体 達成数	2016年 7月～12月 クラブ全体 寄付額	2016年 12月末 クラブ全体 寄付額	2017年 1月～6月 クラブ全体 寄付額	2017年 6月末 クラブ全体 達成数	2017年6月末 1人当たり 達成数累計額 (基準数37名)
40名	306,337.18	6,705.88	313,043.06	0	313,043.06	8,280.09

## 2016～2017 年度 ロータリー米山記念奨学会へのクラブ寄付累計計算書

単位：円

2016年 6月末 寄付額累計	2016年 7月～12月		2016年 12月末 寄付額累計	2017年 1月～6月		2017年 6月末 寄付額累計
	普通寄付	特別寄付		普通寄付	特別寄付	
32,968,636	190,000	494,000	33,652,636	0	0	33,652,636

## 【ロータリー財団寄付額】

クラブ歴代会者

単位：\$

氏名	寄付額	氏名	寄付額	氏名	寄付額	氏名	寄付額
益子重雄	1,000	黒木芳彦	1,000	湯田照也	500	小川博道	1,404
津久井小一	2,000	薄葉久仁	1,000	宍戸広一	700	石川裕一	700
菊地三男	1,000	天野賢一	1,000	相馬聡雄	300	深谷穆	1,700
植竹虎太	1,000	金澤俊之	1,000	斉藤清孝	800	滝田仁	1,600
福嶋正	1,000	福嶋正巳	1,000	滝沢資介	100	藤本隆彦	300
室井勇	1,000	大島銀吾	1,000	吾妻孝	100	佐藤隆	500
金澤知正	1,000	菊地裕章	1,000	三森隆志	200	山田一典	1,600
佐治俊二	1,000	田村秀興	1,000	大柿徹	100	篠崎勝則	1,604
宗形喜久男	1,000	阿久津昭雄	1,000	中村充俊	700	田村吉興	1,700
佐川欽一	1,000	中村敬二	1,000	大西吉武	100	佐治鐵造	1,700
柴田文夫	1,000	石川利夫	1,000	室井満利	1,000	高根沢英司	1,104
矢口晃	1,000	村上敏	1,000	高根沢英司	600.1	新井聖一	1,200
平山正男	1,000	阿久津克己	1,000	若松洋	200	藤村聡	1,200
鈴木義邦	1,000	青木信義	900	青木健治	400	半田久一	8,205
塚原武雄	1,000	石川秀一	900	綱川清美	200	半田京子	1,100
広中茂雄	2,000	沖崎均	400	佐藤一男	200	須藤舜生	1,800
田代一清	1,000	山口守夫	500	箭内展	200	橋本佳明	1,200
小俣智明	1,000	星野七次	400	金澤正邦	2104.1	高根沢邦夫	3,004
日下得生	1,000	平山茂	400	高根澤憲治	2104.1	齋藤武久	2,504
高畑正男	1,000	吉田亜雄	800	糸修	130	福島泰雄	2,104
後藤栄次	1,000	稲垣雄一	800	人見誠彦	300	磯勝彦	2,000
刈屋太郎	1,000	佐藤茂秀	900	菊地博之	200	上野和昭	200
鈴木知義	1,000	月井幸雄	900	野崎謙太郎	1,300	神山徳久	100
渡辺美雄	1,000	桜井利男	600	富田幸雄	300	遠藤清和	1,500

## 【ベネファクター】クラブ歴代 退会者 寄付

単位：\$

寄付年度	氏名	備考	寄付年度	氏名	備考
1993～1994	石川利夫		1999～2000	半田久一	1回目
1994～1995	瀧田仁		2000～2001	福嶋正己	1回目
1994～1995	高根沢邦夫		2000～2001	稲垣雄一	
1995～1996	須藤舜生		2001～2002	齋藤武久	
1996～1997	村上敏		2001～2002	高根澤憲治	
1996～1997	深谷穆		2002～2003	刈屋太郎	
1997～1998	天野賢一		2002～2003	小川博道	
1997～1998	金澤正邦		2004～2005	福嶋正己	2回目
1998～1999	佐藤茂秀		2011～2012	半田久一	2回目
1999～2000	山田一典		2005～2006	福島泰雄	

2017年6月30日現在

【ロータリー財団】

2016～2017 年度ロータリー財団 個人寄付額一覧(現会員+家族)  
 マルチプルポールハリス・財団の友(年次寄付)

No.	会員名	認証ポイント	寄付累計額	認証	I D	No.	会員名	認証ポイント	寄付累計額	認証	I D
1	秋葉 秀樹	300	1,500.0	PHF	6346784	27	豊田 哲司		400.0		8890025
2	秋間 忍		2,004.1	MLP1	1126253	28	鳥居 輝一		2,104.1	MLP1	1808695
3	荒井 昌一		2,104.1	MLP1	2204137	29	戸野 俊介		300.0		9224848
4	荒牧 明二		400.0		8823091	30	檜山 達郎	200	1,500.0	PHF	5852532
5	安藤 讓治		300.0		9094263	31	平山 博		2,104.1	MLP1	2308991
6	石山 桂子		1804.1	PHF	3424114	32	深町 彰	500	1,500.0	PHF	6693141
7	稲垣 政一		400.0		8823096	33	福田 逸男		2,100.0	MLP1	122836
8	植竹 一裕	900	1,500.0	PHF	8341302	34	藤崎 善隆		100.0		9670262
9	薄 孝明		0.0		9889650	35	村山 茂	500	1,500.0	PHF	6693139
10	大森 貞男		2,100.0	MLP1	122816	36	室井 次男	600	1,500.0	PHF	6925678
11	大島 三千三		400.0		8890023	37	和氣 勝利		1,604.1	PHF	3451640
12	小野 安正		800.0		5794391						
13	吉光寺 政雄	300	1,500.0	PHF	6346786						
14	黒澤 洋一		2,300.0	MLP1	833047						
15	佐藤 博		2,104.1	MLP1	122818						
16	澤田 吉夫		1,804.1	PHF	3424115						
17	鈴木 久雄		2,100.0	MLP1	1126264						
18	鈴木 隆子	400	1,500.0	PHF	5980841						
19	瀬尾 紀夫		2,104.1	MLP1	3121002						
20	相馬 征志		3,104.1	MLP2	122835						
21	高木 茂		2,104.1	MLP1	2314612						
22	高木 慶一		2,004.1	MLP1	1737556						
23	田中 徹		2,004.1	MLP1	2087725						
24	月江 寛智		2,100.0	MLP1	860053						
25	津久井 誠二		600.0		8488210						
26	時庭 稔		2,300.0	MLP1	1555559						

寄付累計額には認証ポイントが含まれる。

ベネファクター 1人 1,000\$ (1回で納付) 恒久基金

寄付年度	氏名	寄付年度	氏名
1995～1996	鈴木久雄	2009～2010	和氣勝利
1998～1999	高木慶一	2010～2011	田中 徹
2002～2003	瀬尾紀夫	2011～2012	檜山達郎
2003～2004	相馬征志	2012～2013	秋間 忍
2004～2005	大森貞男	2013～2014	石山桂子
2005～2006	月江寛智	2014～2015	荒井昌一
2006～2007	平山 博	2015～2016	鳥居輝一
2007～2008	檜山達郎	2016～2017	澤田吉夫
2008～2009	佐藤 博		

2017年6月30日現在19人

# 【ロータリー米山記念奨学会】

現会員 2016～2017 年度までの個人寄付実績表

単位:円

No.	氏 名	実績額累計	備考	No.	氏 名	実績額累計	備考
1	福田逸男	446,000	4	31	荒牧明二	39,000	
2	相馬征志	446,000	4	32	稲垣政一	39,000	
3	大森貞男	446,000	4	33	安藤譲治	39,000	
4	黒澤洋一	446,000	4	34	大島三千三	39,000	
5	佐藤博	446,000	4	35	戸野俊介	26,000	
6	鈴木久雄	446,000	4	36	藤崎善隆	13,000	
7	平山博	446,000	4	37	薄孝明	0	
8	高木慶一	446,000	4				
9	時庭稔	446,000	4				
10	田中徹	446,000	4				
11	高木茂	446,000	4				
12	月江寛智	436,000	4				
13	鈴木隆子	436,000	4				
14	荒井昌一	406,000	4				
15	秋間忍	406,000	4				
16	瀬尾紀夫	406,000	4				
17	澤田吉夫	346,000	3				
18	和気勝利	346,000	3				
19	石山桂子	346,000	3				
20	鳥居輝一	316,000	2				
21	檜山達郎	256,000	2				
22	吉光寺政雄	186,000	1				
23	秋葉秀樹	186,000	1				
24	小野安正	142,000	1				
25	村山茂	136,000					
26	深町彰	136,000					
27	津久井誠二	136,000					
28	豊田哲司	136,000					
29	室井次男	121,000					
30	植竹一裕	78,000					

備考数字は、米山名功労者回数を示す。

2017年6月30日現在

# 【ロータリー米山記念奨学会】

クラブ歴代・退会者・個人寄付実績表

単位：円

氏名	寄付額累計	備考	氏名	寄付額累計	備考
弘中茂雄	300,000		福嶋正己	300,000	
佐川欽一	300,000		高根沢英司	100,000	
室井勇	300,000		青木健治	90,000	
津久井小一	300,000		室井満利	60,000	
金澤俊之	300,000		若松洋	60,000	
渡辺美雄	300,000		箭内展	100,000	
村上敏	300,000		金澤正邦	310,000	
薄葉久仁	300,000		高根澤憲治	310,000	
天野賢一	300,000		野崎兼太郎	150,000	
矢口晃	300,000		小川博道	355,000	
石川利夫	300,000		石川裕一	165,000	
桜井利男	300,000		深谷穆	355,000	
柴田文夫	240,000		瀧田仁	368,000	
山口守夫	60,000		山田一典	386,000	
蛭名実	30,000		佐藤隆	76,000	
石川秀一	90,000		篠崎勝則	294,000	
星野七次	60,000		田村吉興	394,000	
田村秀興	200,000		佐治鐵造	304,000	
菊地裕章	100,000		高根沢英司	176,000	
稲垣雄一	200,000		新井聖一	97,000	
佐藤茂秀	200,000		藤村聡	97,000	
後藤栄次	90,000		半田久一	407,000	
刈屋太郎	200,000		須藤舜生	407,000	
中村敬二	100,000		橋本佳明	82,000	
大島銀吾	200,000		高根沢邦夫	733,000	
齋藤清孝	100,000		齋藤武久	433,000	
湯田照也	60,000		福島泰雄	433,000	
荻原秀夫	30,000		磯勝彦	423,000	
黒木芳彦	100,000		上野和昭	108,000	
月井幸雄	90,000		神山徳久	121,000	
大柿徹	30,000		遠藤清和	136,000	

# 監 査 報 告

2017年7月18日（火）午後6時30分より ブラッスリー  
ソレイユ において村山茂会長立会いのもと、  
2016年～2017年度の黒磯ロータリークラブの一般会計及び  
特別会計に関して会計監査を行い、全て適正に処理されていたことを  
確認致しましたのでここにご報告いたします。

2017年7月18日

監事 鈴木久雄 

監事 田中徹 

## 19.クラブ運営状況(2016.7.1～2017.6.30)

### 【理事役員会の記録(抜粋)】

#### 第1回理事・役員会 平成28年4月27日(水)午後6時～

- ・ 2016～17年度組織の件 原案に対して一部修正を加え承認
- ・ 村山年度開始まで予定の件 承認

#### 第2回理事・役員会 平成28年5月11日(水)午後5時～

- ・ 2016～17年度会長方針と計画の件 承認

#### 第3回理事・役員会 平成28年6月22日(水)午後1時30分～

- ・ ガバナー 公式訪問の件  
スケジュールと協議会出席者のメイクアップも含め承認
- ・ 職業分類表の変更の件 承認

#### 第4回理事・役員会 平成28年7月6日(水)午後1時30分～

- ・ 8月例会プログラムの件 承認
- ・ 村山年度委員会等編成の件 承認
- ・ ガバナー公式訪問タイムテーブル 承認
- ・ 出席免除会員の件、以下の5名を確認し 承認  
大森貞男会員・黒澤洋一会員・佐藤博会員・月江寛智会員・深町彰会員
- ・ インターアクト大会参加及び必要経費支出の件 承認

#### 第5回理事・役員会 平成28年8月3日(水)午後1時30分～

- ・ 9月例会プログラムの件 承認
- ・ ロータリー財団地区補助金事業の件  
補助金減額分を負担し予定通りの寄贈で承認
- ・ 事務局員賃金見直しの件 条文を作成し次回その確認を行う。
- ・ 会員手帳の取扱いの件 発行中止の提案を否決。発行継続を承認
- ・ 西那須野ロータリークラブ創立45周年記念式典出席の件  
ガバナー補佐・会長・両副会長の4名の出席とお祝い金4万円支出 承認
- ・ ロータリー財団100周年記念シンポジウム開催協力金の件 ¥250×38名 承認
- ・ 観月会計画・出欠確認の回覧を8月最終例会より開始する件 承認

#### 第6回理事・役員会 平成28年9月7日(水)午後1時30分～

- ・ 10月例会プログラムの件 社会奉仕委員会を外来卓話とする件を含め 承認
- ・ 1年交換学生支援を会員数×2,000円を大田原中央RCに援助する件 承認
- ・ 9月24日に開催される「ふれあい広場」実施計画の件 提案通り承認
- ・ 嶋中事務局員の賃金の件 労働契約書を締結する事 承認
- ・ 観月会収支計画案の件 収支計画通りでの計画で承認
- ・ 会員推薦の件 足利銀行黒磯支店長澤田友喜様の推薦 承認

#### 第7回理事・役員会 平成28年10月12日(水)午後1時30分～

- ・ 11月例会プログラムの承認の件 承認
- ・ IM実行委員会発足の件  
黒磯クラブとして実行委員会の発足、実行委員長を鳥居輝一君とする件 承認
- ・ クラブ定款細則検討委員会の開催の件  
11月30日のクラブ協議会にて、クラブ定款・細則の改正を諮る件 承認
- ・ 第一グループゴルフ大会開催の件  
実行委員会の設置、委員長を和気勝利君とする件 承認
- ・ 「地区ロータリー公共イメージ及び会員増強セミナー」5,000円支出の件 承認
- ・ あったかハート号活動助成金の件 50,000円を活動助成金の支出する件、承認
- ・ 那須塩原市ハーフマラソン大会協賛金の件 10,000円の協賛金支出する件 承認
- ・ 会員増強について増強活動を行う件 理事役員会も協力することで承認
- ・ 会報委員会カメラ購入の件 購入価格50,000円で承認
- ・ 時庭 稔会員ご母堂様ご逝去かかる対応の件 規定通り対応で承認

#### ○ 報告事項

- ・ ふれあい広場収支報告 収支報告書の承認 収益金17,152円の寄付 承認
- ・ 観月会収支報告 収支報告書 承認
- ・ 地区大会関連事項
  - ❖ ゴルフ参加者:高木慶一、秋間 忍、室井次男、和気勝利
  - ❖ 研修会・晩餐会出席者  
研修会:高木慶一 GA、村山 茂、荒井昌一、高木茂  
晩餐会:高木慶一 GA、村山 茂
  - ❖ 本会議出席者数 17名

**第8回理事・役員会 平成28年11月2日(水)午後1時30分～**

- ・ 12月例会プログラムの承認の件 承認
- ・ 11月卓話スケジュール変更の件 ロータリー情報と会報委員会卓話の入替 承認
- ・ 那須塩原市教育委員会より第12回那須塩原市小学校駅伝競走大会に対する後援依頼の件。 単位:円(消費税込)

品名	数量	単価	金額
レプリカ盾:優勝	3	3,100	9,300
レプリカ盾:準優勝	3	2,800	8,400
レプリカ盾:第3位	3	2,100	6,300
合計	9		24,000

上記の通り承認

- ・ 地区委員推薦の件 秋間忍会員を推薦 承認 秋間忍会員は、即時受諾
- ・ 2013-14年度1年交換学生より、大学進学推薦書依頼の件 承認
- ・ クリスマス家族会の件 次の通り承認
  - ❖ 参加負担金は4,000円/1人とする。3歳未満無料
  - ❖ 米山奨学生は、無料招待
  - ❖ 嶋中事務局は、有料案内
  - ❖ アトラクションは、親睦委員会に一任

**第9回理事・役員会 平成28年12月7日(水)午後1時30分～**

- ・ 1月度例会スケジュールの件 承認
- ・ IMに対する一般会計からの支出の件 50,000円の追加負担する件 承認
- ・ 新年会事業計画の件 参加者負担を4,000円にする件 承認
- ・ 職場訪問の件 職業奉仕委員会担当卓話日に職場訪問を行う件 承認
- ・ 「中古消防車をタイへ贈ろうプロジェクト」の中間報告と共に今後の進行について、会長・幹事・国際奉仕委員長に一任、中間報告は随時とする件 承認
- ・ 1月度理事・役員会の件 開催日を18日とする件 承認
- ・ 卓話担当委員会変更の件 クラブ奉仕委員会卓話をIM実行委員会に変更の件 承認
- ・ 国際奉仕委員会の卓話を外来卓話とする件 承認
- ・ 演奏会パンフレット配布の件 承認
- ・ 米山奨学生をクリスマス家族会・新年会に招待する件 承認

#### 第10回理事・役員会 平成29年1月18日(水)午後1時30分～

- ・ 1月度例会スケジュールの件 承認
- ・ インターアクト地区委員会とクラブ奉仕委員会変更の件 承認
- ・ 国際奉仕委員会の卓話を外来卓話とする件 承認
- ・ 社会福祉法人栃木いのちの電話より維持会費・寄付金の要請の件 承認
- ・ 深町彰会員のご母堂様への慶弔金の件 規定通り対応承認
- ・ 2017年度米山記念奨学生 世話クラブ並びにカウンセラーのお願いの件  
新規奨学生の受け入れはお断りすることで承認
- ・ 周年事業積立金の件 60周年に向けて会員1人当たり10,000円の積立 承認
- ・ 那須塩原市国際交流協会年会費の件 平成28年度会費10,000円の納入承認
- ・ インターアクト海外研修申し込み状況の件

生徒:原田 希、五味淵 里緒、木本 奈々の3名

教諭:片山 沙織(仮)

上記4名の申し込みで承認 助成金等は後日審議とする

- ・ IM助成金変更の件 経費の増額のため助成金を100,000円に増額する件 承認
- ・ 消防ポンプ自動車のタイ国寄贈の件  
進捗状況の説明と申請書の提出等は、会長、幹事、大島委員長に一任する件、承認
- ・ クリスマス家族会並びに新年会会計報告の件 報告の通り承認

#### 第11回理事・役員会 平成29年2月1日(水)午後1時30分～

- ・ 3月度例会スケジュールの件 米山記念奨学会の卓話は、外来卓話で承認
- ・ 社会奉仕研究セミナー講演会参加費の件  
参加費用 1クラブ5,000円の計上。参加予定者村山会長・室井委員長とし承認
- ・ 2017-18年度ロータリー財団補助金管理セミナー&研究会参加費の件  
1クラブ3,000円の参加費、支払いは地区研修・協議会登録料と同時振込の件  
承認
- ・ NPO法人国際ロータリー日本青少年交換委員会が多地区合同奉仕活動であることを承認する件 承認
- ・ 5月10日(水)第1グループゴルフコンペ開催による、メイクアップの件  
コンペ参加者に対するメイクアップの件、理事役員会を開催日変更する件 承認
- ・ 檜山達郎地区委員退任の件 次年度地区委員を辞退件 承認

#### 第12回理事・役員会 平成29年3月1日(水)午後1時30分～

- ・ 4月度例会スケジュールの件 日程、外来卓話を含め 承認
- ・ 活動助成金拠出の件 那須山岳救助隊・那須保護区保護司会・ボーイスカウト・ガールスカウト・あったかハート号への助成金の贈呈、例会招待の件 承認
- ・ インターアクト海外研修助成金の件 生徒3名、先生1名分 承認
- ・ 会長エレクト研修セミナー参加費用拠出の件 承認
- ・ 2017-18年度地区補助金の申請の件 消防ポンプ自動車の寄贈する申請 承認

#### 第13回理事・役員会 平成29年4月5日(水)午後1時30分～

- ・ 5月度例会スケジュールの件  
5月17日インターアクト委員の卓話を黒磯高校インターアクトクラブの外来卓話に変更。  
5月24日村山会長の卓話内容を「村山年度活動報告から定款・細則変更説明」へ変更。
- ・ 神山徳久会員人事異動による会員継承の件  
後任支店長薄孝明氏へ担当委員も同様に継承する事で承認
- ・ 那須塩原市より依頼されているリンツ市との交流事業への参加者の件  
秋葉秀樹君を推薦し、承認
- ・ 足尾植樹参加の件  
社会・青少年奉仕委員会合同で足尾記念植樹に黒磯高校インターアクトクラブと参加する件、経費は、両委員会折半で処理する件 承認
- ・ インターアクト海外研修の追加宿泊費の発生について、先方の都合で発生した宿泊費オーバー分をクラブ負担とする件 承認
- ・ 消防自動車寄贈する件 地区補助金からグローバル補助金へ科目変更の件 承認  
併せて新しく地区補助金申請する件 次年度会長の了解の上、申請する件 承認

#### 第14回理事・役員会 平成29年5月17日(水)午後1時30分～

- ・ 6月度例会スケジュールの件 5月31日卓話を外来卓話に変更と合わせ承認
- ・ 荒井昌一会員の健康上の理由で例会欠席の件  
付帯事項として、既に入金された後期会費より次回以降の食事代金を返還することを併せて承認
- ・ 協賛・賛助会費の件
  - ❖ 那須塩原ハーフマラソン協賛金支出する事に承認 金額は10,000円
  - ❖ 被害者センターとちぎ賛助会員費支出を承認 10,000円
  - ❖ チェルノブイリの子供たちを救おう会寄付金の支出を承認 10,000円

**第 15 回理事・役員会 平成 29 年 6 月 7 日(水)午後 1 時 30 分～**

- ・ インターアクト大会の参加費 黒磯高校生徒と先生 4 名 20,000 円 承認
- ・ 関東学生トライアスロン大会協賛金 10,000 円 承認
- ・ 第一グループ新旧会長・幹事会参加日 5 名分 25,000 円 承認
- ・ 黒磯クラブ通帳の集約の件 承認
- ・ 遠藤清和会員退会の件 正式な退会届提出を以って 承認

### 第1回臨時理事・役員会 平成28年11月16日(水)13:30～

- ・ 黒磯ロータリークラブ定款並びに細則の変更部分について  
定款は、変更項目・追加項目の説明を行い、質疑は次回例会として承認。  
細則は、定款細則委員会の提案通りで変更項目・追加項目の説明を行い、質疑等は、次回例会として承認
- ・ ローター財団秋間忍委員長より次年度への継承事業の提案  
那須塩原市消防団の消防車をタイへ寄付する事業の上程。検討を継続する。次回理事役員会までに、雑駁見積りの提出を行う。

### 第2回臨時理事・役員会 平成29年3月15日(水)13:30～

- ・ 平成29年度那須塩原市海外姉妹都市交流事業の件
  - 1、 訪問時期 9月14日(木)～9月20日(水)7日間
  - 2、 経 費 一人当たり 600,000円(うち、300,000円は市の助成あり)
  - 3、 要請人員 那須塩原市内にあるロータリークラブから1名派遣及び経費負担の件  
クラブ員の派遣の件 承認  
経費負担の件 個人負担300,000円の内200,000円をクラブが負担する事で承認

## 20. 会員入会・退会・物故・資格変更等

### 【入会】3名

2016.7.01～2017.6.30

氏名	職業分類	事務所・役職	入会日	推薦者
神山徳久	銀行	(株)栃木銀行黒磯支店 支店長	2016. 7.13	
藤崎善隆	仏教	宗教法人 日蓮宗 等覚院	2016. 7.13	
薄孝明	銀行	(株)栃木銀行黒磯支店 支店長	2017. 4. 5	

### 【退会者】1名

氏名	職業分類	事務所・役職	退会日	備考
神山徳久	銀行	(株)栃木銀行黒磯支店 支店長	2017. 3.31	
遠藤清和	タイヤ	(有)日東タイヤ商会 代表取締役	2017. 6. 7	

### 【物故者】名

氏名	職業分類	事務所・役職	退会日	備考

## 21. 会員増減の状況

年 度	年 度 始 7月1日	入 会 者	退 会 者	年 度 末 6月30日	備 考 (増減名)
1982～83	52名	5名	4名	53名	+1
1983～84	53名	8名	2名	59名	+6
1984～85	59名	2名	8名	53名	-6
1985～86	53名	11名	5名	59名	+6
1986～87	59名	4名	7名	56名	-3
1987～88	56名	6名	4名	58名	+2
1988～89	58名	5名	2名	61名	+3
1989～90	61名	5名	8名	58名	-3
1990～91	58名	3名	5名	56名	-2
1991～92	56名	8名	3名	61名	+5
1992～93	61名	4名	7名	58名	-3
1993～94	58名	7名	4名	61名	+3
1994～95	61名	8名	3名	66名	+5
1995～96	66名	4名	1名	69名	+3
1996～97	69名	5名	5名	69名	0
1997～98	69名	5名	10名	64名	-5
1998～99	64名	6名	3名	67名	+3
1999～00	67名	7名	6名	68名	+1
2000～01	68名	6名	5名	69名	+1
2001～02	69名	4名	14名	59名	-10
2002～03	59名	6名	9名	56名	-3
2003～04	56名	2名	7名	51名	-5
2004～05	51名	1名	4名	48名	-3
2005～06	48名	2名	6名	44名	-4
2006～07	44名	6名	8名	42名	-2
2007～08	42名	4名	1名	45名	+3
2008～09	45名	2名	2名	45名	0
2009～10	45名	1名	2名	44名	-1
2010～11	44名	0名	4名	40名	-4
2011～12	40名	4名	2名	42名	+2
2012～13	42名	0名	4名	38名	-4
2013～14	38名	5名	4名	39名	+1
2014～15	41名	3名	0名	38名	+3
2015～16	41名	0名	5名	36名	-5
2016～17	36名	3名	2名	37名	+1

## 22.主な会合・集会(抜粋)(2016.7.1~2017.6.30)

2016	7.13	ガバナー公式訪問	石山
	7.17	第1回地区運営委員会	宇都宮グランドホテル
	8.20	第20回インターアクト年次大会	國學院大學栃木高等学校
	8.22 ~ 27	那須塩原みるふいカップジュニアテニストーナメント	那須塩原市黒磯運動場テニスコート
	9.04	米山カウンセラー研修会	ホテルニューイタヤ
	9.24	ふれあい広場	那珂川河畔公園
	9.24	西那須野ロータリー45周年記念式典	いとう家
	10.05	観月会	八州会館
	10.09	第1回ゴルフ大会	那須野ヶ原CC
	10.16	尾瀬沼ハイキング	尾瀬沼
	10.21	2016-17地区大会記念ゴルフ大会	足利ゴルフコース
	10.22	2016-17地区大会 会長・幹事会	ニューミヤコホテル
	10.23	2016-17地区大会 本会議	足利市民会館
	10.23	那須野巻狩り祭り	那珂川河畔公園
	11.03	地区ロータリー公共イメージセミナー	宇都宮グランドホテル
	11.03	地区会員増強セミナー	宇都宮グランドホテル
	11.03	那須塩原ハーフマラソン大会	くろいそ運動場
	11.18	第1グループ会長幹事会	石山
	11.19	那須塩原市小学校対抗駅伝競走大会	那須塩原市総合運動場
	12.04	第2回ゴルフ大会	琵琶池ゴルフ倶楽部
	12.07	次年度理事役員選考委員会	石山
	12.21	クリスマス家族会	りんどう湖ロイヤルホテル
2017	1.04	新年会	石山
	1.11	職場訪問	りんどう湖ロイヤルホテル
	1.14	職場奉仕セミナー	宇都宮グランドホテル
	2.05	第2回地区運営委員会	宇都宮グランドホテル
	2.11	ロータリー財団補助金管理セミナー	宇都宮グランドホテル
	2.12	IM	りんどう湖ロイヤルホテル
	2.20 ~ 24	台湾3460・3470地区ウェルカムパーティー	宇都宮グランドホテル
	2.25	那須塩原市社会福祉大会	那須塩原市三島ホール
	3.12	会長エレクト研修セミナー	ホテルニューイタヤ
	3.18	社会奉仕研修セミナー	宇都宮グランドホテル
	3.26 ~ 29	インターアクト海外研修	台湾
	4.02	2017-18年度地区研修・協議会	作新学院大学
	4.09	第3回ゴルフ大会	那須黒羽GC
	4.12	夜間例会(花見)	石山
	4.16	米山新奨学生・カウンセラー対象オリエンテーリング	ホテルニューイタヤ
	4.22	足尾植樹	足尾
	5.10	第1グループゴルフ大会・黒磯RC第4回ゴルフ大会	那須ゴルフ倶楽部
	5.14	クラブセントラル講習会	宇都宮グランドホテル
	5.25	青少年奉仕セミナー	宇都宮グランドホテル
	5.28	第15回高校生RYLAセミナー	宇都宮共和大学
	5.28	地区会員増強セミナー	宇都宮グランドホテル
	6.10 ~ 14	国際大会	アメリカ・アトランタ
	6.14	新旧引き継ぎ	石山
	6.17 ~ 18	那珂川水質調査	三斗小屋温泉
	6.26	第1グループ新旧会長幹事会	石山

## 23. 本年度クラブ事業計画

### クラブ奉仕委員

委員長 吉光寺政雄

親睦委員会	安藤讓治	出席委員会	時庭 稔
プログラム委員会	佐藤 博	広報委員会	秋間 忍
スマイルボックス委員会	石山桂子	会報委員会	田中 徹
クラブ史料委員会	村山 茂	雑誌委員会	相馬征志
ロータリー情報委員会	大森貞男	会員増強委員会	福田逸男
会員選考/職業分類委員会	檜山達郎		

#### 【本年度計画】

RI会長、2550地区会長の方針のもと、高木会長が推進する、親睦行事の重要性と会員拡大に重きを置いた委員会運営を目指します。

1. 会員間並びにご家族を交えた親睦行事を推進いたします。
2. 会員拡大を目指します。
3. クラブ会員の皆様におかれましては、新入会員候補になる人材のご紹介をお願い致します。

出席委員会

委員長 時庭 稔  
副委員長 小野安正  
委員 豊田哲司  
委員 大島三千三

【 本年度の計画 】

1. 出席率 100%を目標に活動していきます。
2. 様々なロータリー行事等に積極的な参加をお願いします。
3. SAA と連絡を密にし無断欠席「O」を目指します。
4. 会長の方針に従いまして、他のクラブの例会に積極的にアテンダンスを計画したいと思います。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

会報委員長

委員長 田中 徹  
副委員長 藤崎 善隆  
委員 鳥居 輝一

【 本年度の計画 】

- 1. 昨年度に引き続き Word , Power Point を利用して作成致します。
- 2. 会報は出来る限り週末の配信を目指します。
- 3. 会報当クラブのホームページにも掲載されておりいつでも御覧頂けますので、記録CDはクラブ保存用のみを作成致します。
- 4. 例会時未発表で掲載希望の情報などもお送り頂ければ精査の上、掲載いたします。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



雑誌委員会

委員長 相馬 征志  
副委員長 鈴木 久雄  
委員 深町 彰

【 本年度の計画 】

当委員会の目的は、公式地域雑誌「ロータリーの友」を購読することがロータリアンの義務であることを会員に理解して頂くことにあります。

1. 会員から興味深い雑誌の記事紹介や感想等を話してもらい機会を設ける。

2. 会員増強委員会に雑誌を勧誘のためのツールとして利用していただく。

3. 図書館・学校等の公共機関への贈呈を続ける。

(ア) ロータリーの活動をこの地域の方々に理解して頂くための活動は「広報委員会」の役割であることから、3.は「広報委員会」に委ねることもあります。

4. クラブの行事・活動で特記すべきものがあれば「ロータリーの友」に記事・写真を投稿します。



# 職業分類

2017.7.1 現在

職業分類 ※1 大分類 平成26年日本標準産業分類に準拠 ※2 ●は未充填 数値は分類内入会順

※1	小分類	※2	会員氏名	事業所・役職
農 林 業	花卉園芸	1	室井 次男	
	農業	●		
	林業	●		
建 設 業	土木建築工事	1	鈴木 久雄	(株)鈴木工業 代表取締役
	建築工事	1	荒牧 明二	深谷建設(株) 代表取締役
	内装工事	1	和気 勝利	(有)佐和商店 代表取締役
	建設資材販売	1	黒澤 洋一	黒磯新建材(株) 代表取締役
	電気工事	1	佐藤 博	(株)那須電設 代表取締役会長
	管工事	1	瀬尾 紀夫	(株)瀬尾本店 代表取締役
	塗装工事	●		
製 造 業	電気メッキ	1	田中 徹	(株)田中鍍金工業 代表取締役
	印刷製本	1	高木 茂	黒磯印刷(株) 代表取締役
	木材加工	●		
	食品製造	●		
	タイヤ製造	●		
情 報 通 信 業	ソフトウェア開発	1	秋間 忍	(株)テクノ産業 代表取締役
	情報処理 サービス	●		
運 輸 業	旅客運輸	1	村山 茂	黒磯観光タクシー(株) 代表取締役
	貨物運輸	●		
卸 売 ・ 小 売 業	繊維・衣服	1	福田 逸男	(有)ヨロヅヤ 代表取締役
	ガソリン	1	荒井 昌一	(有)荒井モータース 代表取締役
	プロパン	1	平山 博	(有)平山燃料店 代表取締役
	米穀	1	澤田 吉夫	(有)ナスアグリ 代表取締役
	肥料・農薬	1	植竹 一裕	(株)植竹虎太商店 代表取締役
	電気機器	1	鈴木 隆子	(有)鈴木商事 取締役
	総合スーパー	1	安藤 譲二	カクヤス黒磯店 代表取締役
	自動車	●		
	スポーツ用品	●		
金 融 ・ 保 険 業	銀行	1	薄 孝明	(株)栃木銀行黒磯支店 支店長
	信用金庫	1	津久井誠二	大田原信用金庫黒磯支店 支店長
	保険	●		

※1	小分類	※2	会員氏名	事業所・役職
不動産業	不動産取引	1	鳥居 揮一	二本松不動産(有) 代表取締役
	不動産賃貸管理	1	稲垣 政一	(有)稲垣商事 代表取締役
	レンタル・リース	●		
専門・サービス業	法律事務所	1	戸野 俊介	戸野・田並法律事務所 代表弁護士
	司法書士事務所	●		
	税理士事務所	●		
	建築設計事務所	●		
宿泊・飲食業	ホテル	1	豊田 哲司	りんどう湖ロイヤルホテル 支配人
	ファーストフード	1	高木 慶一	タカギ(株) 代表取締役
	日本料理	1	石山 桂子	(有)割烹石山 代表取締役
	旅館	●		
サービス業	クリーニング	1	大森 貞男	(株)大森 取締役会長
	葬祭場	1	吉光寺政雄	(有)八州 代表取締役
	葬祭場	2	秋葉 秀樹	(株)帝都 代表取締役
	自動車整備	1	相馬 征志	(有)相馬自動車商工 取締役会長
	人材派遣	1	小野 安正	(有)アルファ 代表取締役
	一般廃棄物処理	1	大島三千三	(有)大島商店 代表取締役
	動物病院	●		
学習支援業	自動車教習所	1	時庭 稔	(株)黒磯中央自動車学校 代表取締役
	認定こども園	●		
	幼稚園	●		
医療・福祉	歯科	1	檜山 達郎	檜山歯科クリニック 理事長
	脳神経外科	1	深町 彰	那須脳神経外科病院 理事長・院長
	内科	●		
	耳鼻咽喉科	●		
	薬局	●		
宗教	神道系	1	月江 寛智	(宗)黒磯神社 代表役員宮司
	仏教系	1	藤崎 善隆	(宗)日蓮宗 等覚院 代表役員 住職
	キリスト教系	●		





2017年7月～2018年6月(高木 茂年度)プログラム【前期】

例会日	通算回数	年度回数	プログラム主題	担当委員会	例会内容	RI月間地区行事	理事会	備考
7月 5日	2782	1	卓話	会長・幹事・副会長	新年度方針		◎	誕生・結婚
7月12日	2783	2	クラブ協議会	五大奉仕委員会・SAA・R財団委員会・米山記念奨学会委員会	新年度計画			
7月26日	2784	3	クラブ協議会	クラブ奉仕各委員会	新年度計画			
8月 2日	2785	4	卓話	会員増強委員会	夜間例会	会員増強・新クラブ推進月間	◎	誕生・結婚
8月23日	2786	5	卓話	プログラム委員会	本年度プログラム説明			
8月30日	2787	6	卓話	会報委員会				
9月 6日	2788	7	卓話	国際奉仕委員会		基本的教育と識字率向上月間(ロータリー)	◎	誕生・結婚
9月13日	2789	8	クラブ協議会	会長	ガバナー補佐			
9月27日	2790	9	ガバナー公式訪問	会長				
10月 4日	2791	10	卓話	米山記念奨学会委員会	月間に因んで	経済と地域社会の発展月間(米山月間)	◎	誕生・結婚
10月18日	2792	11	観月会	親睦委員会	夜間例会			10/14～15地区大会
10月25日	2793	12	卓話	広報委員会・雑誌委員会				
11月 8日	2794	13	卓話	青少年奉仕委員会	インターアクト週間に因んで	ロータリー財団月間	◎	誕生・結婚
11月15日	2795	14	卓話	ロータリー財団委員会	月間に因んで			11月5日～11日世界インターアクト週間
11月29日	2796	15	卓話	クラブ史料委員会	夜間例会			
12月 6日	2797	16	年次総会	会長	理事役員選出	疫病予防と治療月間	◎	誕生・結婚
12月13日	2798	17	クリスマス家族会	親睦委員会	夜間例会			
12月27日	2799	18	クラブフォーラム	五大奉仕委員会	前期の反省と後期の課題			

2018年1月～2019年6月(高木 茂年度)プログラム【後期】

例会日	通算回数	年度回数	プログラム主題	担当委員会	例会内容	RI月間地区行事	理事会	備考
1月17日	2800	19	新年会	親睦委員会	夜間例会	職業奉仕月間	◎	誕生・結婚
1月24日	2801	20	卓話	会計	半期財政報告			追悼記念週間
1月31日	2802	21	卓話	職業奉仕委員会	月間に因んで			
2月 7日	2803	22	クラブフォーラム	会長	IMについて	平和と紛争月間 決争予防・紛争解	◎	誕生・結婚
2月21日	2804	23	卓話	地区公共イメージ委員				2月23日ロータリー創立記念日
2月28日	2805	24	卓話	会員選考・分類委員会				
3月 7日	2806	25	卓話	SAA		水と衛星月間	◎	誕生・結婚
3月14日	2807	26	卓話	スマイルボックス委員会				3月11日～17日世界ローターアクト週間
3月28日	2808	27	卓話	社会奉仕委員会				
4月 4日	2809	28	観桜会	親睦委員会	夜間例会	母子の健康月間	◎	誕生・結婚
4月18日	2810	29	クラブ協議会	次期会長・幹事	地区協議会報告			
4月25日	2811	30	卓話	出席委員会				4月28日足尾植樹
5月 9日	2812	31	卓話	青少年奉仕委員会	月間に因んで	青少年奉仕月間	◎	誕生・結婚
5月16日	2813	32	卓話	ロータリー情報委員会	夜間例会			
5月30日	2814	33	クラブ協議会	クラブ奉仕委員会	年度総括			
6月 6日	2815	34	クラブフォーラム	次年度会長・幹事		ロータリー親睦活動月間	◎	誕生・結婚
6月20日	2816	35	クラブ協議会	会長・幹事・副会長	年度総括			
6月27日	2817	36	退任挨拶	親睦委員会	夜間例会			国際大会6月24日～27日カナダ・トロント

## 2017～2018 高木年度例会カレンダー

囲みが例会日   
 ○囲みは祝日   
 □囲みは年4回の例会取りやめ

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	9	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

6月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

黒磯ロータリークラブ プログラム委員会

広報委員会

委員長 秋間 忍  
副委員長 秋葉 秀樹  
委員 津久井誠二

【 本年度の計画 】

- 1. ホームページのこまめな更新、さらなる充実を目指します。
- 2. デジタル・フォト・コンテストのマンネリ化を打破し、会員拡大に繋がる魅力的なアイデアを模索します。
- 3. フェイスブックを始め、ソーシャル・ネットワーク・サービス(SNS)の活用も含め、黒磯ロータリークラブの PR(パブリックリレーションズ:Public Relations)に努めます。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ロータリー情報委員会

委員長　大森　貞男  
副委員長　津久井誠二  
委員　　室井　次男

【 本年度の計画 】

- 1. 新入会員のロータリー情報提供と勉強会。
- 2. 会員には定款及び細則に変更があれば情報を促す。
- 3. ロータリー定款及び細則は厳守し内規については規定通りとする。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

クラブ史料委員会

委員長 村山 茂  
副委員長 植竹一裕

【 本年度の計画 】

- (1) クラブ史料の整理・保管
- (2) クラブ備品等の保管・管理
- (3) 保管庫内の整理整頓

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

スマイルボックス委員会

委員長 石山 桂子  
副委員長 村山 茂  
委員 福田 逸男

【 本年度の計画 】

- 1. 対外的奉仕活動の資金となるスマイルボックスに理解を頂き、会員1人当たり3万円を目標にご協力をお願い致します。
- 2. 年間2回、各会員の皆様へ達成率をお知らせいたします。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



## 社会奉仕委員会

委員長 鈴木 隆子  
副委員長 相馬 征志  
委員 小野 安正  
委員 戸野 俊介

### 【 本年度の計画 】

会長の方針と計画を踏まえ、各継続支援事業の内容も見直しながら、社会奉仕の理念に基づいて地域社会への奉仕活動に取り組んで参りたいと思います。

#### 1. 参加事業

- ・那須野巻き狩り祭りへの人的サポート
- ・那須塩原ハーフマラソンへの参加
- ・足尾植樹(青少年奉仕委員会と合同)参加

#### 2. 支援活動

各種ボランティア団体への活動資金援助  
(那須山岳救助隊・那須保護区保護司会・ボーイスカウト・ガールスカウト・その他)

#### 3. 継続事業

那珂川水質調査の実施

#### 4. その他

必要に応じて検討の上、支援を行います。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



国際奉仕委員会

委員長 平山 博  
副委員長 大島三千三  
委員 秋間 忍

【 本年度の計画 】

当クラブの皆様が海外で直接活動及び交流が出来る様、委員会としてサポートを実施してまいります。

- 1. 地区補助金やグローバル補助金を活用できるよう、財団委員会と連携し情報等も合わせて発信する
- 2. 昨年実施された中古消防車寄贈のプロジェクトの継続
- 3. 比較的親日な、東南アジア国内における、年次大会開催情報をクラブに提供する
- 4. 国際大会を広報し参加を呼び掛ける

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



ロータリー米山記念奨学会委員会

委員長 室井 次男  
副委員長 瀬尾 紀夫

【 本年度の計画 】

- 1. クラブ寄附を会員 1 人あたり 18,000 円を目標とします。
- 2. 米山功労者、準米山功労者の増員を目指します。
- 3. 米山奨学生の蘇呈歡さんを引き続き受け入れます。
- 4. 米山月間に奨学生に対し、卓話の機会を与えます。
- 5. 奨学生との交流を深めます。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

会場監督 (SAA)

SAA 委員長 和気 勝利  
SAA 副委員長 秋葉 秀樹  
SAA 副委員長 藤崎 善隆  
SAA 副委員長 薄 孝明

【 本年度の計画 】

歴史と伝統のある黒磯ロータリークラブの会場監督をするにあたり、例会の運営が秩序正しく品格を保ち、なおかつ会員相互の信頼と友情を深め、スムーズに進行出来る様心がける

- 1. 会長・幹事その他各担当の委員長と連絡を密にして、例会進行の調整を行う
- 2. 外来者等の卓話には時間配分を心がけ、調整を行う
- 3. 食の大切さを理解する上でも、食事の無駄を無くするため欠席の連絡を、例会前日の午前9時30分までと今年度より改める
- 4. 例会の開始・終了時間に細心の注意を払う
- 5. 3月7日開催予定の「東京ロータリークラブ例会参加」の企画をたくさんの会員に参加いただけるよう計画する

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

会計

委員長 鳥居 輝一  
副委員長 薄 孝明

【 本年度の計画 】

- 1. 本年度も細部にわたり確認のうえ、必要に応じて訂正を行いより良い会計としたい。
- 2. 本年度も複式簿記を採用し、クラブの資金状況の把握が確認できるように、パソコンで会員の皆様が何時でも閲覧出来るように致します。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

## 24. 前年度クラブ事業報告

### 1. クラブ奉仕委員会

担当委員長 荒井昌一

今年度の会長方針は、例会の充実、職業奉仕を中心とした奉仕活動の充実を掲げ、その結果として会員増強実質2名の達成を目標としました。

- (ア) これを踏まえクラブ奉仕委員会としては、会員並びにその家族の相互親睦を図ること。行ってみたいくなる例会作り。会員増強につながる委員会活動。をお願いしたところです。
- (イ) 相互親睦については、親睦委員会を中心に観月会、クリスマス家族会、新年会、お花見などを開催し、限られた予算の中で充実した内容だったと思われます。
- (ウ) 例会の充実については、魅力ある外来卓話者の招へいということで、次の通り実施いたしました。

2016. 7.27 ヴァジャラアジャ アジャラ ビジィ(ネパール)様

2016. 9. 7 飯村 悟 様、熊本勇治 様(宇都宮ロータリークラブ)

2016. 9.14 秋元義彦 様(株式会社パン・アキモト 代表取締役)

2016. 9.28 佐藤俊子 様(那須塩原市健康増進課主査)

2016.10.18 伊藤麻理 様(一級建築事務所 UAO 代表取締役)大島 彰 様(那須塩原市都市整備課主査)

2017. 2. 1 第2550地区国際奉仕委員長 戸塚 守 様(足利東ロータリークラブ)

2017. 4. 5 實 寿夫 様(とちぎボランティアネットワーク フードバンク大田原)

2017. 5.17 黒磯高等学校インターアクト部

2017. 5.31 2013-14年度PG 飯村慎一 様(宇都宮90)フロレンティーネ・ロンニガー 様(那須塩原市国際交流員:オーストリア)

また、例会の記録である会報については、開催週末には完成・配信がほぼ完ぺきになされ、クラブホームページにも逐次掲載するなど、広報活動にも貢献していただきました。

- (エ) 会員増強につながる委員会活動については、それぞれの委員会にてお骨折りいただきましたが、結果として会員の増強にはいたらず、その方法等については少し検討が必要と思われます。
- (オ) 本年は規定審議会の開催により RI 定款・細則が大幅に改正されたことに伴い、クラブ定款・細則の改正を行いました。例会の開催・入会金等については現行通りで変更しませんでした。次年度に向けて改めて検討することとしました。併せて、職業分類表の改定を行いました。
- (カ) その他、年間プログラム編成の充実、スマイルボックスの目標達成等、各委員会のご協力により何とかクラブ奉仕活動を務めさせていただきましたこと、心から感謝申し上げ報告いたします。

2. 出席委員会 担当委員長 安藤謙治
- (ア) SAAと連絡を密にして、例会欠席の事前連絡をお願いしましたが、多少の無断欠席がありました。その為に食事も残ることがありました。
- (イ) 出席率 100%に努めてきました。最初の 3 ヶ月は 100%で推移しましたが、後は 100%を割ってしまいました。しかし、第 2550 地区に於いては上位をキープしています。
- (ウ) 様々なロータリー行事への積極的な参加の情報を提供してきました。
- (エ) 家庭集会報告書は 100%提出されました。
3. 会報委員会 担当委員長 稲垣 政一
- (ア) 今まで使用していた会報作成ソフトがサポート切れのため、汎用ソフトである Windows の PowerPoint へ変更しました。
- (イ) 配信期限までに、ほぼ配信することが出来ました。
- (ウ) 会報を黒磯ロータリークラブのホームページに掲載しました。
- (エ) 近隣クラブに Paper 化した会報を配布しました。
4. 親睦委員会 担当委員長 吉光寺政雄
- 本年の親睦委員会は、村山会長の方針である、奉仕の心を育むための親睦行事、の元会員とご家族に喜んで頂ける親睦行事を実施しました。
- (ア) 親睦行事
- ① 観月会 10/5(水) 於 法要会席やしお縁  
フィリピン人歌手 JJ によるコンサートと、黒磯ロータリークラブクイズ
- ② クリスマス家族会 12/21(水) 於 りんどう湖ロイヤルホテル  
バルーンアート、ミニコンサート、サンタからのプレゼント
- ③ 新年会 1/4(水) 於 割烹石山  
お花のプレゼント
- (イ) 記念品の贈呈  
会員の誕生日にあわせて新米を贈呈しました
5. 雑誌委員会 担当委員長 黒澤 洋一
- (ア) 「ロータリークラブの友」を地域の皆様に理解していただくため、下記の公共施設に毎月配布しました。  
栃木県立黒磯高校・栃木県立黒磯南高校。黒磯図書館那須塩原市勤労青少年ホーム
- (イ) 各会員に「ロータリークラブの友」「ガバナー月信」「ボランティア月信」を毎月配布しました。

- (ウ) 9月14日外来卓話例会を担当させていただきました。  
卓話者 株式会社アキモトパン 代表取締役 秋元義彦 様  
“小さな会社” “大きなチャレンジ”

6. 会員選考／職業分類委員会 担当委員長 月江 寛智

- (ア) 職業分類の大分類を、平成26年日本標準産業分類に準拠して整理する。  
(イ) 小分類ではクラブ地区内の主な産業や職業を掲げ、分類内の会員数を表し、増強の目標とする未充填分類を明示した。

7. 会員増強委員会 担当委員長 平山 博

- (ア) 強力に会員増強を進めるため、9月21日増強委員会の関連委員会(広報、会報、クラブ史料、雑誌、会員選考分類)委員長に、ご指導ご協力をいただく炉辺会議を行いました。  
(イ) 会長目標の2名増は達成できませんでした。(2名増、1名減)  
(ウ) 引き続き会員増強委員会に残り努力いたします。

8. プログラム委員会 担当委員長 鈴木 久雄

- 村山会長の方針に基づき年間プログラムを作成し、例会・各委員会の運営がスムーズに行えるように努めました。  
(ア) 毎月のプログラムを例会場に掲示しました。  
(イ) 卓話担当委員会には、一か月前に文章で依頼しました。  
(ウ) 強化月間には、担当委員会に関連卓話を依頼しました。

9. 広報委員会 担当委員会 植竹 一裕

- 村山年度計画の「地域社会にロータリーに関する情報やクラブの奉仕活動を効果的に広報する」に対して以下の通り活動致しました。  
(ア) 活動報告を簡単にダウンロードできるシステムに変更しました。  
(イ) 特に会員のページでは、親睦委員会主催の夜間例会だけでなく、会員個人の活動もアップしました。  
(ウ) 新年会において、デジタルフォトコンテストを開催し15名45作品の応募がありました。最優秀賞は、室井次男会員の「琵琶湖の夜明け」と高木慶一会員の「イルミネーションの能登白米千枚田」の2作品が選ばれました。

10. ロータリー情報委員会 担当委員長 福田 逸男

- (ア) 新入会員にロータリーを理解させるため、会員の特典と責務を説明しました。  
(イ) 各種会合の情報を提供して会員の参加を促しました。  
(ウ) クラブ定款細則変更に伴い速やかな対応をとりました。

11. クラブ史料委員会 担当委員長 和気 勝利  
(ア) 村山年度の7月と8月に大掃除を兼ねて倉庫内物品の確認作業を行った。  
(イ) 6月は掃除と、年度内に使用した物品数を確認しました。
12. スマイルボックス委員会 担当委員長 瀬尾 紀夫  
年度当初の1,120,000円の計画に対し会員の皆様から1,274,318円お預り致しました。113.8%の達成率です。内訳はスマイルボックス1,251,818円 早退22,500円です。
13. 職業奉仕委員会 担当委員長 荒牧 明二  
村山年度職業奉仕委員会は、荒牧明二、薄孝明、鈴木隆子の3名で運営してきました。年度の事業計画は  
(ア) 新入会員に「四つのテスト」の配布  
(イ) 会員手帳を作成・配布する  
(ウ) 職業奉仕月間に、優良事業所を訪問・見学をする。  
以上3点を計画してスタートしました。  
(ア) 新入会員に「四つのテスト」の配布に関しましては、新入会者全員に配布しました。  
(イ) 全会員に会員手帳2部ずつ配布しました。  
(ウ) 優良事業所訪問・見学に関しまして「りんどう湖ロイヤルホテル」様に職場訪問しました。  
多くの会員のご参加を頂き有難う御座いました。寒い中、総支配人をはじめ、担当の方のお迎え有難う御座いました。  
四季の彩り豊かな那須高原を一望できるリゾートホテル、赤ちゃんや、お子様連れには週末のバイキングがおすすめ♪。初夏から紅葉、いちご狩りと見どころいっぱい那須エリア。遊べる施設へのアクセスも好条件！アットホームな雰囲気作りを心掛け思い出作りのお手伝いを。ゆったりとした滞在のひとときをお過ごしください。  
以上のキャッチフレーズで、脚光を浴びる「りんどう湖ロイヤルホテル」を訪問。定例会のあと、展望レストランにて、一日限定10食の「那須弁」を特別に参加者全員でいただきました。食事の美味しさは勿論、展望レストランからの眺望は一言では、表現できない程素晴らしいものでした。食後、厨房施設の見学、ベトナムの妙技を見学しました。手際の良い仕事ぶりに参加者全員圧倒されました。  
スタッフの皆さん、忙しいところ予定を合わせていただき有難う御座いました。以上、職業奉仕委員会の報告とします。
14. 社会奉仕委員会 担当委員長 室井 次男  
(ア) 第36回ふれあい広場 平成28年9月24日開催参加  
鮎の塩焼き・焼きおにぎり・コーラ・スポーツ飲料・ジュース 販売  
(イ) 那須の巻狩りまつりへの参加 平成28年10月23日 2名警備救護班として

(ウ) 第23回足尾植樹デー参加 平成29年4月23日 クラブ員8名、黒磯高校インターアクトクラブ先生1名、生徒6名参加

(エ) 那珂川水質調査実施 平成29年6月17～18日 7名参加 三斗小屋温泉泊

【活動資金助成・協賛】

(ア) 第11回那須塩原ハーフマラソン協賛 ￥10,000

(イ) 那須山岳救助隊 ￥50,000

(ウ) ボーイスカウト那須塩原第1団 ￥50,000

(エ) ガールスカウト栃木第34団 ￥50,000

(オ) あったかハート号の会 ￥50,000

(カ) 那須保護司会 ￥50,000

【那珂川水質調査結果】

	峠沢源流	大川林道	板室温泉	岩崎	河畔公園、
天候	晴	曇	曇	曇	曇
水温(°C)	9.2	10.8	13.7	14.2	17.4
PH	7.4	7	7.7	7.8	8.2
BOD(mg/l)	0.6	0.5 未満	0.5 未満	0.6	1.1
COD(mg/l)	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	0.8	2.4
SS(mg/l)	2 未満	2	2 未満	2 未満	5
大腸菌群数	1700	140	790	790	3300

\*大腸菌群数について、基本的には下流に行くにしたがい数値が高くなっていく傾向にあるが、峠沢の結果が大川林道、板室温泉、岩崎よりも高くなっている。大腸菌は周辺の状況からの影響を受けやすいため、前日や当時湯の天候、水量や水流の早さなど様々な理由が考えられるとのコメントあり。

15. 青少年奉仕委員会

担当委員長 澤田吉夫

(ア) 平成28年8月20日

事前に炉辺会議を合同で開催。

(イ) 第20回インターアクト年次大会参加

国学院大学栃木高等学校

黒磯高校インターアクトクラブ生徒7名と先生1名

ロータリークラブより7名参加。

(ウ) 平成29年3月26日～29日 3泊4日

インターアクト海外研修 生徒3名先生1名クラブより秋葉地区委員参加。旅費の一部補助を行う。

(エ) 平成29年4月22日

足尾植樹へ参加

社会奉仕委員会と合同で参加、生徒 8 名先生 1 名クラブより 7 名参加  
(オ) その他ライラセミナー参加への協力をする。

**16. 国際奉仕委員会** **担当委員長 大島三千三**

今年度、消防自動車をタイに贈る事業を計画致しました。那須塩原市から消防ポンプ車を1台譲り受け、タイ国に寄贈しようと活動して参りました。今年、宇都宮RCがタイ国に消防車を贈る事業を行い、次年度も引き続き同事業を実施する事になりました。

そこで、黒磯RCで市から譲り受けた、消防ポンプ車1台も、宇都宮RCと合同でタイ国のパトムアンRCの協力を得て、2017年—2018年度に贈る予定です。2ヶ年に渡る事業と成りましたが、会員の皆様のご協力の程宜しくお願い致します。

**17. ロータリー財団委員会** **担当委員長 秋間 忍**

- (ア) 会員のご協力を得て地区目標の会員一人当たり150ドルの寄付を達成しました。
- (イ) 恒久基金提供者(ベネファクター)として当クラブ会員澤田吉夫氏一名を増員しました。  
(1,000ドル以上の基金を無条件で ロータリー財団に寄付した人をベネファクターと言います。)
- (ウ) 社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年委員会と連携し、前年度に申請された新地区補助金事業(関東地区ジュニアテニス大会、ミルフィカップの寄贈)を実施しました。
- (エ) 社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年委員会と連携して新地区補助金事業(那須塩原市営乗馬クラブから要望のあったジュニア用乗馬ヘルメットの寄贈)を企画しました。
- (オ) 他クラブのグローバル補助金申請と協調して那須塩原市の退役消防車をタイに寄贈するなど、黒磯ロータリークラブが行う奉仕活動にロータリー財団の補助事業を通して支援しました。

**18. 米山記念奨学会委員会** **担当委員長 時庭 稔**

- (ア) 寄付目標 1 人 18,000 円(普通寄付 5,000 円 特別寄付 13,000 円)達成しました。
- (イ) 米山奨学生蘇呈敏君を2年間受け入れに対して、2年間継続してカウンセラーを秋間忍会員に受けて頂きました。
- (ウ) 奨学生と交流を深めるため、世話クラブとして親睦委員会主催の懇親会に招待しました。
- (エ) 米山月間には、米山奨学生の蘇呈敏君から卓話を頂きました。

**19. 会場監督(SAA)** **担当委員長 石山桂子**

- (ア) 幹事と連絡を密にとり、スムーズな例会を心がけました。
- (イ) 外来卓話の例会では、時間配分に気を配りました。
- (ウ) 出席委員会との連携を密にする事は出来ましたが、昼食が残る事が多々ありました。

(エ) 司会進行は月毎に担当を決めて、委員全員で行いました。

## 20. 会計

担当委員長 鳥居 輝一

本年度の計画に基づき資金管理等が適正に推移できるよう、会長幹事及び理事会との連携を諮り適正に処理できました。

## 21. RI2550 地区第1グループ栃木年度補佐報告

ガバナー補佐 高木 慶一

2016.6/12 (日) 第一グループ新旧ガバナー補佐歓送迎会 ホテル花月  
6/23 (木) 12:30 那須 RC 補佐訪問 18: 30 大田原 RC 補佐訪問  
6/27 (月) 会長幹事会(新旧引継)分区旗引継 ホテル龍城苑  
6/29 (水) 黒磯補佐訪問  
6/30 (木) 塩原補佐訪問  
7/ 1 (金) 黒羽補佐訪問  
7/ 5 (日) 西那須野補佐訪問  
7/ 7 (金) 大田原公式訪問 那須公式訪問  
7/13 (水) 黒磯公式訪問  
7/14 (木) 大田原中央補佐訪問  
7/15 (金) 黒羽公式訪問  
7/19 (日) 西那須野公式訪問  
7/21 (木) 塩原公式訪問 大田原中央公式訪問  
7/30 (土) 西那須野ふれあい祭り補佐訪問  
8/ 6 (土) 大田原中央与一祭り補佐訪問  
9/22 (木) 西那須野創立 45 周年記念ゴルフ大会 記年式典前夜祭  
9/23 (金) 西那須野創立 45 周年記念式典  
10/21 (金) 地区大会記念ゴルフ大会 足利(オリムピックスタッフ)  
10/22 (土) 地区大会 RI 会長代理歓迎晩餐会(ニューミヤコホテル)  
10/23 (日) 地区大会本会議(足利市民会館)  
11/10 (木) 大田原補佐訪問  
11/18 (金) 第 1 回会長幹事会 (IM について、定款・定款細則について)  
11/24 (木) 大田原中央 大田原 黒羽 3 クラブ合同例会  
1/10 (火) 西那須野補佐訪問  
1/14 (土) 国際奉仕研究会  
2/ 5 (日) 第 2 団地区運営委員会  
2/12 (日) 第 1 グループ IM(りんどう湖ロイヤルホテル)  
3/ 7 (火) 西那須野補佐訪問(姉妹都市リンツ派遣団員推薦依頼) 塩原高田修一

幹事訪問(妹姉都市リッツ派遣団員推薦依頼)

- 4/ 2 (日) 地区研修会(宇都宮グランドホテル)
- 5/10 (水) 第1グループ親睦ゴルフ大会(那須ゴルフ倶楽部 47名参加)
- 5/25 (木) 補佐会議(宇都宮イタヤホテル)お疲れ様会
- 6/ 3 (土) 第1グループ新旧ガパナー補佐歓送迎会(黒羽花月)
- 6/26 (月) 第2回会長幹事会(新旧引継ぎ 分区旗引継 黒磯割烹石山)

## 22. IM 報告 国際ロータリー第 2550 地区第 1 グループガバナー補佐 高木慶一

2017年2月12日(日)国際ロータリー第2550地区第1グループ・インターシティミーティングを那須町りんどろ湖ロイヤルホテルにて7クラブ103名の参加を頂き開催いたしました。

栃木秀磨ガパナー、那須塩原市君島寛市長代理、片桐計幸副市長、那須町高久勝町長代理、山田正美副町長、ロータリー財団学友会伊東崇会長をお迎えして「ロータリー財団100周年を祝おう」をテーマに開催しました。

先ず第1グループ7クラブの会長から上半期の事業報告や規定審議会で決まった規定に基づくクラブ定款細則を変更したかどうかなど、また財団地区資金を申請してどのような事業を展開したかなどお話を頂きました。

その後セントラル・ロータリー・ウェブから、韓国とモンゴルのロータリアンがマッチング・グラントを利用してモンゴル・ゴビ砂漠に複数年度に渡るプロジェクトを実施し植樹して緑化するという、壮大な事業のビデオを視聴しました。

次にロータリー財団学友会々長伊東崇様の講師がGSEでアメリカに派遣され勉強した経験などを聞きました。

最後に今日のメインでありますロータリー100の歴史を知ろうとHistory of the Rotary Foundation Web siteから開き歴史や現在の夢未来計画を勉強しました。とちぎテレビの田崎好美アナウンサーの朗読でとても快く耳に入り理解できたと思っています。

第2部の懇親会では「100周年を祝う」財団に寄付しようとFoundation Boxを廻しました。56,500円と2パーツが集まりました。

第1グループ次期補佐西那須野ロータリークラブの佐藤正一様の乾杯のご発声で懇親会に入りました。アトラクションに片野篤さん鈴木ゆかりさんのデュオを楽しみ会員の皆さんは親睦を深める事が出来ました。

## 23. 第1グループ親睦ゴルフ大会 ガバナー補佐報告 高木慶一

5月初日第1グループ親睦ゴルフ大会と村山年度最終ゴルフ大会が那須ゴルフ倶楽部で47名の参加を頂き開催されました。和気実行委員長お世話になりました。村山会長ホストクラブ会長の挨拶を頂きありがとうございました。

- 個人戦の結果  
個人優勝は大田原中央RCの安岡香織(かおり)さん

準優勝は黒磯クラブ津久誠二さん

3位が塩原クラブの会長菊地悟(さとる)さんでした

- 団体戦の結果

団体優勝は大田原中央ロータリークラブ

準優勝は黒磯ロータリークラブ

3位は大田原ロータリークラブ

- 黒磯 RC ゴルフ愛好会ゴルフコンペ

優勝は秋開忍さん

準優勝は戸野俊介さん

3位は和気勝利さんでした

## 25. 対外的な事業報告

### イ) インターアクト・提唱クラブ

インターアクトの名称 栃木県立黒磯高等学校インターアクトクラブ  
 結成集会年月日 2004年4月27日 於:黒磯高等学校  
 RI加盟承認年月日 2004年4月30日  
 認証状伝達式年月日 2004年6月6日 於:石山  
 創立会員数 19名  
 黒磯RC会長 齋藤 武久 特別代表 月江 寛智  
 事務所 〒325-0051 栃木県那須塩原市豊町6番1号  
 栃木県立黒磯高等学校  
 TEL0287-62-0101 FAX0287-62-4645

年 度	会 長	副 会 長	幹 事	顧 問	教 諭	会員数
2003 ~ 2004	北井恵理香	高橋 唯	福島法子	江面有美	茂木幹雄	22名
2004 ~ 2005	北井恵理香	高橋 唯	福島法子	江面有美	茂木幹雄	22名
2005 ~ 2006	北井恵理香	高橋 唯	福島法子	江面有美	茂木幹雄	22名
2006 ~ 2007	永森智都	高久真由香		高橋 丈		13名
2007 ~ 2008	金 潤 貴	米倉つぼみ	小久保恵	小田郁子		31名
2008 ~ 2009	湯田 鮎美	小林隆史	大塚理菜	黒崎明花	磯干俊男	20名
2009 ~ 2010	青木麻佑子	小林隆史	大塚理菜	黒崎明花	菊池美織	21名
2010 ~ 2011	薄井有美香			黒崎明花	菊池美織	24名
2011 ~ 2012	村上弘樹	磯 杏子		黒崎明花		14名
2012 ~ 2013	人見 葵	人見理絵子	和知乃莉子	真淵千果		10名
2013 ~ 2014	和知乃莉子	高久愛永	月井香菜	真淵千果	米澤あずさ	9名
2014 ~ 2015	鬼澤 真緒	平山捺樹	阿久津瑞希	片山沙織	和気勇雄	11名
2015 ~ 2016	岩本ひとみ	小森成也		片山沙織	和気勇雄	11名
2016 ~ 2017	瀧上 海	木本奈々	原田 希	片山沙織		7名

## ロ) 青少年指導者養成プログラム(ライラ)

年 度	開 催 地	参 加 者 氏 名
1991～1992		菊池 裕章(RC)、室井(RA)
1992～1993		3名
1995～1996	日光市勤労者青少年センター	田村拓洋、秋元加寿代
1997～1998	栃木厚生休暇センター	(3名)
1998～1999	栃木厚生休暇センター	武田龍憲、笹沼洋子
1999～2000	栃木厚生休暇センター	武田龍憲、笹沼洋子
2000～2001	栃木厚生休暇センター	金子文恵、岡本理恵
2001～2002	栃木厚生休暇センター	岡田宏輔、畔上友男
2002～2003	栃木厚生休暇センター	鈴木寛子、大島こずえ
2003～2004	ウエルサンピア栃木	高田幸正、阿 亮
2004～2005	ウエルサンピア栃木	小田 茜、菊地紀江、クリア・シュタイン
2005～2006	ウエルサンピア栃木	永森智都、高久真由香、會澤龍一郎
2006～2007	ウエルサンピア栃木	
2007～2008	ウエルサンピア栃木	
2008～2009	ウエルサンピア栃木	
2009～2010	ニューサンピア栃木	
2010～2011	ニューサンピア栃木	
2011～2012	ニューサンピア栃木	
2012～2013	ニューサンピア栃木	
2013～2014	ニューサンピア栃木	
2014～2015	ニューサンピア栃木	和気千尋

### 高校生ライラ

年 度	開 催 地	参 加 者 氏 名
2004～2005	ウエルサンピア栃木	クリア・シュタイン
2005～2006	ウエルサンピア栃木	永森 智都、高久真由香、會澤龍一郎
2006～2007	ウエルサンピア栃木	大田原明花、會澤龍一郎、川崎真那都 金 潤貴、成田 恵、室井かなえ
2007～2008	ウエルサンピア栃木	大沼 翠、鎌田優実、相馬優未、佐久間美央 伊福加奈子、星 有沙
2008～2009	ウエルサンピア栃木	小林隆史、伊服可奈子、佐久間美央 大塚理菜、青木麻佑子
2009～2010	ニューサンピア栃木	山口安依、太田 翠、小泉千恵、薄井由美香 君島未来、手塚直宇
2010～2011	ニューサンピア栃木	東日本大震災のため中止になりました。
2011～2012	中 止	
2012～2013		
2013～2014		
2014～2015	宇都宮文星女子高校	永井大貴、雁部七星、平山捺樹、阿久津瑞希 岩本ひとみ、小森成矢、鬼澤真緒、大森亮一
2016～2017	宇都宮共和大学	岩本ひとみ、雁部七星、金沢光男、瀧上 海、木本奈々 大島晴輝、君島 実

## ハ) 青少年プログラム

### (1) 一年交換学生

年 度	受 け 入 れ	送 り 出 し
1991～1992	シャノン・ジェーン・ビューティー（豪州）	海藤緑(オーストラリア 952 地区)
1993～1994	1. ポール 2. ラファエル（米）	金沢政央(アメリカ)
1996～1997	佐々木ユミ（ブラジル）	谷田貴子(ブラジル) 二瓶直樹(スウェーデン)
1997～1998	カミーラ・ソーサ（ブラジル）	
1998～1999	Marie-Anne Rouget(フランス) D1680	刈屋 遵(フランス) D1680
2002～2003	Pellerin Lindsay(アメリカ)	
2003～2004		渡辺みか(スウェーデン) 県立矢板東高校
2004～2005	Stein Claire(フランス)	會澤龍一郎(ブラジル) 県立黒磯高校
2006～2007		渡邊麻子(アメリカ) 県立宇都宮女子高校
2007～2008		大田原明花(フランス) 県立大田原女子高校
2008～2009		大沼 翠(タイ) 県立矢板東高校
2012～2013		磯 杏子(台湾) 県立黒磯高校
2013～2014	李宜蓁(台湾)	

### (2) 夏季交換留学生

年 度	受 け 入 れ	送 り 出 し
1991～1992	3名	深谷 香織
1995～1996	トニア・イースト(アメリカ) オリヴィア・メディーナ(アメリカ)	金澤ますみ(アメリカ)
1996～1997		刈屋 隼(アメリカ)
2000～2001	シヨン・レモン(アメリカ)	
2001～2002		澤田佳美(アメリカ) 田中未央(スウェーデン)
2010～2011	Juliana Watkins Peterson-More Steven Wright Singleton Kevin George Day Nile Akua' ba Stribling Shayan Afra	

## 二) 米山記念奨学生

1991年5月～1992年12月	2名		アジア学院
1992年5月～1993年12月	シン・ユンドー		アジア学院
1993年5月～1994年12月	サマランヒ	(スリランカ)	アジア学院
1995年5月～1996年12月	1. マツ・ローズ・シワラ 2. マーシャ・アスレス・ベスワーク 3. フィデオ・モリス・バーナード	(タンザニア) (エリオピア) (西アフリカ)	アジア学院 アジア学院 アジア学院
1997年5月～1998年12月	1. ラニオ・パオカメ 2. アッサム・ゲムタウス 3. オフオブ・ユージン 4. ングリ・レンタ		アジア学院 アジア学院 アジア学院 アジア学院
2001年4月～2002年3月	李 海軍(LI HAI -JIN)	中国	宇都宮大学
2003年4月～2004年3月	陳 曉菁	台湾	半田 久一 国際医療福祉大学
2009年4月～2010年3月	文 炅鐘	韓国	齋藤 武久 宇都宮大学
2010年5月～2010年12月	1. SAW MANAR SHAY 2. RANA SUNITA KAMARI 3. KATANA SUNITA KUMARI 4. KHALING BONGMOIGAM	(ミャンマー) (ネパール) (ケニア) (インド)	大森 貞男 アジア学院 アジア学院 アジア学院
2011年4月～2012年3月	載 曉敏	中国	宇都宮大学
2012年4月～2013年3月	朱 雅雯	中国	時庭 稔 宇都宮大学
2014年4月～2015年3月	レ・ハイアン	ベトナム	高木 慶一 宇都宮大学
2016年4月～	蘇呈歆	マレーシア	黒澤 洋一 宇都宮大学
		クラブカウンセラー	秋間 忍

## ホ) ロータリー財団 (GSE) 関係

### [国際親善奨学生]

1974～1975 カリフォルニア州 カリフォルニア大学 門馬 英子(旧姓 村上)

### [GSEクラブ受入実績]

1991～1992 1992.4.9～4.12 第1分区6名のうち1名受入 磯 勝彦  
1996～1997 黒磯・那須合同で1年5名受入

### (1) 1997～1998

1998/3/29～4/26

5050 地区 加ブリティッシュコロンビア州・米ワシントン州

Rudy Johanson (ファミリー) 月江 寛智

Kimberly Sherstone 荒井 昌一

John Billester

刈屋 太郎

Thomas Leathem 磯 勝彦

Donna Bentham

瀧田 仁

### (2) 2003～2004

2004/3/28～4/1

1600 地区 オランダ

Hans Van Os (ファミリー) 齋藤 武久

Poul den Heijer 福島 泰雄

Suzan Van dep Wiel

澤田 吉夫

Raymond Poort 磯 勝彦

Maisa Sjak Shie

相馬 征志

### [クラブ派遣実績]

#### (1) 1999～2000

2000/3/5～4/2

1380 地区 スウェーデン

岡野 直美(黒磯南高校教諭)

#### (2) 2000～2001

2000/9/30～10/28

1020 地区 スコットランド

(ファミリー)磯 勝彦

中谷 ユカ(黒磯南高校教諭)

#### (3) 2005～2006

2005/9/5～11/2

3750 地区 韓国

(ファミリー)半田 久一

## へ)世界社会奉仕(WCS)関係

(1) 1993～1994 フィリピン/マニラ	医療奉仕 医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦
(2) 1995～1996 フィリピン/マニラ	医療奉仕 医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦 野 球 須藤 舜生、阿久津克己、福嶋 正己
(3) 1996～1997 フィリピン	医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦 野 球 須藤 舜生、宍戸 広一 文 化 福島 泰雄
(4) 1997～1998 フィリピン	医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦 野 球 阿久津克己、須藤 舜生、宍戸 広一、福嶋 正己 室井 満利 文 化 桜井 利男
(5) 1998～1999 フィリピン	医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦 野 球 須藤 舜生、福嶋 正己 文 化 桜井 利男、田中 徹
(6) 1999～2000 フィリピン	医療奉仕 歯 科 医 礒 勝彦
(7) 2000～2001 フィリピン	医 師 金澤 正邦 同行会員 筋内 展、相馬 征志
(8) 2000～2001 インドネシア/バリ	バリRCを通じ赤十字病院に輸血用バッグ寄贈 リーダ－ 相馬 征志 歯 科 医 礒 勝彦 同行会員 村上 敏、筋内 展
(9) 2003～2004 インドネシア/バリ	2550 地区合同プロジェクト参加 バリ島児童救済プログラム/児童 10 名分 ¥55,000 拠出
(10) 2005～2006 ヴェトナム/ハノイ	ヴェトナム児童保護基金資金援助 リーダ－ 金澤 正邦 同行会員 秋間 忍、秋葉 秀樹、小川 博道、吉光寺 政雄、 篠崎 勝則、須藤 舜生、檜山 達郎、福島 泰雄、 筋内 展 (ご婦人) 金澤 真弓、須藤 フサ子、福島 法子
(11) 2006～2007 ネパール・ポカラ	生活・福祉・教育環境の視察、援助資金の贈呈及び現地RCとの交流 リーダ－ 秋間 忍 同行会員 秋葉 秀樹、礒 勝彦、吉光寺 政雄、福島 泰雄 JAY JAGO(紹介者・那須塩原在住)
(12) 2007～2008 ネパール・ポカラ	生活・福祉・教育環境の視察、援助資金の贈呈及び現地RCとの交流 リーダ－ 荒井 昌一 同行会員 礒 勝彦、和気 勝利、鈴木 久雄、相馬 征志 (ご婦人) 相馬 郁代

## ト)ロータリー財団地区補助金

(1)2001～2002	車椅子贈呈記念医学講演会 (講師 齋藤武久会員)	\$ 1,000
(2)2004～2005	国際ロータリー100周年記念 桜植樹プロジェクト りんどう湖ロイヤルホテルに 24 本・ひばりが丘保育園に 24 本	
(3)2005～2006	小学校駅伝大会 カップ寄贈	105,000 円
(4)2007～2008	あったかハート号支援	110,000 円
(5)2012～2013	基調講演とシンポジウム(講師 茨城大名誉教授久保田護先生) 「子供たちの未来のために放射能とどう向き合うべきか」 放射能に関する講演会プロジェクト 於:黒磯文化会館	130,000 円
(6)2015～2016	那須塩原市小学校駅伝大会のゼッケン及びカップ寄贈 於 那須塩原市総合運動公園	270,000 円
(7)2016～2017	那須塩原みるふいカップジュニアテニストーナメント 優勝カップ、入賞盾一式寄贈 於 那須塩原市黒磯運動場	219,300円

# 愛好会活動実績報告書(2016～2017 村山年度)

## 黒磯ロータリークラブゴルフ愛好会

担当会長 大森貞男

- |         |       |                      |           |
|---------|-------|----------------------|-----------|
| ○第1回コンペ | 10月9日 | 那須野ヶ原CC<br>参加人数 6名   | 優勝者 室井 次男 |
| ○第2回コンペ | 12月4日 | 琵琶池ゴルフ倶楽部<br>参加人数 5名 | 優勝者 戸野 俊介 |
| ○第3回コンペ | 4月9日  | 那須黒羽GC<br>参加人数 10名   | 優勝者 津久井誠二 |
| ○第4回コンペ | 5月10日 | 那須ゴルフ倶楽部<br>参加人数 9名  | 優勝者 秋間 忍  |

# 26. クラブ定款及び細則

## (1) 黒磯 ロータリークラブ定款

### 第1条 定義

本条の語句は、本定款で使われる場合、他に明確に規定されない限り、次の意味を持つものとする。

1. 理事会：本クラブの理事会
2. 細則：本クラブの細則
3. 理事：本クラブの理事会メンバー
4. 会員：名誉会員以外の本クラブ会員
5. RI：国際ロータリー
6. 年度：7月1日に始まる12カ月間

### 第2条 名称

本会の名称は、黒磯ロータリークラブとする。  
(国際ロータリー加盟会員)

### 第3条 クラブの目的

本クラブの目的は、「ロータリーの目的」の達成を目指し、五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えたリーダーを育成することである。

### 第4条 クラブの所在地域

本クラブの所在地域は、次の通りとする。  
那須塩原市

### 第5条 目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

### 第6条 五大奉仕部門

ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリークラブの活動の哲学的および実際の規準である。

1. 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。
2. 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を实践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。
3. 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
4. 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。
5. 奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

### 第7条 例会と出席に関する規定の例外

本定款の第8条第1節、第12条、第15条第4節に従わない規定または要件を細則に含めることができる。そのような規定または要件は、本定款の上記の節の規定または要件に優先する。ただし、クラブは少なくとも月に2回、例会を行わなければならない。

### 第8条 会合

第1節 例会 [本節の規定への例外は第7条を参照のこと]

#### (a) 日および時間

本クラブは、毎週1回、細則に定められた日および時間に、定期の会合を開かなければならない。例会は、直接顔を合わせるか、オンラインでの例会、またはこれらの方法では例会に出席できない会員のために、オンラインでつながる方法を利用できる。あるいは毎週、もしくは前もって定められた週にクラブのウェブサイト上に参加型の活動を載せることによって例会を開くものとする。ウェブサイト上で開く場合、会合は、ウェブサイトに参加型の活動が掲載される日をもって開かれるとみなされるものとする。

#### (b) 会合の変更

正当な理由がある場合は、理事会は、例会を、前回の例会の翌日から次の例会の前日までの間のいずれかの日または定例日の他の時間または他の場所に変更することができる。

#### (c) 取消

例会日が一般に認められた祝日を含む国民の祝日に当たる場合、またはその週に一般に認められた祝日を含む国民の祝日が含まれる場合、またはクラブ会員が死亡した場合、または全地域社会にわたって流行病もしくは災害が発生した場合、または地域社会での武力紛争がクラブ会員の生命を脅かす場合、理事会は、例会を取りやめることができる。理事会は、本項に明記されていない理由であっても、1年に4回まで例会を取りやめることができる。ただし、本クラブが3回を超えて続けて例会を開かないようなことがあってはならない。

#### (d) 衛星クラブの例会 (該当する場合)

細則により定められている場合、衛星クラブは、会員により定められた場所と日時において、毎週1回、定期の会合を開くものとする。例会の日、時間、場所は、本条第1節(b)と同様の方法で変更できる。衛星クラブの各会合は、本条第1節(c)に列記されたいずれの理由によっても取りやめることができる。投票手続は細則の規定通りである。

### 第2節 年次総会

- (a) 役員を選挙するための年次総会は、細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されなければならない。
- (b) 衛星クラブ (該当する場合) は、衛星クラブの管理全般を担う役員を選挙するため、12月31日までに年次総会を開催するものとする。

### 第3節 理事会の会合

理事会のすべての会合について書面による議事録が提供されるべきである。この議事録は当該会合後60日以内に全会員が入手できるようにすべきである。

### 第9条 会員身分に関する規定の例外

本定款の第10条第2節と4~8節に従わない規定または要件を細則に含めることができる。そのような規定または要件は、本定款の上記の節の規定または要件に優先するものとする。

### 第10条 会員身分[本条の第2節および4~8節への例外は第9条を参照のこと]

#### 第1節 全般的資格条件

本クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、職業上および(または)地域社会でよい評判を受けており、地域社会および(または)世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとする。

#### 第2節 種類

本クラブの会員の種類は正会員および名誉会員の2種類とする。

#### 第3節 正会員

RI定款第5条第2節に定められた資格条件を有する者は、これを本クラブの正会員に選ぶことができる。

#### 第4節 衛星クラブの会員

衛星クラブの会員はスポンサークラブの会員でもあり、これは衛星クラブがロータリークラブとしてRIから加盟が認められるまで続く。

#### 第5節 二重会員

同時に、本クラブと、本クラブの衛星クラブ以外の別のクラブにおいて、正会員になることはできない。いかなる人も本クラブにおい

て、正会員であると同時に名誉会員の資格を保持することはできない。

#### 第6節 名誉会員

##### (a) 名誉会員の資格条件

ロータリーの理念を推進するために称賛に値する奉仕をした人、およびロータリーの目的を支援したことでロータリーの友人であるとみなされた人を本クラブの名誉会員に選ぶことができる。かかる会員の身分の存続期間は、理事会によって決定されるものとする。その人は、二つ以上のクラブで名誉会員身分を保持できる。

##### (b) 権利および特典

名誉会員は、会費の納入を免除されるが、投票権を持たず、クラブのいかなる役職にも就くことができない。名誉会員は、職業分類を保持しないが、本クラブのあらゆる会合に出席することができ、その他クラブのあらゆる特典を享受することができる。本クラブの名誉会員は、他のクラブにおいてはいかなる権利または特典も認められないものとする。ただし、ロータリアンの来賓としてではなく他のクラブを訪問する権利は認められている。

#### 第7節 公職に就いている人

一定の任期の間選挙または任命によって公職にある者は、当該公職の職業分類の下に本クラブの正会員となる資格を有しないものとする。この制約は、学校、大学その他の教育施設に奉職する者または裁判官に選挙もしくは任命された者には適用されない。会員で一定の任期をもった公職に選挙または任命された者は、その公職に在任中、以前の職業分類の下に、引き続き会員としての身分を保持することができる。

#### 第8節 RI の職員

本クラブは、RI に雇用されている人を会員として保持できる。

### 第 11 条 職業分類

#### 第1節 一般規定

##### (a) 主な活動

各会員は、その事業、専門職務、または社会奉仕の種類に従って分類されるものとする。職業分類は本人の所属する会社、企業、団体の主要かつ一般世間がそのように認めている事業活動を示すものか、本人の主たるかつまた一般世間がそのように認めている事業または専門職務を示すものか、本人の社会奉仕活動の種類を示すものでなければならない。

##### (b) 是正または修正

理事会は、正当な理由がある場合、在籍中の会員の職業分類を是正または修正することができる。是正または修正の提案については、当該会員に対して然るべき予告が与えられ、その会員には、これに対して聴聞の機会が与えられなければならない。

#### 第2節 制限

5名またはそれ以上の正会員がいる職業分類からは、正会員を選出してはならない。ただし、会員数が 51 名以上のクラブの場合は、同一職業分類に属する正会員がクラブ正会員の 10 パーセントより多くならない限り、その職業分類の下に正会員を選出することができる。引退した会員は、その職業分類に属する会員総数に含めてはならない。選出によってクラブ会員数が職業分類の制限を一時的に超えることになっても、クラブの移籍会員または元クラブ会員、またはロータリー学友の職業分類は、正会員に選出されることを妨げるものであってはならない。会員が職業分類を変更した場合、クラブは、これらの制限にかかわらず、同会員の会員身分を新しい職業分類の下で継続することができる。

### 第 12 条 出席 [本条の規定への例外は第 7 条を参照のこと]

#### 第1節 一般規定

各会員は本クラブの例会、あるいは細則により定められている場合は衛星クラブの例会に出席し、本クラブの奉仕プロジェクトおよびその他の行事や活動に参加するべきものとする。会員が、ある例会に出席したものとみなされるには、その例会時間の少なくとも 60 パーセントに直接またはオンラインのつながりを使って出席するか、または、会合出席中に不意にその場を去らなければならなかった場合、その後その行為が妥当であるとクラブ理事会が認める理由を提示するか、または、クラブのウェブサイトにて例会が掲載されてから 1 週間以内にその例会に参加するか、または、次のような方法で欠席をメークアップしなければならない。

##### (a) 例会の前後 14 日間

例会の定例の時の前 14 日または後 14 日以内に、

- (1) 他のロータリークラブ、他のロータリークラブの衛星クラブ、または仮クラブのいずれかの例会の少なくと

- (2) も 60 パーセントに出席すること。または、ロータリーアクティブクラブ、インターアクティブクラブ、ロータリー地域社会共同隊、ロータリー親睦活動、あるいは仮ロータリーアクティブクラブ、仮インターアクティブクラブ、仮ロータリー地域社会共同隊、仮ロータリー親睦活動の例会に出席すること。または、
- (3) RI 国際大会、規定審議会、国際協議会、RI 元ならびに現役員のためのロータリー研究会、RI 元、現ならびに次期役員のためのロータリー研究会または、RI 理事会または RI 理事会を代行する RI 会長の承認を得て招集された他の会合、ロータリー合同ゾーン大会、RI の委員会会合、ロータリー地区大会、ロータリー地区研修・協議会、RI 理事会の指示の下に開催された地区会合、地区ガバナーの指示の下に開催された地区委員会、または正式に公表されたロータリークラブの都市連合会に出席すること。または、
- (4) 他クラブまたは他クラブの衛星クラブの例会に出席の目的をもってそのクラブの例会定刻に定例会場に赴いたとき、当該クラブが、定例の時間または場所において例会を開いていなかった場合。または、
- (5) 理事会承認のクラブの奉仕プロジェクトまたはクラブが提唱した地域社会の行事や会合に出席すること。または、
- (6) 理事会の会合、または理事会が承認した場合、選任された奉仕委員会の会合に出席すること。または、
- (7) クラブのウェブサイトを通じて、平均 30 分の参加が義務づけられた相互参加型の活動に参加すること。

会員が 14 日以上にわたり海外で旅行している場合、会員が旅行中他国で他クラブあるいは衛星クラブの例会に出席するならば、メークアップ期間に拘束されない。このような出席は、会員の海外旅行中欠席した例会のメークアップとして有効とみなされる。

##### (b) 例会時において。例会のときに、

- (1) 本節 (a) 項の (3) に挙げた会合の一つに出席するため、適切な直行日程による往復の途次にある場合。または、
- (2) RI の役員、委員、ロータリー財団管理委員がロータリーの職務に携わっている場合。または、
- (3) 地区ガバナーの特別代表として、新クラブ結成中、ロータリーの職務に携わっている場合。または、
- (4) RI に雇用されている者が、ロータリーの職務に携わっている場合。または、
- (5) メークアップすることができないような僻遠の地で、地区、RI、またはロータリー財団の提唱する奉仕プロジェクトに直接かつ積極的に従事している場合。または、
- (6) 理事会が正当に承認したロータリー職務に従事している、例会に出席できない場合。

#### 第2節 転勤による長期の欠席

会員が転勤先で長期にわたって実際に業務に従事している場合、会員の所属クラブと転勤先の指定クラブ間の合意があれば、会員は、転勤先における指定クラブの例会への出席が所属クラブの出席の代わりとなる。

#### 第3節 出席規定の免除

次のような場合、出席規定の適用は免除されるものとする。

##### (a) 理事会の承認する条件と事情による欠席の場合

理事会は、正当かつ十分な理由による会員の欠席を認める権限を持つ。このような出席規定の適用の免除は、最長 12 カ月間までとする。ただし、健康上の理由あるいは子どもの誕生、養子縁組、または里親となることにより 12 カ月間を超えて欠席となる場合は、理事会が改めて、当初の 12 カ月の後に、さらに一定期間の欠席を認めることができる。

(b) 一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が 85 年以上であり、一つまたは複数のクラブで少なくとも 20 年の会員歴があり、さらには出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

#### 第4節 RI 役員欠席

会員が現役の RI 役員または現役の RI 役員の配偶者／パートナーである場合、その会員に対する出席規定の適用は免除されるものとする。

#### 第5節 出席の記録

本条第 3 節 (a) の下に出席規定の適用を免除された会員がクラブの例会に欠席した場合、その会員と会員の欠席は、出席記録に含まれないものとする。本条第 3 節 (b) または第 4 節の下に出席規定の

適用を免除された会員がクラブ例会に出席した場合、その会員と会員の出席は、本クラブの出席率の算出に使う会員数と出席者数に含まれるものとする。

## 第13条 理事および役員および委員会

### 第1節 管理主体

本クラブの管理主体は、細則の定めるところによって構成される理事会とする。

### 第2節 権限

理事会は全役員および全委員会に対して総括的管理権を持つものとし、正当な理由がある場合は、そのいずれをも罷免することができる。

### 第3節 理事会による最終決定

クラブのあらゆる事項に関する理事会の決定は最終的なものであって、クラブに対して提訴する以外にはこれを覆す余地はない。しかしながら、会員身分の終結の決定に関しては、会員は第15条第6節の規定に従って、クラブに提訴するか、調停または仲裁に訴えることができる。このような提訴の場合、提訴の対象となった決定は、理事会が指定した例会において、定足数の出席を得て、その出席会員の3分の2の投票によってのみ覆すことができるものとする。そして、当該例会の少なくとも5日前に、当該提訴の予告が、幹事により、各会員に対して与えられていなければならない。もし提訴が行われた場合は、クラブの決定が最終決定となる。

### 第4節 役員

クラブの役員は、会長、直前会長、会長エレクト、幹事、会計とし、1名または数名の副会長を役員に含めることができ、これら全員を理事会メンバーとする。また、会場監督は、細則の定めるところに従って、理事会のメンバーとすることができる。クラブ役員は定期的に衛星クラブの例会に出席するものとする。

### 第5節 役員選挙

#### (a) 会長を除く役員任期

各役員はクラブ細則の定めるところに従って選挙されるものとする。会長を除き、各役員は選挙された直後の7月1日に就任し、選挙された任期中または後任者が然るべく選挙されかつ適格となるまで在任するものとする。

#### (b) 会長の任期

会長は、細則の定めるところに従って、就任する日の直前18カ月以上2年以内に選挙されるものとし、選挙された時点から会長ノミニーを務めるものとする。会長ノミニーは、会長として就任する前の年度の7月1日に、会長エレクトの役職名が与えられるものとする。会長は、7月1日に就任し、1年間、または後任者が然るべく選挙されて適格となるまで、その職務に当たるものとする。

#### (c) 資格要件

各役員および各理事は、いずれも、本クラブの瑕疵なき会員でなければならない。クラブ会長の候補者は、指名に先立つ少なくとも1年間、本クラブの会員であるものとする。ただし、1年未満であっても、当該会員の奉仕がこの要件の趣旨を満たしていると地区ガバナーが判断した場合は例外となる。会長エレクトは、ガバナーエレクトから特に免除されない限り、会長エレクト研修セミナーと地区研修・協議会に必ず出席しなければならない。免除された場合は、所属クラブによって指名された代理を必ず派遣しなければならない。この代理人は会長エレクト本人に対し結果報告するものとする。会長エレクトが、ガバナーエレクトからの免除を受けずに、会長エレクト研修セミナーおよび地区研修・協議会に出席しない場合、あるいは、免除されても指定の代理をこれらの会合に派遣しなかった場合、かかる会長エレクトはクラブ会長に就任できないものとする。このようなことが起こった場合、会長エレクト研修セミナーおよび地区研修・協議会、もしくはガバナーエレクトが十分であるとみなした研修に出席した後任者が正式の手続きによって選挙されるまで、現会長が継続してクラブ会長を務めるものとする。

### 第6節 本クラブの衛星クラブの組織運営（該当する場合）

衛星クラブは、本クラブと同じ、またはその周辺地域に所在するものとする。

#### (a) 衛星クラブの監督

本クラブは、理事会が適切とみなす一般的な監督と支援を、衛星クラブに提供するものとする。

#### (b) 衛星クラブの理事会

衛星クラブの日々の運営のため、衛星クラブ独自の理事会を毎年選出するものとする。この理事会は会員から選ばれ、細則の定めるところに従って、衛星クラブの役員および4~6名のその他の会員により構成される。衛星クラブの最高役員は議長

(chair)であり、その他の役員は、直前議長、議長エレクト、幹事、会計である。衛星クラブ理事会は、本クラブの指導の下、ロータリーの規定、要件、方針、目標、目的に従って、衛星クラブの日々の運営とクラブ活動の管理を担う。本クラブ内または本クラブに対して、いかなる権限も持たない。

#### (c) 衛星クラブの報告手続

衛星クラブは、毎年、クラブ会員と、クラブの活動およびプログラムに関する報告書を、本クラブの会長と理事会に提出するものとする。この報告書には、財務諸表と監査済みの会計報告を添付するものとし、これらは、本クラブの年次総会に向けた報告書に含まれる。また、本クラブからの要請に応じて、その他の報告書を随時提出する。

### 第7節 委員会

本クラブは次の委員会を有すべきである。・クラブ管理運営・会員増強・公共イメージ・ロータリー財団・奉仕プロジェクト必要に応じて追加の委員会を任命できる。

## 第14条 会費

すべての会員は、細則の定める年会費を納入するものとする。

## 第15条 会員身分の存続

### 第1節 期間

会員身分は、次に定めるところによって終結しない限り、本クラブの存する間存続するものとする。

### 第2節 自動的終結

#### (a) 会員の資格条件

会員が、会員資格条件に欠けるようになったとき、会員身分は自動的に終結するものとする。ただし、

(1) 理事会は、会員が本クラブの所在地域外、もしくはその周辺地域外に移転する場合、新しい地域社会にあるロータリークラブを訪問して知り合いになってもらうために1年以内の期間に限って、出席義務規定の特別免除を与えることができる。ただし、この場合、同会員は引き続きクラブ会員たるすべての条件を満たしていることが前提である。

(2) 理事会は、本クラブの所在地域外、もしくはその周辺地域外に移転する会員の会員身分を保持できる。ただし、同会員は引き続きクラブ会員たるすべての条件を満たしていることが前提である。

#### (b) 再入会

会員の会員身分が本節(a)項の規定によって終結した場合、終結時におけるその会員の身分が瑕疵なきものであれば、同人は、同じ職業分類または別の職業分類の下に、新たに入会申請をすることができる。

#### (c) 名誉会員の会員身分の終結

名誉会員の会員身分は、理事会が決定した期間の終了をもって自動的に終結する。しかしながら、理事会は名誉会員身分の期間をさらに延長することができる。理事会はいつでも名誉会員身分を取り消すことができる。

### 第3節 終結 — 会費不払

#### (a) 手続

所定の期限後30日以内に会費を納入しない会員に対しては、その分かっている最新の宛先に、幹事が、書面をもって催告しなければならない。催告の日付後10日以内に会費が納入されなければ、理事会の裁量に従って当該会員の会員身分を終結して差し支えない。

#### (b) 復帰

理事会は、その嘆願がありかつクラブに対する同人のすべての負債が完済されれば、元会員を会員身分に復帰させることができる。しかしながら、同人の以前の職業分類が本定款の第11条第2節に適用していない場合は、いかなる元会員も正会員に復帰させることはできない。

### 第4節 終結 — 欠席

[本節の規定への例外は第7条を参照のこと]

#### (a) 出席率

会員は、

(1) 年度の各半期間において、メイクアップを含むクラブ例会または衛星クラブ例会の出席率が少なくとも50パーセントに達しているか、クラブのプロジェクトおよびその他の行事や活動に少なくとも12時間参加していなければならない。または、バランスの取れた割合でその両方を満たしていなければならない。

(2) 年度の各半期間に、本クラブまたは衛星クラブの例会総数のうち少なくとも30パーセントに出席、またはク

ラブのプロジェクトおよびその他の行事や活動に参加しなければならない (RI 理事会によって定義されたガバナー補佐は、この義務を免除されるものとする)。

会員が規定通り出席できない場合、その会員身分は、理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、終結することができる。

#### (b) 連続欠席

会員の会員身分は、理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、または第 12 条第 3 節もしくは第 4 節に従う場合を除き、連続 4 回例会に出席せず、またメイクアップもしていない場合、クラブ理事会は、その欠席がクラブ会員身分の終結を要請していると考えられる旨通知するものとする。その後、理事会是、過半数によって、会員の会員身分を終結することができる。

#### 第5節 他の原因による終結

##### (a) 正当な根拠

理事会は、いずれの会員も、本クラブの会員としての資格条件に欠けるようになった場合、もしくは他に十分に認められる根拠があれば、特にその目的のために招集された理事会の会合において、出席し投票した全理事の 3 分の 2 を下回らない賛成投票によって、その会員身分を終結することができる。本会合の指針となる原則は、第 10 条の第 1 節、「四つのテスト」、およびロータリークラブ会員として持つべき高い倫理基準とする。

##### (b) 通知

本節 (a) 項の下に会員身分を終結する前に、当該会員は、かかる懸案案件について、少なくとも 10 日間の予告を書面によって与えられ、理事会に対して書面による答弁を提出する機会を与えられなければならない。また、理事会に出頭して、自分の立場を釈明する権利を持つものとする。かかる予告の通達は、配達証明便または書留郵便によって、分かっている最新の宛先に送付されなければならない。

##### (c) 職業分類の充填

本節の規定によって理事会が正会員の会員身分を終結した場合、もし提訴があれば、これに対する聴聞の期限が切れて本クラブの決定または仲裁人の決定が発表されるまでは、本クラブは、当該会員の持っていた職業分類の下に新しい会員を選挙してはならない。ただし、たとえ終結に関する理事会の決定が覆されても、新会員の入会によって同一職業分類に属する会員の制限を超えない場合はこの限りではない。

#### 第6節 会員身分の終結に提訴、調停または仲裁を求める権利

(a) 通知。幹事は、理事会決定後 7 日以内に、その理事会の会員身分を終結または保留させる決定を、書面をもって、当該会員に通告しなければならない。その会員は通告の日付後 14 日以内に、幹事に対する書面をもって、クラブに提訴するか、調停を要請するか、もしくは第 19 条に定める仲裁に訴えるか、いずれかの意思のあることを通告することができる。

(b) 提訴に対する聴聞の期限。提訴する場合は、提訴を通告する書面を受理してから 21 日以内に行われるべきクラブの例会において、当該提訴の聴聞を行うために、理事会はその日取りを決定しなければならない。例会およびその例会で行う特別案件について、少なくとも 5 日間の予告が、書面をもって、全会員宛に与えられなければならない。提訴が聴聞される場合には、会員のみが出席するものとする。

(c) 調停もしくは仲裁。調停もしくは仲裁に使用される手続は第 19 条に規定された通りである。

(d) 提訴。もし提訴が行われた場合は、クラブの決定が最終決定となり、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、仲裁を要求することはできない。

(e) 仲裁人または裁定人の決定。もし仲裁が要求され、仲裁人によって下された決定もしくは両仲裁人が合意に達し得なかった場合、裁定人による決定が最終決定であり、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、提訴することはできない。

(f) 調停の失敗。調停を要求したが、調停が失敗した場合、本節 (a) 項の規定に従い、会員はクラブに提訴するか仲裁に訴えることができる。

#### 第7節 理事会による最終決定

もしクラブに対する提訴も行われず、仲裁も要求されなかった場合は、理事会の決定は最終決定となる。

#### 第8節 退会

いかなる会員も、本クラブからの退会の申出は書面をもって行い (会長または幹事宛)、理事会によって受理されなければならない。ただし、当該会員のクラブに対するすべての負債が完済されていることを前提とする。

#### 第9節 資産関与権の喪失

いかなる理由にせよ、本クラブの会員身分を終結された者は、

すべて、本クラブに入会した時点で地元の法律の下でその会員がなんらかの権利を得ていた場合、本クラブに属するいかなる資金その他の財産に対しても、あらゆる関与権を喪失するものとする。

#### 第10節 一時保留

本定款のいかなる規定にもかかわらず、理事会の見解において、

- (a) 会員が、本定款に従うことを拒否または怠った、あるいは会員としてふさわしくない振舞い、またはクラブに害をもたらすような振舞いをしたという信憑性のある告発があった場合、および、
- (b) これらの告発が立証された場合、当該会員の会員身分を終結するのに正当な理由となる場合、および、
- (c) 当該会員がその結果を待つ間、または理事会が適切と考える措置が取られるまでは、当該会員の会員身分に関していかなる措置も取らないことが望ましいとされる場合、および、
- (d) クラブの最善の利益のために、当該会員の会員身分に対する票決を取ることなく、当該会員の会員身分を一時保留とし、当該会員が例会やその他の本クラブの活動への出席や、本クラブのいかなる役職や任務からも除外されるべきである場合、理事会是、その 3 分の 2 以上の賛成票によって、理事会の決定する妥当な期間 (ただし 90 日間以内) と追加条件に従い、前述の通り会員の会員身分を一時保留とすることができる。一時保留とされた会員は、第 15 条第 6 節に定められる通り、一時保留について提訴する、または調停や仲裁を求めることができる。一時保留期間中、当該会員は出席義務を免除されるものとする。理事会は、一時保留期間が過ぎる前に、一時保留となっているロータリアンの会員身分を終結する手続きを取るか、通常の会員身分に復帰させなければならない。

#### 第 16 条 地域社会、国家、および国際問題

##### 第1節 適切な主題

地域社会、国家および世界の一般福祉にかかわる公共問題の功罪は、本クラブの会員にとって関心事であり、会員の啓発となり各自が自己の意見を形成する上で、クラブ会合における公正かつ理解を深める研究および討議の対象として適切な主題というべきである。しかしながら、クラブは、いかなる係争中の公共問題についても意見を表明してはならない。

##### 第2節 支持の禁止

本クラブは、公職に対するいかなる候補者も支持または推薦してはならない。またいかなるクラブ会合においても、かかる候補者の長所または短所を討議してはならない。

##### 第3節 政治的主題の禁止

###### (a) 決議および見解

本クラブは、政治的性質をもった世界問題または国際政策に関して、討議ないし見解を採択したり配布したりしてはならない。またこれに関して行動を起こしてはならない。

###### (b) 嘆願

本クラブは、政治的性質をもった特定の国際問題の解決のために、クラブ、国民、政府に対して嘆願してはならない。また書状、演説、提案を配布してはならない。

##### 第4節 ロータリーの発祥を記念して

ロータリーの創立記念日 (2 月 23 日) の週は、世界理解と平和週間と呼称する。この 1 週間は、本クラブはロータリーの奉仕活動を祝い、これまでの業績を振り返り、地域内と世界中で、平和、理解、親善のためのプログラムに重点を置く。

#### 第 17 条 ロータリーの雑誌

##### 第1節 購読義務

RI 細則に従って、本クラブが RI 理事会によって、本条規定の適用を免除されていない場合、各会員は、会員身分を保持する限り RI の機関雑誌または RI 理事会から本クラブに対して承認ならびに指定されているロータリー地域雑誌を購読しなければならない。同じ住所に住む 2 人のロータリアンには、機関雑誌または理事会が承認し、そのクラブに指定したロータリー雑誌を合同で購読する選択肢がある。購読は、本クラブの会員となっている限り継続し、購読料は理事会が決定した人頭分担金の支払い日に支払われるものとする。

##### 第2節 購読料

購読料は、クラブが、その前払金を各会員から徴収し、RI の事務局または RI 理事会の指定によって購読することとなった地域雑誌の発行所に送金しなければならない。

#### 第 18 条 ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守

会員は、会費を支払うことによって、ロータリーの目的の中に示さ

れたロータリーの原則を受諾し、本クラブの定款・細則に従い、その規定を順守し、これに拘束されることを受諾するものとする。そしてこれらの条件の下においてのみ、会員は、本クラブの特典を受けることができる。各会員は、定款・細則の文書を受け取ったかどうかにかかわらず、定款・細則の条項に従うものとする。

改正案に関して RI 理事会に意見を提出することができる。

## 第 19 条 仲裁および調停

### 第 1 節 意見の相反

理事会の決定に関する以外で、現会員または元会員と本クラブ、クラブ役員、または理事会との間に意見の食い違いが起こり、このような場合のために規定されている手続によってはどうしても解決できない場合、その問題は、論争当事者のいずれかが幹事に要請し、調停によって裁定を行うか仲裁によって解決を図るものとする。

### 第 2 節 調停または仲裁の期限

調停または仲裁の場合、理事会は論争当事者と協議して、調停または仲裁の要請を受理してから 21 日以内に行われるよう、調停または仲裁の日取りを決定しなければならない。

### 第 3 節 調停

このような調停の手続きは、国もしくは州に対し管轄権を有する関係当局によって認められたものであるか、または代替の争議の解決方法を含む専門知識に定評のある優れた専門職団体によって推薦されたものであるか、または RI 理事会もしくはロータリー財団管理委員会が定めた指針文書によって勧められるものとする。調停人にはロータリークラブの会員のみを指定することができる。クラブは、適切な調停技能と経験を有するロータリークラブの会員を任命するよう地区ガバナーもしくはガバナーの代理人に要請することができる。

#### (a) 調停の結果

調停によって当事者同士が合意に達した結果もしくは決定は、記録されるものとし、各当事者ならびに調停人がその記録をそれぞれ保管するものとする。さらに、理事会にも記録を 1 部提出し、幹事がそれを保管するものとする。クラブへの報告のために、当事者が承諾できる結果の要約文を作成するものとする。当事者の一方が調停内容を十分に履行しなかった場合、もう一方は会長または幹事を通じて、さらに調停を要請することができる。

#### (b) 調停の失敗

調停を要求したが、調停が失敗した場合、論争当事者は本条の第 1 節に定める仲裁に訴えることができる。

### 第 4 節 仲裁

仲裁が要求された場合、両当事者はそれぞれ 1 名の仲裁人を指定し、両仲裁人は 1 名の裁定人を指定しなければならない。裁定人または仲裁人にはロータリークラブの会員のみを指定することができる。

### 第 5 節 仲裁人または裁定人の決定

もし仲裁が要求され、仲裁人によって下された決定もしくは両仲裁人が合意に達し得なかった場合、裁定人による決定が最終であって、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、提訴することはできない。

## 第 20 条 細則

本クラブは、RI の定款・細則、RI によって管理上の地域単位が認められている場合には、その手続規則、および本定款と矛盾しない細則を採用しなければならない。細則は、本クラブの管理のために、さらに追加規定を設けるものとする。同細則は、細則中に定められているところに従って随時改正することができる。

## 第 21 条 解釈の仕方

「郵便」、「郵送」、および「郵便投票」という用語には、経費を節約し応答を頻繁にするために、電子メール (E メール) およびインターネットテクノロジーの活用が含まれるものとする。

## 第 22 条 改正

### 第 1 節 改正の方法

本条第 2 節に規定されている場合を除き、本定款は、規定審議会によってのみ改正できる。その方式については、RI 細則の改正について同細則で定めているものと同じとする。

### 第 2 節 第 2 条と第 4 条の改正

定款の第 2 条 (名称) および第 4 条 (クラブの所在地) は、定足数を満たした数の会員が出席した本クラブの例会においていつでも、出席している全投票会員の最低 3 分の 2 の賛成投票によって、改正することができる。ただし、当該改正案の通告が、これを議する例会の少なくとも 10 日前に、各会員およびガバナーに郵送されなければならない。そしてさらに、かかる改正は、RI 理事会に提出してその承認を求めなければならない。その承認があって初めてその改正は効力を発するものとする。ガバナーは、提出された

## (2) 黒磯ロータリークラブ細則

### 第1条 定義

1. 理事会：本クラブの理事会
2. 理事：本クラブの理事会メンバー
3. 会員：名誉会員以外の本クラブ会員
4. 定足数：投票時に出席していなければならない会員の最低人数。クラブの決定の場合は本クラブ会員総数の3分の1、クラブ理事会の決定の場合は理事の過半数。
5. RI：国際ロータリー
6. 年度：7月1日に始まる12カ月間

### 第2条 理事会

本クラブの管理主体は、理事会とする。理事会は、会長、直前会長、会長エレクト、(後任者が選挙されていない場合は会長ノミニー)幹事、会計、副会長、会場監督、及びクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団の各委員会の委員長で構成される。

### 第3条 選挙と任期

- 第1節 選挙の1カ月前に、「理事役員指名委員会」は会長、副会長、幹事、会計、理事の候補者を選出する。
- 第2節 「理事役員指名委員会」の委員は現会長、直前会長、会長エレクト、副会長、元会長3名によって構成される。
- 第3節 年次総会において「理事役員指名委員会」が指名した候補者を承認することによって役員理事を選出する。
- 第4節 選出された会長候補は、会長ノミニーになるものとする。会長ノミニーは、その選挙の後の次の7月1日に会長エレクトに就任するものとし、年度を通じて役員を務めるものとする。
- 第5節 役員または理事会メンバーが辞任した場合、残りの理事会メンバーによって後任者が任命される。
- 第6節 役員エレクトまたは理事エレクトが辞任した場合、残りの次期理事会メンバーによって後任者が任命される。
- 第7節 役員と理事の任期は1年とする。

### 第4条 役員の任務

- 第1節 会長はクラブの会合と理事会の会合において議長を務めるとともに、通常その職に付随する任務を行う。
- 第2節 直前会長は、クラブの理事を務める。
- 第3節 会長エレクトは、会長就任に向けて準備し、理事を務める。
- 第4節 副会長は、会長不在の場合、クラブの会合と理事会の会合において議長を務める。
- 第5節 理事は、クラブの会合と理事会の会合に出席する。
- 第6節 幹事は、理事会の議事録を60日以内に全会員に開示し、クラブの会員と出席について記録をつけ、RI並びに地区への送金と諸種の義務報告を行う。
- 第7節 会計は、すべての資金を監督し、年次財務報告を行う。
- 第8節 会場監督は、クラブの会合の秩序を維持する。

### 第5条 会合

- 第1節 本クラブの年次総会を12月31日までに開催し、そこで次年度の役員と理事の選挙を行う。
- 第2節 本クラブの例会は、次の通り開催する。  
例会は国民の祝日を含まない週の毎週水曜日 12

時 30 分に開催する。例会に関するあらゆる変更または例会の取消は、クラブ会員全員に然るべく通知をされる。

- 第3節 理事会の会合は毎月開催される。理事会の臨時会合は、会長または理事2名の要請により招集され、開催にあたっては然るべき通知を行う。

### 第6条 入会金及び会費

- 第1節 入会金は20,000円とし、入会の際に納入する。
- 第2節 本クラブの年会費は180,000円とする。会費はクラブ指定の金融口座に半年ごとに半額をクラブ会計に納入する。クラブ年会費は、RI 人頭分担金、「ロータリーの友」の購読料、地区賦課金、クラブ会費、ロータリーまたは地区によるその他の賦課金で構成される。

### 第7条 採決の方法

本クラブの議事は、口頭または挙手により採決を行い、過半数をもって議決される。理事会は、特定の決議を、投票で採決するよう決定することができる。

### 第8条 委員会

- 第1節 クラブの各委員会は、クラブの年次目標と長期目標を達成するために、活動を調整する。会長、会長エレクト、直前会長は、指導の継続性と一貫性を図るよう協力する。会長エレクトは、任期が始まる前に、委員会の空席を補填するために委員を任命し、委員会委員長を任命し、企画会議を設ける責務がある。委員長は同委員会の委員としての経験を有していることが推奨される。  
また、会長直轄の委員会として、「クラブ定款細則検討委員会」「理事役員指名委員会」を設置する。その他、必要に応じて特別委員会を設けることができる。  
委員会とその主な任務は次の通りである。

#### 【クラブ奉仕委員会】

本クラブの機能を充実させるために、会員が分担する以下に記す委員会を指導調整する。

- (a) 親睦委員会
  - 会員の友好と親睦を深める。
  - あらゆるロータリークラブに関係ある地域の方々と友好を深める。
- (b) 出席委員会
  - 会員に出席に関する規定を周知させ、例会の出席率向上に努める。
  - 国際大会、地区大会、IMをはじめ、あらゆるロータリーに関するイベントへの参加を奨励する。
- (c) プログラム委員会
  - 例会の年間プログラムを作成し、担当委員会と連絡調整する。
- (d) スマイルボックス委員会
  - 奉仕活動に要する資金を確保するため、会員の自主的判断による拠金を奨励する。
  - スマイルボックスに関する経理を管理し、随時会員に実績を通知する。
- (e) 会報委員会
  - クラブ週報を発行し、クラブ活動の認識と興味を促進する。
- (f) 広報委員会
  - ロータリーの活動を広く地域社会に広報する。
  - クラブホームページを管理し、ロータリークラブの内外にロータリーの理解を深める。

- (g) クラブ史料委員会
    - クラブ史料を整理保管し、必要に応じて活用する。
  - (h) ロータリー情報委員会
    - 会員に定款・細則を解説すると共に、ロータリー情報を収集し提供する。
  - (i) 雑誌委員会
    - 「ロータリーの友」を会員並びに地域の主要施設に配布する。
  - (j) 会員増強委員会
    - 会員増強への認識を高めて、具体的な計画を立案する。
    - 退会の原因を探り、対策を考慮する。
  - (k) 会員選考/職業分類委員会
    - 入会候補者の会員資格を確認し、職業分類を理事会に報告する。
    - クラブ所在地域の事業所と専門職種を調査して職業分類表を作成し、充填と未充填を明示する。
- 【職業奉仕委員会】**
- 会員の職業奉仕の理念に対する理解を深める。
  - 職業上の道徳的水準の向上と実践を普及する。
- 【社会奉仕委員会】**
- 「超私の奉仕」を実践する社会奉仕活動を探り、実践を喚起する。
  - 地域社会におけるロータリークラブの役割を考え、支援活動を行う。
- 【国際奉仕委員会】**
- 国際親善と友好を進める活動を実施する。
  - R I や地区の企画する事業に協力し、会員の参加を促進する。
- 【青少年奉仕委員会】**
- 青少年の自己啓発を助け、健全育成に努める。
  - 青少年交換事業の理解を進め、交換留学生の受け入れと送り出しに積極的に協力する。
  - 黒磯高等学校 IAC の活動に助言と支援を行う。
- 【ロータリー財団委員会】**
- 世界理解と親善平和、健康や教育、貧困問題の救済のため、財団への財政的支援を奨励する。
  - 財団の活動への理解と公共イメージを高めるため、「新地区補助金」「グローバル補助金」の活用を検討する。
- (a) ロータリー米山記念奨学会委員会
  - 米山記念奨学事業の理解を広め、財政的支援を奨励する。
  - 米山奨学生を支援し、ロータリー運動の良き理解者となる人材育成を支援する。
- 【会長直轄の委員会】**
- (a) 理事役員指名委員会
  - 理事会の付託を受け、クラブ年次総会に提案する次年度役員並びに理事を推薦する。
- (b) 定款細則検討委員会
  - 広く会員から意見を求め、クラブ定款・細則を検討する。
  - 規定審議会に提案する立法案がある場合は、とりまとめて理事会に報告する。

**第2節** 会長は、すべての委員会の職権上の委員となり、その資格において委員に付随するあらゆる特権を持つ。

**第3節** それぞれの委員長はその委員会の定例会合と活動に対して責任を持ち、委員会の仕事を監督、調整し、委員会の全活動について理事会に報告する。

## 第9条 財務

**第1節** 各会計年度の開始に先立ち、理事会は年次収支

予算を作成する。

**第2節** 会計は、理事会によって指定された一つまたは複数の金融機関にクラブ資金を預金する。クラブ資金は、クラブ運営用と奉仕プロジェクト用の2つの口座に分けて預金する。

**第3節** 勘定書は、会計もしくは権限を持つ役員によって支払われ、他の2名の役員または理事により承認される。

**第4節** すべての財務処理について、理事会が選定する2名の監事により徹底した年次監査を行い、クラブの年次財務報告がクラブ会員に配布される。

**第5節** 会計年度は、7月1日より12月31日に至る期間、および1月1日より6月30日に至る期間の二半期に分ける。

R I に対する人頭分担金と雑誌購読料は、毎年7月1日および1月1日に、それぞれ当日のクラブ会員数に基づき支払う。

## 第10条 会員選挙の方法

**第1節** 会員が、入会候補者を理事会に推薦する。または、ほかのクラブが、そのクラブから移転する会員もしくはそのクラブの元会員を推薦する。

**第2節** 理事会は、30日以内にこの候補者の入会を承認または拒否し、その候補者を推薦した会員またはクラブに、その決定を幹事が通知する。

**第3節** 理事会が入会を承認した場合、次の例会で入会候補者の氏名と職業を公表し、公表後7日以内にクラブ会員の誰からも理由を付記した書面による異議申し立てを理事会が受理しなかった場合は、入会候補者は入会金を納めることにより正会員となる。

理事会に対し異議申し立てがあった場合は、理事会は次の理事会会合において、この件について票決を行うものとする。入会を承認された場合は、被推薦者は名誉会員でないなら、所定の入会金を納めることにより、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。

## 第11条 準会員、法人会員、家族会員

**第1節** 準会員  
前条の第10条第1節、第2節により候補者が入会を承認され、氏名と職業が公表されてのち、理事会への書面による異議申し立てがない場合、入会金を納めるまで6ヶ月以内準会員として例会に出席できる。準会員はクラブ会費を月割りで支払う。

**第2節** 法人会員  
継承正会員として赴任する法人企業の会員は法人会員とし、入会金を免除する。

**第3節** 家族会員  
同居する正会員がいる新入正会員は、家族会員として入会金を免除し、「ロータリーの友」を共同で購入することができる。

## 第12条 議事の順序

例会議事は通常以下の順序とする。

- (1) 開会宣言
- (2) 来訪ロータリアンおよび来賓の紹介
- (3) 来信及び告示事項(幹事報告)
- (4) 委員会報告(スマイルボックス委員会報告を含む)
- (5) 会長挨拶
- (6) 審議未終了議事
- (7) 新規議事
- (8) スピーチその他のプログラム
- (9) 出席報告
- (10) 閉会

### **第13条 改正**

本細則は、いかなるクラブ例会においても改正できる。クラブ細則の変更には、当該例会の10日前に各会員に書面による通知を行うこと、投票の定足数を満たす会員が出席していること、全票の3分の2が変更を支持することが義務付けられる。本細則への変更は、標準ロータリークラブ定款、RI 定款、R I 細則、ロータリー章典と矛盾してはならない。

### **第14条 付則**

本細則を、2017年7月1日より施行する。

本細則は2006年12月6日の例会において、クラブリーダーシッププランを採択決議する。

本細則を2006年12月6日の例会の年次総会において、第2条「理事会」、第3条「理事および役員の選挙」の文言に理事会メンバー「14名」と理事「7名」、会場監督を加え、改正する。

本細則を2007年5月30日の例会において、第10条「委員会」を一部改正する。

本細則を2007年11月07日の例会において改正する。

本細則を2011年8月24日の例会において改正する。

本細則を2014年5月21日の例会において改正する。

本細則を2017年6月14日の例会において改正する。

## 27. RI・米山・地区又は地方公共団体よりの受賞・被表彰等

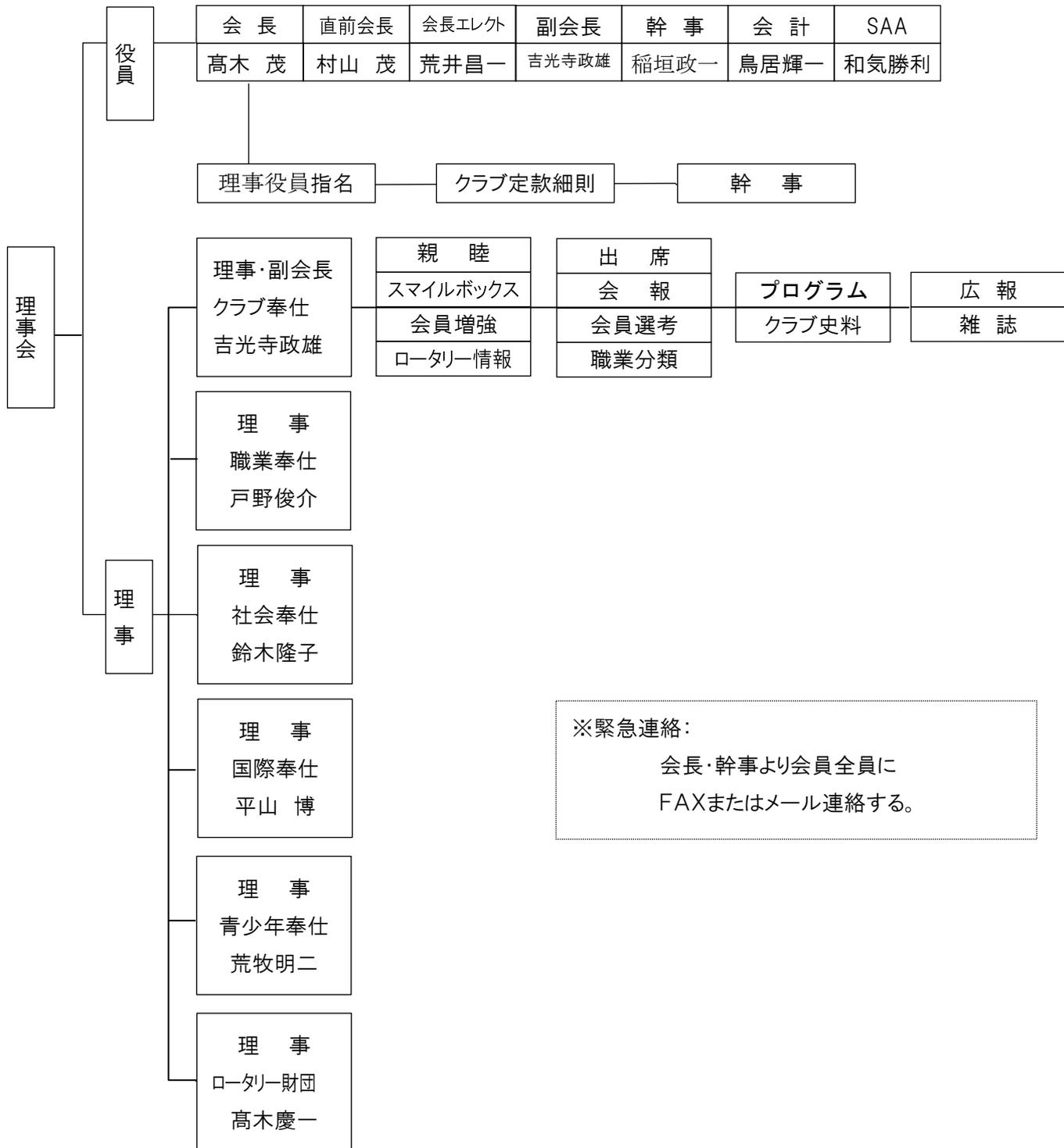
実施年度	年月日	相手方	名 称	内 容
1961～62	36.11.22	黒磯町	町長	黒磯小学校創立 70 周年記念事業に協力
1962～63	37.12.01	栃木県	共同募金会	国民たすけあい共同募金に協力
1962～63	38.06.23	栃木県連盟	日本ボーイスカウト那須 12 団	育成費の協力
1964～65	40.02.17	栃木県	那須スキークラブ	県スキー選手権栃木大会に協力
1966～67	41.11.05	栃木県	黒磯警察署	交通安全に協力
1967～68	42.09.20	黒磯町	老人クラブ連絡協議会	老人クラブ活動に協力
1970～71	45.11.23	黒磯市	公会堂	10 周年を記念してグランドピアノを寄贈
1973～74	48.11.18	栃木県連盟	日本ボーイスカウト那須 12 団	育成費の協力
1975～76	50.11.26	黒磯市	黒磯小学校	言語障害教室に治療器具を寄贈
1975～76	51.04.10	黒磯市	黒磯小学校	心身障害教室協力
1975～76	51.04.10	地区	ガバナー	R財団寄付 第1位(第 355 地区)
1977～78	53.04.08	地区	ガバナー	R財団寄付 第 6 位(第 355 地区)
1979～80	54.10.14	黒磯市	学校長	共英小学校ロータリー文庫設置に協力
1979～80	56.04	地区	ガバナー	野口雨情記念碑R175 周年記念事業
1979～80	56.04	RI	会長	会長賞
1980～81	55.10.08	黒磯市	市長	20 周年を記念して太陽電池時計を寄贈
1980～81	56.06.26	黒磯市	教育長	黒磯小学校言語障害教室に協力
1980～81	57.04.25	地区	ガバナー	出席優秀クラブ 第 7 位
1981～82	57.06.17	黒磯市	黒磯市長	文化会館備品に協力
1982～83	58.02.17	栃木県	黒磯警察署	那須山岳遭難救助隊に協力
1982～83	59.02	黒磯市	社会福祉協議会	氏の慈善銀行への援助(プリンター)
1982～83	59.04.21	地区	ガバナー	出席優秀クラブ第 1 位年間 100%達成
1983～84	59.04.14	黒磯市	身体障害者福社会	身障者スポーツ大会の協力
1983～84	59.04.21	RI	会長	会長賞(ローターアクト結成・会員増強)
1983～84	59.04.21	地区	第 2550 地区ガバナー	奉仕活動優秀クラブ
1984～85	60.11.03	黒磯市	市長	太陽電池時計寄贈
1985～86	60.05	黒磯市	教育委員会	大型ポスト 2 基寄贈
1985～86	60.09.28	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第 1 回)
1985～86	61.04.01	栃木県連盟	ボーイスカウト黒磯第 2	感謝状(ボーイスカウト助成による)
1985～86	61.04.01	黒磯市	市長	那珂川湖畔公園に創立 25 周年記念事業として時計台を寄贈
1985～86	61.06.08	栃木県連盟	ボーイスカウト黒磯第1団	感謝状(ボーイスカウト助成による)
1986～87	61.07.10	栃木県	黒磯警察署	那須山岳遭難救助隊に協力
1986～87	61.11.01	黒磯市	市長	自治功労賞
1987～88	62.03.08	黒磯市	社会福祉協議会	社会福祉協議会への援助
1987～88	62.10.21	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第 2 回)
1987～88	62.12.23	黒磯市	市長	那珂川河畔公園に放送設備を寄付
1988～89	63.08.21	RI	市長	会長賞(第 1 回茨城・栃木会長幹事会)
1988～89	63.12.02	栃木県	交通功労団体賞	黒磯警察署及び交通安全協会
1988～89	H1.03.02	黒磯市	社会福祉協議会	社会福祉協議会への援助
1989～90	02.07.12	栃木県	黒磯警察署	那須山岳遭難救助隊
1989～90	02.03.11	黒磯市	社会福祉協議会	浄財寄付
1989～90	02.04.11	栃木県連盟	日本ボーイスカウト栃木連盟	育成に協力

実施年度	年月日	相手方	名 称	内 容
1989～90	02.04.21	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第3回)
1989～90	02.08.18	地区	ガバナー	エンジョイロータリー賞
1990～91	02.08.18	地区	ガバナー	ポリオプラス募金目標達成クラブ
1990～91	03.01.16	RI	ロータリー財団	100.00%
1990～91	03.04.10	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第4回)
1990～91	03.05.01	黒磯市	市長	30周年記念事業として文化会館前に源頼朝歌碑、時計台を寄贈
1990～91	03.05.01	黒磯市	市長	図書館にロータリー文庫基金を寄贈
1990～91	03.05.	黒磯市	市長	那珂川河畔公園に植樹
1991～92	03.09.	黒磯市	市長	黒磯公園鈴虫舎と集音マイク寄付
1991～92	04.04.	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第5回)
1991～92	04.05.	地区	ガバナー	ロータリー財団地区奉仕賞
1991～92	04.06.	黒磯市	市長	黒磯公園に水飲み場寄付
1992～93	05.04.	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第6回)
1992～93	05.06.27	黒磯市	市長	那珂川河畔公園園名板の寄付
1993～94	06.06.22	黒磯市	社会福祉協議会	電化製品寄付
1993～94	06.10.01	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ
1993～94	06.10.01	地区	ガバナー	財団優秀クラブ
1994～95	06.11.27	黒磯市	教育長	黒磯市内小学校駅伝大会トロフィー寄贈
1994～95	07.01.20	黒磯市	社会福祉協議会	社会福祉協議会に寄付
1994～95	07.02.20	地区	ガバナー	阪神大震災義援金送付
1994～95	07.02.26	黒磯市	市長	いきいきふれあいセンターに演台寄贈
1994～95	07.02.28	黒磯市	教育長	黒磯中学校ソフトテニス全国大会参加助成
1994～95	07.03.15	アジア学院	理事長	アジア学院より感謝状
1994～95	07.04.16	黒磯市	教育長	黒磯市内全小学校新入児童にランドセルカバー寄贈
1994～95	07.05.28	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第7回)
1994～95	07.09.03	RI	会長	社会へのおもいやりに対する94～95年度会長賞
1994～95	07.09.03	地区	ガバナー	会員増強率優秀クラブ(第3位)
1994～95	07.09.03	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第4位)
1994～95	07.09.03	地区	ガバナー	ロータリー財団寄付優秀クラブ(第5位)
1994～95	08.04.06	地区	ガバナー	ロータリー財団地区奉仕賞達成率(第4位)
1995～96	08.03.10	黒磯市	福祉大会	あったかハート号・心の里ふれあい広場等への協力
1995～96	08.03.30	黒磯市	市長	35周年記念事業として那須塩原駅前に源頼朝像のモニュメント寄贈
1995～96	08.04.06	地区	ガバナー	ロータリー広報活動優秀クラブ
1995～96	08.04.06	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第8回)
1996～97	09.01.29	地区	ガバナー	奉仕活動優秀クラブ
1996～97	09.01.29	地区	ガバナー	WCS功労クラブ
1996～97	09.04.06	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第9回)
1996～97	09.04.10	黒磯市	教育長	黒磯市内全小学校新入児童にランドセルカバーを寄
1997～98	09.08.06	栃木県	黒磯警察署	「こどもを守る家」表示板寄贈
1997～98	09.11.19	黒磯市	市長	河畔公園に旗掲揚ポール(3本型)寄贈
1997～98	10.04.19	地区	ガバナー	ガバナー賞
1997～98	10.04.19	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第10回)
1997～98	10.04.29	RI	意義ある会長賞	河畔公園への奉仕活動及び風力と太陽光発電施設寄
1998～99	10.09.06	地区	ガバナー	出席優秀クラブ(第6位)

実施年度	年月日	相手方	名 称	内 容
1998～99	10.09.06	地区	ガバナー	河畔公園国旗掲揚塔寄贈
1998～99	11.01.04	黒磯市	教育長	薬物乱用防止キャンペーン支援
1998～99	10.11.02	黒磯市	市長	水害復興支援活動
1998～99	11.04.04	地区	ガバナー	那須地区災害復興支援活動
1998～99	11.04.04	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第 11 回)
1998～99	11.05.19	黒磯市	市長	河畔公園国旗掲揚塔寄贈
1998～99	11.05.26	黒磯市	教育長	市内小学校ランドセルカバー寄贈
1998～99	11.06.06	RI	会長賞	「ロータリーの夢を追いかけよう」
1999～00	11.07.08	黒磯市	黒磯警察署長	山岳遭難救助隊に協力
1999～00	11.09.04	地区	ガバナー	会員増強優秀クラブ(第 7 位)
1999～00	11.09.04	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第 1 位)
1999～00	11.09.29	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第 12 回)
1999～00	12.02.27	黒磯市	社会福祉協議会	社会福祉協議会に寄付
1999～00	12.03.01	黒磯市	市長	総合運動補助球場タックアウト寄贈
1999～00	12.03.15	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第 13 回)
1999～00	12.09.09	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第 3 位)
2000～01	12.11.01	黒磯市	市長	黒磯市制 30 周年街づくりに協力、河畔公園に四阿を寄贈
2000～01	13.02.07	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第 14 回)
2000～01	13.03.15	インドネシア	バリ島血液銀行	輸血用血液保存バック寄贈(RI-D3400)
2000～01	13.04.10	黒磯市	教育長	黒磯市内全小学校新入児童にランドセルカバーを寄
2001～02	13.07.31	神社庁	栃木県神社庁	黒磯神社創立百年記念事業神門建立費寄進
2001～02	13.08.16	市民盆踊大会	黒磯市盆踊大会長	会場環境美化に協力
2001～02	13.09.15	米山	(財)R米山記念奨学会	2000 万達成クラブ
2001～02	13.10.12	栃木県	栃木県警察本部長	自主防犯活動に協力
2001～02	13.10.15	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第 15 回)
2001～02	13.11.19	RI	R財団	「財団功労者表彰」CMS半田久一
2001～02	14.02.13	栃木県	黒磯警察署	「子どもを守る家」表示板寄贈
2001～02	14.02.21	黒磯市長	市長	高林・ひがし・鍋掛公民館に車椅子寄贈
2001～02	14.05.19	地区	ガバナー	R財団年次寄付地区目標達成クラブ
2001～02	14.05.19	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第 6 位)
2001～02	14.05.19	RI	R財団	R財団年次寄付額(第 2 位)
2002～03	15.04.12	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第 16 回)
2002～03	15.04.12	地区	ガバナー	R財団年次寄付達成率(第 6 位)
2002～03	15.04.12	地区	ガバナー	R財団年次寄付額(第 2 位)
2002～03	15.04.12	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第 6 位)
2003～04	15.11.26	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第 17 回)
2004～05	16.12.15	那須塩原市	市 長	東那須野公園に方位盤設置(ロータリー 100 周年記念事
2004～05	17.06.16	RI	会長賞	「ロータリーを祝おう」会長賞
2005～06	17.10.16	米山	(財)R米山記念奨学会	創立 45 周年記念事業寄付金贈呈
2005～06	17.11.14	宇都宮保護観察所	感謝状	厚生保護事業協力
2005～06	17.12.04	那須塩原市	那須塩原市長	那須塩原市小学校駅伝大会トロフィー寄贈
2005～06	18.01.13	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第 18 回)
2005～06	18.03.20	ベトナム共和国	感謝状	ベトナム児童保護基金資金援助 WCS活動
2005～06	18.04.16	地区	ガバナー	ガバナー賞「超私の奉仕賞」
2005～06	18.04.16	地区	ガバナー	バリ島ダバンRC「小学校奨学資金援助プロジェクト」への協賛

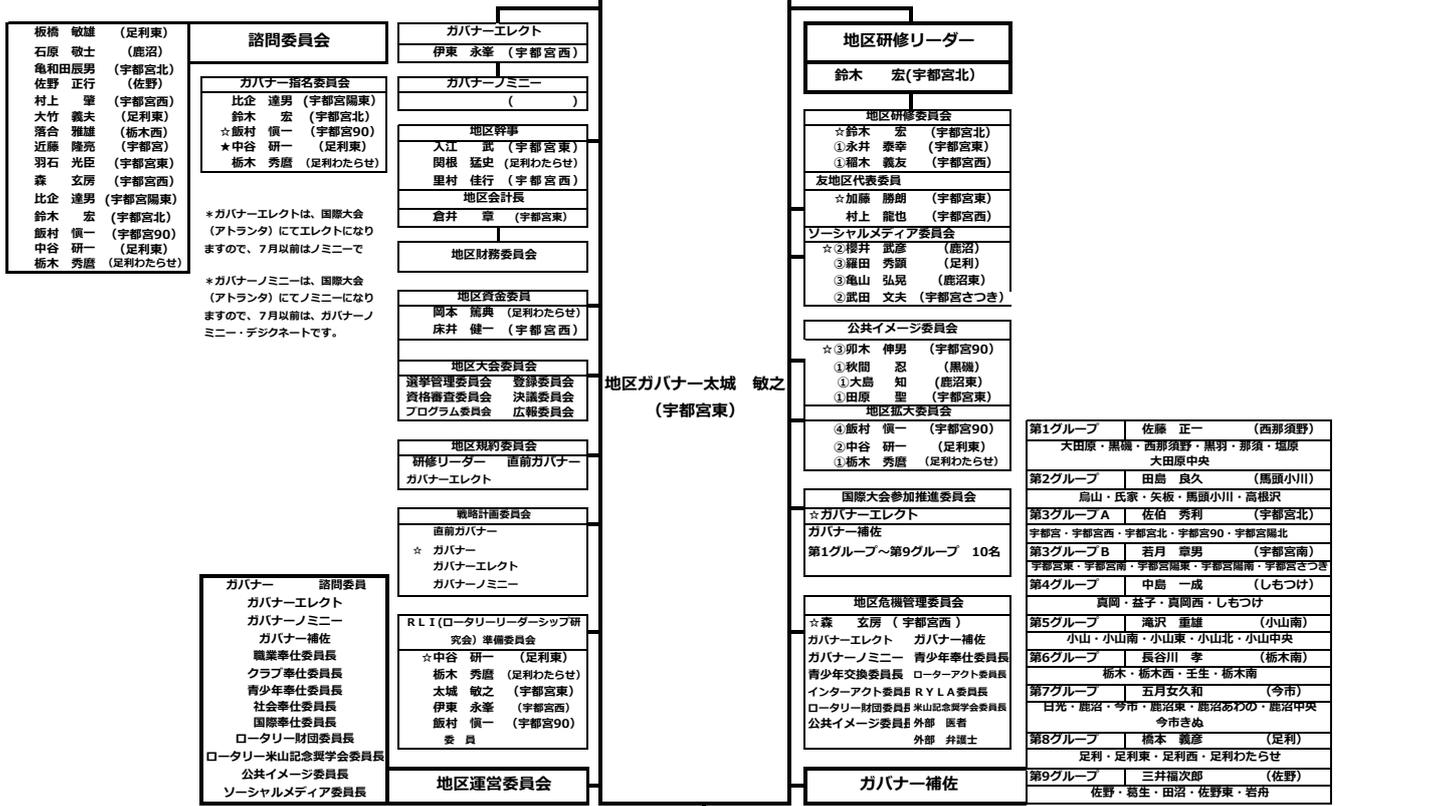
実施年度	年月日	相手方	名 称	内 容
2005～06	18.06.02	RI	共同奉仕プロジェクト外最高賞	「あったかハート号」への協賛と協力
2006～07	19.05.13	RI	R財団	「財団特別功労賞」DSA半田久一
2006～07	19.05.13	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第19回)
2006～07	19.05.13	RI	会長賞	四大奉仕部門
2006～07	19.05.13	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第1位)
2006～07	19.05.13	地区	ガバナー	ガバナー賞
2006～07	19.05.13	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2006～07	19.05.13	RI	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYクラブ
2006～07	19.05.13	RI	会長賞	四大奉仕部門「功労者賞」山田一典
2007～08	19.12.15	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第20回)
2007～08	20.05.21	RI	会長	四大奉仕部門「会長賞」
2007～08	20.05.21	RI	会長	四大奉仕部門「功労者賞」瀧田仁
2007～08	20.05.21	地区	ガバナー	会員増強率優秀クラブ(第4位)
2007～08	20.05.21	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第3位)
2007～08	20.05.21	RI	R財団	R財団年次寄付目標達成クラブ(第3位)
2007～08	20.05.21	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2007～08	20.05.21	RI	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYクラブ
2008～09	21.04.26	RI	会長	四大奉仕部門「功労者賞」福田逸男
2008～09	21.04.26	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第5位)
2008～09	21.04.26	地区	ガバナー	会員増強率優秀クラブ(第5位)
2008～09	22.09.26	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2008～09	22.09.26	RI	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYクラブ
2008～09	21.11.11	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第21回)
2009～10	22.09.26	RI	会長	四大奉仕部門「功労者賞」高根沢邦夫
2010～11	23.05.26	那須塩原市	市長	創立50周年記念事業石のベンチ寄付
2010～11	23.06.12	米山	(財)R米山記念奨学会	創立50周年記念特別寄付
2010～11	23.06.22	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第22回)
2010～11	23.10.16	RI	会長	奉仕部門「功労者賞」須藤舜生
2011～12	24.07.16	米山	(財)R米山記念奨学会	3,000万円達成クラブ
2011～12	24.07.16	RI	R財団	ロータリー財団大口寄付者レベルI半田久一
2011～12	24.07.16	RI	R財団	100%ポール・ハリス・フェロークラブ
2011～12	24.07.16	RI	会長	奉仕部門「功労者賞」相馬征志
2011～12	24.09.30	RI	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYクラブ
2011～12	24.09.30	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2012～13	24.11.26	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第23回)
2012～13	25.10.06	地区	ガバナー賞	放射能汚染問題講演会、被災者支援(里親受入)
2012～13	25.10.06	RI	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYクラブ
2012～13	25.10.06	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2014～15	26.09.21	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2014～15	26.09.21	RI	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ
2014～15	26.11	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第24回)
2016～17	28.11.12	那須塩原市	市長	那須塩原市小学校対抗駅伝競走大会
2016～17	28.12.7	RI	R財団	100%「財団の友」クラブ
2016～17	29.2.25	那須塩原市	市長	社会福祉協議会感謝状

## 28. 【黒磯ロータリークラブ組織図】



# 29. 2017-18年度 RID2550 地区組織図

RI会長 イアンH. S. ライズリー (オーストラリア、サンドリンガムRC)  
 RI理事 (16-18) 齋藤 直美 (豊田RC)  
 RI理事 (17-19) 石黒 慶一 (鶴岡西RC)



<b>職業奉仕部門</b> カウンセラー ③比企 達男 (宇都宮南東)	<b>クラブ奉仕部門</b> カウンセラー ②羽石 光臣 (宇都宮東)	<b>青少年奉仕部門</b> カウンセラー ①橋本 秀彦 (足利わたらせ)	<b>社会奉仕部門</b> カウンセラー ①橋本 秀彦 (足利わたらせ)	<b>国際奉仕部門</b> カウンセラー ②中谷 研一 (足利東)	<b>ロータリー財団部門</b> カウンセラー ①中谷 研一 (足利東)	<b>ロータリー米山記念奨学会部門</b> カウンセラー ④飯村 慎一 (宇都宮90)
<b>職業奉仕委員会</b> ☆⑥遠藤 幸一 (小山東) ★③山崎 順 (鹿沼東) ②床井 健一 (宇都宮西) ②今泉 臣夫 (宇都宮東) ①佐藤 広志 (益子)	<b>クラブ奉仕委員会</b> ☆④吉成 慶司 (黒羽) <b>ロータリー情報委員会</b> ☆③佐賀 直通 (宇都宮南東) ③大関 輝雄 (田沼) ③仲田 俊夫 (宇都宮南) <b>会員組織委員会</b> ☆③中村 勝 (宇都宮南) ⑤芝口 久雄 (佐野東) ④公文 初江 (しもつけ) ④石島 洋 (宇都宮) ①角橋 徹 (西那須野) ①野澤 謙一 (氏家) ①徳原 龍樹 (宇都宮北) ①炭田 匡利 (宇都宮東) ①藤井 康夫 (宇都宮南) ①内山 浩志 (宇都宮南) ①湯澤 敦史 (宇都宮さつき) ①東原 勉 (小山南) ①森戸 忠広 (栃木南) ①狐塚 秀幸 (今市) ①江原 正一 (足利) <b>クラブ例会プログラム委員会</b> ☆①橋本 徳雄 (栃木南) ②萩原 紀夫 (馬山) ①五十嵐 隆也 (足利) ①片山 貴之 (今市)	<b>青少年奉仕委員会</b> ☆⑤白相 淑久 (馬頭小川) ★②十二 修 (宇都宮北) <b>青少年交換委員会</b> ☆①藤田 勝春 (宇都宮90) ②岩崎正日登 (宇都宮南) ⑦佐々木 隆 (宇都宮南) ⑤尾崎 弘明 (小山南) ③二十二 修 (宇都宮北) ③大熊 貞雄 (馬頭小川) ③地着 和雄 (足利東) ③山崎 悦夫 (田沼) ③斎藤友紀雄 (高根沢) ③小井沼幹生 (栃木) ①松本 春枝 (宇都宮) ①江口 亜子 (宇都宮南) ○ガバナーノミニ <b>RYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム) 委員会</b> ☆①中野 智之 (宇都宮南) ⑤星野 諒一 (鹿沼) ③大越 善彦 (真岡西) ③町田 卓大 (宇都宮) ③福富 正浩 (栃木) ②藤田 克彦 (宇都宮北) ②田邊 雅敏 (足利) ①名村 史絵 (宇都宮南東)	<b>社会奉仕委員会</b> ☆③瀬野 公男 (小山南) ★②青山 敏朗 (佐野) ③長島 久登 (氏家) ②渡邊 有規 (宇都宮東) ①潮田 賢治 (大田原) ①海老原 均 (真岡) ①松崎 武代 (栃木西)	<b>国際奉仕委員会</b> ☆②戸塚 守 (足利東) ★③川崎 健市 (壬生) ③菊池 哲也 (佐野) ①片山 幸志 (宇都宮東) ①鈴木 秀明 (宇都宮南)	<b>ロータリー財団委員会</b> ☆①森本 敬三 (大田原中央) <b>補助金小委員会</b> ☆③森本 敬三 (大田原中央) ★③熊倉 学 (宇都宮南) ③岩本 義史 (鹿沼) ③志賀 一夫 (足利わたらせ) ②安田 博 (鹿沼東) ②茂木 弘司 (佐野) ①岩永 喜博 (馬頭小川) ①阿部 欣文 (宇都宮) <b>資金推進小委員会</b> ☆③齋内 敬夫 (宇都宮南) ③上野 徳浩 (真岡西) <b>財務管理小委員会</b> ☆③小林 恒夫 (宇都宮90) ③森田 佳延 (宇都宮西) 平和フェロー・奨学会委員会 ☆④上野 一典 (宇都宮北) ④松崎 融 (益子) ①赤坂 圭一 (足利東) <b>国際交流並びに職業研修チーム(VIT)委員会</b> ☆⑤佐山 知也 (栃木) ②関口 勝義 (益子) ポリオプラス並びに資金推進委員会 ☆③黒須 祐作 (宇都宮西) ③竹石 峰夫 (真岡) ③神山 宜久 (小山南) <b>学友委員会</b> ☆⑥長谷川 孝 (栃木南) ④田村 昭夫 (小山東) ①齋藤 昇吾 (宇都宮さつき) <b>財団監査委員会</b> ☆②石塚 伸 (小山中央) ①羽石 光臣 (宇都宮東) ①高野 藤房 (宇都宮東)	<b>ロータリー米山記念奨学会委員会</b> ☆③辻 裕司 (宇都宮東) <b>学友委員会</b> ☆③長 正英 (宇都宮南) ③小林 正明 (宇都宮東) ②西井美紀男 (矢板) <b>資金推進委員会</b> ☆②田島 良久 (馬頭小川) ②大橋 保 (大田原) ②小原 康康 (足利わたらせ) <b>選考委員会</b> ☆②鈴木 明浩 (西那須野) ③岩崎 晴一 (小山) ②菊澤 洋之 (佐野) ①児玉 博利 (宇都宮さつき)

☆委員会委員長  
 ★委員会副委員長  
 ○数字 委員会所属年数

## 30. クラブ定例報告カレンダー

No.	報告事例	報告期間	報告先	備考
1	会員数及び出席報告	翌月の12日まで (修正は14日まで)	ガバナー事務所	
2	クラブ現況報告書 「クラブ現況報告書記載要領」に従って作成する	公式訪問の3週間前	ガバナー事務所(2部) 担当ガバナー補佐(1部)	
3	次年度クラブ会長・幹事報告(公式名簿記載資料)	クラブ役員選挙後2週間以内(最終2月末日)	RI日本事務局	RIオンラインにて入力
4	国際大会信任状証明書及び投票代議員カード	4月末日までに	ガバナー事務所	用紙は3月頃RI世界本部よりメールにて配信
5	地区大会・選挙人証明	地区大会	地区大会選挙委員会(ガバナー事務所)	《参考》RI細則第15条(15.050.1.)
6	入会・退会届	その都度	国際ロータリー本部	RIオンライン入力
7	入会・物故届(月信用)	その都度	ガバナー事務所	写真をそえてE-mailまたはFAX
8	①クラブ会長、幹事、職業分類、例会場、日時 ②所在地域、クラブ名称の改正 ③ローターアクト、インターアクト関係 ④クラブに関するその他の報告	その都度	日本事務局 ガバナー事務所 ロータリーの友事務所	用紙の指定のないものは任意の様式で
9	文献・出版物等注文	その都度	RI世界本部	文出版物・スライドセット
			RI日本事務局	日本再出版物

### ----- 関係連絡先 -----

Rotary International World Headquarters,  
One Rotary Center  
1560 Sherman Avenue, Evanston  
Illinois 60201 U.S.A

TEL.(日本より)001-010-1-847-866-3000  
FAX.(日本より)001-010-1-847-328-8554/8281

国際ロータリー日本事務局  
〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28  
三田国際ビル24F  
TEL.03(5439)5800 FAX.03(5439)0405

国際ロータリー日本事務局財団室  
TEL.03(5439)5805

ガバナー会  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15  
黒龍芝公園ビル  
TEL.03(3433)6497 FAX.03(3433)7395

ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15  
黒龍芝公園ビル  
TEL.03(3434)8681 FAX.03(3578)8281

ロータリーの友事務所  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15  
黒龍芝公園ビル  
TEL.03(3436)6651 FAX.03(3436)5956

# 31. 2017～2018年度 送金カレンダー

(単位：円)

区分 No.	内 容	会 員 一人当りの会費			新入会員		1 件 の 金 額	記 事	送 金 先
		(前期) 7月1日	(後期) 1月1日	年度計	7/2～10/1	1/2～4/1			
		A1	人頭分担金	\$30.00	\$30.00	\$60.00			
A2	規定審議会	\$1.50		\$1.50			前期のみA1と共に送金		
A3	ザ・ロータリアン誌購読料						\$12.00 半期毎A1と共に送金		
A4	R I 文 献								
A5	ロータリー財団寄付								
A6	ロータリー財団クラブ寄付								
B1	米 山 記 念 奨 学 会 普 通 寄 付	1,500 以上	1,500 以上	3,000 以上			増額の場合 年額500円単位	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 TEL.03-3434-8681 銀行名 三井住友銀行 京橋支店 口座名 (財)ロータリー米山記念奨学会 口座番号 (普)0920373	
B2	米山記念奨学会特別寄付						米山功労者個人 個人・クラブ寄付		
C1	ロータリーの友購読料	1,296	1,296	2,592			(注) 参照のこと	(請求がきてから振込む事) ロータリーの友事務所 TEL.03-3436-6651 銀行名 三井住友銀行 浜松町支店 口座名 一般社団法人ロータリーの友 事務所 口座番号 (普)7450015	
C2	ロータリーの友 英 語 版 購 読 料						540 会員数の10%は購読下さい 2017年 No.76 発行		
C3	ロータリー手帳						648 送料別途		
C4	その他の出版物								
D1	地 区 資 金	4,050	4,050	8,100	2,025	2,025		国際ロータリー 第2550地区ガバナー事務所 〒320-0826 宇都宮市西原町142 宇都宮グランドホテル内 TEL.028-651-2550 FAX.028-651-2551 銀行名 栃木銀行 本店 口座名 RID 2550 会計長 倉井 章 口座番号 (普)1148562	
D2	ガバナー月信購読料	1,000	1,000	2,000	500	500			
D3	地区大会分担金	5,000	5,000	10,000	2,500	2,500			
D4	ガバナー事務所協力金	2,825	2,825	5,650	1,412	1,412			
D5	ガバナーエレクト協力金	250	250	500	125	125			
D6	青 少 年 奉 仕 基 金	2,650	2,650	5,300	1,325	1,325			
D7	ロータリー財団学友基金	25	25	50	13	13			
D8	全国 I A C 研究会協力金	250	250	500	125	125			
	D 1 ～ D 8 合 計	16,050	16,050	32,100	8,025	8,025			
E1	地区研修・協議会登録料	ホストクラブから請求された金額							ホストクラブから請求された 預金口座へ
E2	I M 他 会 合 登 録 料								
E3	P E T S、会長幹事会、他登録料								

A1～A4 国際ロータリーへの振込(人頭分担金、比例人頭分担金(新会員分)、ザ・ロータリアン誌購読料、資料代)

- ・三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 6733244 国際ロータリー日本事務局
- \*必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。 **FAX 03-5439-0405** 又は、kifu@rotary.org

A5～A6 ロータリー財団への寄付

- ・三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 3978101 公益財団法人ロータリー日本財団
- \*必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。 **FAX 03-5439-0405** 又は、kifu@rotary.org

B1～B2 公益財団法人 米山記念奨学会への寄付

- ・三井住友銀行 京橋支店 普通預金 0920373 (財)ロータリー米山記念奨学会
- \*必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。 **FAX 03-3578-8281**

C1～C4 ロータリーの友よりクラブ宛案内(注文部数)がきますので、その後処理してください。

D1～D8 地区資金は、前期分は7月に、後期分は1月に前期新入会員分を含めてクラブ宛ご請求しますので、お振込みをお願いします。後期新入会員分は、4月にご請求いたします。

地区会計長 倉井 章

## 32. 【黒磯ロータリークラブ物品目録】

NO	品名	数量	NO	品名	数量
1	国際ロータリー加盟認証状	1	21	呼 鐘	2
2	クラブ定款・細則	1	22	黒磯クラブバナー原本	1
3	議 事 録	1	23	表 彰 状 綴 り	1
4	ク ラ ブ 旗	1	24	20周年記念 8m/i フィルム	2
5	鐘 ( ハ ン マ ー )	1	25	黒 板 ク リ ー ナ ー	1
6	マーク付きスピーチ台	1	26	新人会員用バッヂ	8
7	ロータリーソング歌詞台	1	27	ロータリーテーブルフラッグ	8組
8	財団ファウンデーション 4000%他	一式	28	万 国 旗	1セット
9	表 彰 状 及 び 盾	一式	29	デジタルレコーダー	1
10	スチール戸棚 W900	2	30	ハンディーレコーダー	1
11	スチール戸棚 W1800	4	31	職 業 宣 言 レ ポ ー ト	1
12	会員制個別ケース	2	32	国 旗	1
13	アルミ製カバン	1	33	テ ン ト	1
14	卓 上 時 計	1	34	S A A 用 た す き	5
15	ク ラ ブ バ ナ ー	106	35	黒磯クラブ用たすき	94
16	インターアクトバナー	75	36	デジタルカメラ	2
17	マイクスタンド	1	37	ポラロイドカメラ	1
18	ポールハリス伝記他	一式	38	カメラ	1
19	花 瓶	9	39	ノート型パソコン DELL Inspir5100	1
20	硝 子 ベ ル	1	40	ノート型パソコン DELL VOSTRO	1

NO	品名	数量	NO	品名	数量
41	会長・副会長・幹事、名札、盾	一式			
42	国際ロータリー加盟認証状再発行 2000～2001	1			
43	ガバナ－訪問用 席札一式	一式			
44	第一グループゴルフ大会 優勝旗	1			
45	大りボンバラ（白）	8			
46	中りボンバラ（白）	25			
47	大りボンバラ（赤）	4			
48	ロータリー席札（小）	57			
49	角 2 封筒	500			
50	角 3 封筒	800			
51	角 4 封筒	500			
52	デスクトップパソコン HP dc5800	1			